



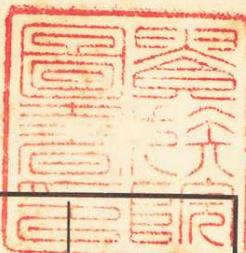
院



法學博士 稲田周之助著

# 政治心理論

東京 嶺松堂書店 發兌



法學博士 稲田周之助著

# 政治心理論

東京 嚴松堂書店 發兌

A16  
22



727406

## 序言

一、本書ハ、政治心理學ノ梗概ヲ述ヘ、内政外交、其他社會ノ事物ニ就テ、其應用ヲ示スコトヲ旨トス。著者嘗テ政治學叢書「政治心理學」ヲ公ニシテ、其研究ノ要領ヲ舉ケタレトモ、爾來歲月ヲ閱シテ、自ラ其ノ不備ノ點多キコトヲ覺リ、且大正十二年九月一日ノ災厄ニ遭フテ、其書ノ書肆ニ在ルモノ悉ク焼失シタルヲ以テ、此ニ新タニ本書ヲ刊行シテ、自己ノ研究ヲ支持スルコトヲ務ム。

二、前著「政治心理學」ハ、大正三年夏秋ノ交、記述セルモノニシテ、學理ヲ序スルノ外、當時ニ於ケル新思想新事實ヲ取リテ、検討ノ資ト爲スニ力メタリ。其ノ學理ニ屬スルモノハ、今日トテモ、變易スルコト無シト雖モ、爾來、思想並ニ事實ノ更ラニ新タナルモノアリ、特ニ千九百十四年ヨリ五箇年ニ涉ル大戰

役アリ、戰後ニ於ケル重大事相續イテ起リ、其ノ政治心理的研宄ノ甚タ急切ナルモノアリテ、著者ヲシテ其心力ヲ此ニ傾倒セシム。故ニ前者ニシテ焼失スルコトナカラシムルモ、著者固ヨリ其版ヲ新タニセント欲シタリ。偶々巖松堂主人ノ新著刊行ヲ慾通スルアリ、乃チ之ヲ政治學叢書ヨリ引き離シテ、獨立ノ著書トシテ公刊ス、即チ是レ著者カ政治學叢書以外ノ最初ノ著書ナリ。

三、著者、九月初旬ヲ以テ此稿ヲ起ス、環堵蕭然風日ヲ蔽ハス、破屋數ハ雨ヲ漏ラス、加之、家人食物飲料水ナキニトヲ告クル頻々、此時ニ當リテ、東京市ノ過半ハ焦土トナリ、罹災者街路ニ墳塞シ、物情騒然タリ、著者自身亦憂フヘキ事アリ、悲シムヘキ事アリタレトモ、其ノ思索ニ耽リ、記述ニ専ラナル間ノミハ、惟精惟一、マタ憂悲其胸ニ往來スルコト無キヲ得タリ。蓋シ思索記述ハ、窮苦ニ居ル者ノ最好工夫ナリ、政治心理學ハ、著者多年刻苦スルトコロナリト

云フト雖モ、著者ヲ窮苦ノ境ニ安ンセシムルモノ、亦此政治心理學ナリ。

大正十二年十月十五日

稻田周之助

政治心理論

目次



第一編 總說

.....

第一章 政治心理學 ..... 一

第二章 超個人的心理 ..... 七

第三章 政治學ノ根據 ..... 四

第二編 組織的集團ノ心理

第一章 家族並民族 ..... 三

第二章 國家組織 ..... 三

目次



第三章 國際關係 ..... 究

- 第三編 非組織的集團ノ心理 ..... 充  
 第一章 非組織的集團心理ノ解說 ..... 充

- 第二章 宣傳 ..... 売  
 第三章 模倣 ..... 三

- 第四章 印象 ..... 九二  
 第五章 非組織的集團心理ト組織的集團心理ト

ノ關係 ..... 一〇

第四編 政治心理ノ正體 ..... 二三

- 第一章 正體心理 ..... 一三

第二章 義勇奉公 ..... 二四

- 第三章 共働相助 ..... 二三九  
 第四章 正義人道 ..... 一五

- 第五章 革新改造 ..... 一六四

第五編 政治心理ノ變態

- 第一章 變態心理 ..... 一七九  
 第二章 群衆心理 ..... 一八九

- 第三章 革命心理 ..... 一九九  
 第四章 戰爭心理 ..... 二二一

- 第五章 犯罪心理 ..... 二三一

目 次 終

# 政治心理論

稻田周之助著

## 第一編 總 說

### 第一章 政治心理學

定義



政治心理學ハ、人類政治生活ノ體様ヲ、心理學上ヨリ、研究スルトコロノ學問ナリ。

人類政治生活ノ體統及ヒ作用ハ、極メテ錯綜、其ヲ唯物的ニ研究スルモノアリ、其ヲ唯心的ニ研究スルモノアリ、其ノ組織構成ヲ尋繹スルモノアリ、其ノ發生運行ノ本源ヲ求ムルモノアリ、各々其ノ取ルトコロニ由リテ進ミ、其ノ

至ルヘキトコロニ至リ、其ノ止マルヘキトコロニ止マル。然レトモ、是等各種ノ研究ヲ綜フルトコロノ全體カ、人類政治生活ノ全體ヲ成スモノニシテ、其一ヲ取リテ其他ヲ措クヲ得ス、只之ヲ研究スル者ノ力自ラ限リアリ、其研究方法亦一定ノ體統アリ、是レ其ノ相共ニ専ラ攻ムルヲ要スル所以ナリ。人類政治生活ノ最モ原始的状態ハ、家族ナリ、親近家族、相続ヒテ氏族ヲ成シ、民族ヲ成シ、遂ニ國民ヲ形クル。其ノ國民ヲ基礎トシテ、政治組織ヲ成スモノヲ、國家ト爲ス。國家ト國家トノ間、更ニ國際關係アリ、其ノ家族ヨリ以上、國際關係ニ至ルマテ、皆是レ人類共同シテ集團ヲ成スノ状態ナラサルハ無ク、政治生活ハ即チ集團生活ナリ、政治心理ハ即チ集團心理ナリ。

人類集團生活ノ發達ノ次第ヲ尋ヌルモノヲ、歴史ト爲ス。然レトモ、歴史以前ノ事ハ、則チ人類學、人種學、考古學ニ由ルヘク、更ニ遡ホルトキハ、地質學ノ研究ニ賴ラサルヲ得ス、而シテ是等ハ、皆唯物的研究方法ニ由ルモノナリ。

#### 研究方法

其ノ歴史ニ屬スルモノモ、人生ノ事物ヲ客觀的ニ序述スルヲ旨トシ、希臘以來ノ學者、好ミテ心理ヲ說キ、精神ヲ談スルモ、固ヨリ一ノ學問トシテ心理ヲ明カニスル者ナク、近世心理學其體ヲ具フルニ及ヒテモ、個人ヲ以テ其ノ研究ノ對象ト爲シ、自然人ノ個體ヲ其限界ト爲スヲ以テ、集團ニ固有ノ心理アルコトヲ省ミス。特ニ十九世紀、自然科學萬能時代、心理學者自ラ數學物理學ノ軍門ニ降リテ、阿從迎合ヲ是レ事トシ、政治學者ニ至リテハ、唯物觀ト個人主義トニ傾倒シテ、其ノ及ハサルヲ畏ルルノ情アリ、是レ政治心理ノ研究ノ微ニシテ顯ハレサル所以ナリ。

然レトモ、政治學ハ、人類政治生活ニ關スル總括的學問ナリ、其ノ唯物的研究ト唯心的研究トヲ綜合シテ、此ニ初メテ其全體ヲ成スヲ得ヘク、其一ヲ取りテ其他ヲ措クヲ得ス。且其ノ唯物的要素ナルモノノ原動力タルモノハ、則チ唯心的要素ナリ、政治的事物ノ現狀ト其轉變トヲ解説スルノ根據ハ、即チ

政治心理ナリ、政治學ヲ研究スル者ニシテ、政治心理學ヲ閑却スヘカラサルヤ論ナキナリ。

且今日、學者ト非學者トヲ問ハス、好ミテ政治ヲ談ス、其ノ學者ノ言ヒ難シト爲ストコロノモノハ、易々トシテ説キ去ルノミナラス、學者亦其攻究スヘキ所ノモノヲ棄テテ、非學者ノ群ト相雷同阿附ス。千九百十四年大戰役勃發以來、重大事頻リニ起リ、奇怪變異數ハ現ハレテ、窮極アル無ク、人ノ之ヲ解スルモノ、從テ其説ヲ爲セハ、則チ從テ支吾ス、是レ其事、一々常人ノ思量ノ外ニ出ツルカ爲メナリト云フト雖モ、抑モ亦其ノ本源ヲ理會シ得サルノ過ニ坐スルモノナラサランヤ。國民ノ意思ト曰ヒ、公議輿論ト曰フ、政治心理學ヲ離レテ之ヲ説クトキハ、遂ニ空疎ニ流ルヘク、民族自決論、世界的革命論、其他所謂新思潮新運動ナルモノ、若シ變態的政治心理ヲ理會シ得サル者ヲシテ之ニ對セシメハ、其ヲ奇怪驚クヘク、危險畏ルヘキモノト爲シテ、此ニ處スル

所以ラ知ラサラントス、寧ロ憫ムヘカラスヤ。

初メ、著者、大正三年、政治學叢書「政治心理學」ヲ公ニスルヤ、或ハ其ノ故ラニ新奇ナル文字ヲ用フルヲ咎ムル者アリ、是レ我カ日本ノ學者、未タ政治心理學ナル學科ヲ認メス、歐米人トテモ、其ヲ獨立ノ學科トシテ序述スル者ナキカ爲メナリ。然レトモ、是ハ必シシモ著者カ擅マニ創作セルモノニアラサルナリ。佛蘭西ノ政治學者 Emile Boutmy、ノ著書 *Essai d'une psychologie politique du peuple anglais au XIX siècle* 並 *Elements d'une psychologie politique du peuple américain* アリ明カニ、政治心理ナル語ヲ用フ。獨逸心理學者 ヴントノ所謂 Wilker psychologie 亦人類政治生活ノ心理狀態ヲ闡顯スルモノタリ。只前者ハ政治論ニ專ラニシテ、心理學序述ニ缺クル所アリ、後者ハ集團心理ヲ學問的ニ統理スルニ專ラニシテ、其力ヲ未開民族幼穉者等ノ研究ニ傾キ、文明國民ノ事ヲ閑却スルノ憾アリ。其他、佛蘭西學者 グスター、ルボン、タルド、デュルケ

ム等、皆集團心理ヲ擴メテ之ヲ充テ、其應用極ナシ。著者ノ取りテ以テ政治心理學ト爲ストコロノモノハ、其名ハボートミーニ依ルモ、其研究ノ内容ハ則チ其資料ヲ集團心理學即チ超個人心理學ニ取リ、其ノ人類政治生活ノ原動タリ表現タルモノヲ舉クルニアリ。且著者ノ求ムルトコロハ、今日ノ強大文明國民ノ、現實的政治問題及ヒ國際關係ニ就テ、政治心理ノ學說ヲ述フルニアリ、以上諸大家ノ所說ノコトキハ、或ハ取り、或ハ取ラス若シ其ヲ以テ大膽ニ過クルト爲ス者アラハ、著者甘シテ其責ニ任スヘシ。

## 第一章 超個人的心理

古來心理ヲ研究スル者、専ラ個人ヲ以テ其對象ト爲シ、生理學解剖學ト相並ヒテ、其地歩ヲ占メントス、心理學ノ幼穉ナル時代ニアリテハ、是レモ亦已ムヲ得サルナリ。然レトモ、心理學ハ、決シテ生理學解剖學ノ隸屬者ニアラサルナリ、個人ハ固ヨリ心理ノ所有者ナリ、然リト雖モ、人ノ身體力、遺傳ト其周圍ノ事物トニ依リテ發達スルコトタ、人ノ精神亦其遺傳ト周圍ノ事物トノ製作物ナリ。二者ノ相異ナルトコロハ、前者ハ、自己ヲ中心トシテ發生スルニ對シテ、後者ハ、其周圍ヲ本體トシテ發生ス、前者ニハ、自然的限界アリ、後者ニハ限界ナルモノナクシテ、内外相渾化ス。古人、人ハ社會的動物ナリト爲シ、孤立ノ人アリトハ想思シ得スト爲シタルハ、専ラ心理上ヨリノ考察ニ來レルモノニシテ、生理學解剖學ヲ以テシテハ、之ヲ解説シ得サル所ノ事タリ。

## 集團心理

俗人ヲ以テ之ヲ見レバ、人ノ心理ハ、自己的發生ナリ、然ルニ、學問的研究者ヲシテ云ハシムレハ、自己發生的心理ナルモノハコレ無クシテ、總テ是レ模倣ナリ、誘導ナリ、周圍ノ印象ナリ、外間ノ影響ナリ。タルドハ、言語風俗、慣習思潮總テ人ノ模倣性ノ產物ナルコトヲ論證シテ、模倣ノ法則ヲ立テ、社會ハ即チ模倣ナリト爲シ、デュルケームハ、心理ハ人類ノ集團ニ存在シ、個人ノ周圍ニ浮動磅礴ス、個人ハ、其ノ霧團ニ呼吸シテ、其ノ分ケ前ヲ取ルニ過キスト爲ス。集團心理研究者ノ主張、亦盛ナリト謂フヘキナリ。集團心理研究者ノ缺點ハ、人ノ本能及ヒ遺傳ヲ閑却シテ、専ラ其時其處ニ表現シタル心理狀態ヲ說クニアリ。然レトモ、更ニ迦ホリテ云ハ、本能及ヒ遺傳其モノモ、亦人類社會生活ノ產物ナリトセハ、彼等ノ主張ハ、大體ニ於テ其論理ノ正シキコトヲ認メサルヲ得ス。

然リト雖モ、集團心理ヲ說ク者トテモ、決シテ、個性カ、心理ノ所有主タル場合

## 有機的組織

アルコトヲ拒ムノ理由ナキナリ。大凡獨立自存、其體ヲ成スモノヲ、生命ノ主體ト爲ス、生命ノ主體タルモノハ、皆心理ノ所有主タリ得ヘシ。個人ハ生命ノ主體ナリ。家族モ、生命ノ主體タリ、民族ト曰ヒ國民ト曰フ、亦生命ノ主體タリ。國民ノ最モ完全ナル組織ヲ國家ト爲ス、國家ハ、人ヲ以テ成リ立ツトコロノ人ナリト云フハ、其ノ生命ノ主體タル事實ヲ指シテ云フニ外ナラス。乃チ生命ノ主體タルモノハ、自ラ獨立自存以テ其ノ存在ヲ主張スヘキ組織ヲ具有シ、其部分ハ、全體ノ爲メニ働キ、其ノ働キニハ、分業アリ、連絡アリ、統一アリ、調和アリ、之ヲ總攬スルトコロノ首腦アリテ、其體ヲ具フ。其ノ體ヲ具フルモノハ、必ス其ノ自存獨立ノ意思ヲ固有ス、其意思ハ、各分子ニアラスシテ、全體ニアリ、全體カ其意思ヲ構成スルニハ、其々ノ機能アリ、其々ノ順序體統アルコトヲ要ス。一ノ家族ニ一ノ意思アリト云フハ、家長ト其家族トノ間ニ親熱セバ、觀念及ヒ感情アリ、之ヲ祖先ニ承ケテ、之ヲ子孫ニ傳フル

## 個人心理

コトヲ指シ、一ノ國家ニ一ノ心理アリト云フハ、國民ノ意思能力ヲ代表スルトコロノモノヲ以テ、國家機關ノ基礎ト爲シ、公議輿論ノ力ニ賴リテ國政ヲ行フノ謂ナリ。家族ト曰ヒ、國家ト曰フ、固ヨリ個人ニアラスシテ、個人ノ集團ナリ。然レトモ、其ノ一ノ生命ノ主體タルヨリ云フトキハ、即チ是レ個性ヲ有スルモノタリ。此種集團心理ハ、超個人心理ニ屬スルヤ論ナシト雖モ、其ノ個性ヲ失ハサルナリ。

集團心理ハ、超個人心理ナリ、集團心理ヲ說ク者、固ヨリ個人ノ心理ヲ說クモ、個人心理研究者ノゴトク、個人ヲ本位トシテ之ヲ言ハスシテ、却テ其反對ニ、其ノ集團ヲ本位ト爲シ、其ノ外間ノ境遇、周圍ノ勢力ノ個人ニ及ホス所以ノモノヲ明カニスルコトヲ務ム。之ヲ個人心理論者ノ云フトコロニ比スレハ、其ノ言フ所普遍的ニシテ、浮動磅礴、中核ナク輪廓ナキニ似タリト雖モ、由來心理上ノ事ハ、生理解剖若クハ物質的機械的形體ニ拘束セラル

ルコト無キヲ以テ其ノ本領ト爲シ、中核ナキニアラス、只個人ニコレヲ求メサルマテナリ、輪廓ナキニアラス、只個人ニ就テ之ヲ云ハサルマテナリ。且其ノ生命ノ主體タル集團ノ心理ヲ說クニ當リテハ、其ノ首腦、其ノ機關ノ組織體統ヲ解説シテ、其ノ體様及ヒ作用ヲ示スコト極メテ明白且嚴格、個人心理論者ニ比シテ、一層詳密且的確ナルモノアリ。

此ニ人類ノ集團トイフ、二以上ノ人ニシテ、其間ニ何等カノ交渉アルモノヲ指シテ云フモノタリ。或集團ハ、家族、氏族、民族、國民トイフカ如キ、一定ノ組織アリ、體統アリ、生命ノ主體タリ得ヘク、或集團ハ、或時或場所ニ於テ相集合スルモノニシテ、議會、集會、若クハ或目的ノ下ニ集合スル群衆ノコトキモノ此ニ屬ス。其他、時又ハ場所ニ一定スルコトナク、單ニ世間又ハ社會ト稱スル衆人ノ間ニモ、一ノ心理アリテ發生シ作動スルコトアリ。集團心理ハ、即チ是等總テノ場合ニ於テ現ハルルトコロノ意思感情ノ全體ヲ含ムモノト

ス。乃チ集團トイフモ、俗語ノ集會又ハ團體ヲ意味セスシテ、二以上ノ人ニシテ一定ノ交渉ヲ有スルモノノ總テヲ指スモノトス。

人類ノ身體ト精神トハ、常ニ相伴フト云フモ、精神ハ固ト無形ナリ、體軀ヲ以テ之ヲ限界シ之ヲ規制シ得ル所ニアラス、故ニ個人心理學者ヨリ之ヲ觀レハ外界ノ事ハ、ニ個人ノ心理ニ依リテ支配セラルモノニシテ、是レヲ推シテ、心外無物ヲ說キ、天地ハ卽チ我ナリ、我ハ卽チ天地ナリト爲ス、然ルニ、超個人心理論者ヨリ之ヲ觀レハ、人ノ自我ヲ形クルモノハ、其周圍ノ力ニシテ、我自身ノ意思ナリ、感情ナリト爲ストコロノモノモ、其實ハ外界ノ影響ノ集中セルモノニ外ナラス、此二者各々自ラ取ルトコロニ專ラニシテ、他ヲ排シテ顧ミサルハ過テリト雖モ、二者共ニ真理ノ一半ヲ相分ツモノタルヤ言ヲ待タス。而シテ政治學研究者ノ根據トスル所ハ、主トシテ超個人的心理ニアルヲ以テ、専ラ其力ヲ此ニ致スト云フノミ、著者ハ、決シテ個人心理論者ノ

研究ヲ輕易スル者ニアラサルナリ。

### 第三章 政治學ノ根據

政治學ハ多衆人類ノ永久的集團ヲ對象トシテ、其ノ政治生活ヲ研究スルトコロノ學問ナリ。政治生活其ノモノハ、心理作用ノ表現ナリ、其ノ政治機關ノ組織及ヒ機能ハ、一ニ之ヲ政治心理ニ原ケテ之ヲ理會セサルヘカラサルハ勿論、國家又ハ國際ニ事アルニ當リテ、其ノ眞實ヲ正シ其ノ動靜ヲ察スル亦其心理的研究ニ由ルノ外ナシ。

學者俗人共ニ立憲政治ハ、國民ノ意思ヲ基礎トスルノ政治ナリト稱ス、然レトモ其ノ所謂國民ノ意思トハ、果シテ何ヲ指スカ。若シ個人心理論ヨリ云ハハ、個々人々皆其ノ心アリ、千萬人ハ則チ千萬心ナリ、政治ノ基礎ヲ千萬區々ノ心ニ求ムルヘカラサルヤ論ナキナリ。且個人ノ情意ハ、轉移極マリナシ、昨ノ是トスル所ハ、今ノ非トスル所ナリ、今日取ル所ヲ以テ明日ヲ規スル

モ、亦不可能ナラスヤ。又會議法ニ定足數ノ制アリ、多數決ノ法アリ、若シ個人ノ意思ヲ單位トスルトキハ、是等ノ制法モ、亦無意味ニ歸セサルヘカラス、併ナカラ、集團心理論、超個人心理論ヲ前提トシテ之ヲ解スルトキハ、之ヲ説クコト甚タ易々タリ。國民ノ意思又ハ國家ノ意思ト云フハ、國家ト云フ有機的集團ヲ基準トシテ、此命題ヲ造り出スヲ以テ、個々人々ノ意思感情ハ其ノ間フトコロニアラス、千萬人ニ千萬心アルコトハ、固ヨリ之ヲ拒マス、然レトモ、千萬人ヲシテ一心ヲ抱懷セシムルコトハ、超個人心理者ノ是ヲ以テ當然ト爲ストコロナリ、且議會ハ自ラ議會ノ意思アリ、集會ニハ自ラ集會ノ意思アリ、其ヲ發生セシメ行動セシムルニ自ラ其道アリ、必シモ其ノ個々人々ニ拘束セラルルヲ要セス。國家カ立憲政治ヲ行フハ、全國民ノ意思能力ヲ統綜シテ、之ヲ公共ノ事ニ致サシムルカ爲メナリ。國民ハ一ノ有機的集團ナリ、一定ノ機關ヲ設ケ、其機能ヲ盡クストキハ、以テ能ク其意思ヲ組成シ

表現シ得ヘシ。且超個人心理學ノ論理ニ依レハ人心ハ社會ノ製作物ニシテ、宣傳者アリテ、之ヲ流布シ、感受者アリテ、之ヲ模倣ス、心理ハ則チ人ノ宣傳性ト模倣性トノ產物ナリ。宣傳性ト模倣性トヲ助ケテ、其勢ヲ爲スモノヲ印象トナス、印象ハ、周圍ノ情形ノ人ヲ動カス所以ノモノタリ。群集心理ト曰ヒ、公議輿論ト曰フモ、皆宣傳模倣及ヒ印象ノ成果ニシテ、其本源ハ個人ニアラスシテ、個人ヲ超越シタル勢力ニアリ。是等心理ト發動ハ、固ヨリ個人ヲ假リテ現ハルルモ、此時ニ當リテ、個人ハ多衆ノ一分子トシテ存在ス、時トシテハ、其ノ自己意識ヲ失フテ、多衆ノ器械トナリテ、働クコトスラコレ有リ。之ヲ要約スレハ、政治ノ上ニ現ハルル意思若クハ心理ハ、或ハ生命主體タル有機的組織ノ機能トシテ表現シ、或ハ一定ノ時一定ノ處ニ於テ、多衆ノ有スルトコロノ意思感情トシテ表現スルトコロノモノニシテ、政治上ノ要義若クハ用語ハ、主トシテ此種超個人的表現ニ原ツクモノタリ。

人ニ尙フトコロハ、其理性ノ强大ナルニアリ、人生ノ事々物々、悉ク其ノ論理ヲ有セサルハナク、其ノ物理數理ト相適ハサルモノ無キヲ期ス。且人性保守ヲ好ミ、順序ヲ重ンス、此ニ由リテ此ニ行ク、其道甚タ明白ナルモノアリ、政治上ノ法則規則、皆此ニ基カサルハ無キナリ。然レトモ、人心ニ常態アルト同时ニ、其變態アルコトヲ忘ルヘカラス。人ハ理性ヲ以テ克ツト云フト雖モ、若シ何モノカアリテ、人ノ性ヲ奪フトキハ、其智情感想一々其常ニ反ス。人ノ性ヲ奪フモノハ、强大ナル恐怖、驚愕、悲痛、苦惱、失望、憤怒ニ若クハ無ク、是等強大ナル壓力ヲ受ケテ、自ラ其中ヲ失フトキハ、其ノ取ルトコロヲ棄テ、其ノ尊フトコロヲ卑シミ、飽クマテ倒逆的、飽クマテ破壊的ニ出ツ、且變態心理ハ強烈ナル傳染性ヲ有シ、一人之ヲ宣傳スレハ、千萬人之レニ雷同シ、一地方ニ發作スレハ、忽チ他地方ニ及フ、其ノ勢ヲ爲スニ當リテ、澎湃洶湧、天ヲ滔ス、其ノ理否得失ノコトキハ、復タ之ヲ問ンモノナキナリ、然リト雖モ、人ハ固ト

理性ノ動物ナリ、倒逆ト破壊トハ、其ノ性ニアラス。故ニ變態心理ハ、一タヒ其ノ勢ヲ成スモ、遂ニ其本ニ反ヘルノ時アリテ至ラサルヘカラス。其本ニ反ヘル、自ラ迅速アリ、所謂群衆心理ノ如キハ、其時其處ニ限リテ存在シ、殆ト持続性ヲ有セサルニ對シテ、革命心理ノ如キハ、深ク心胸ニ刻マレ、其持続期甚タ長キノミナラス、一旦止息スルモノ數バ間歇的ニ之ヲ繰リ返スコトアリ。ルボンハ、佛蘭西大革命當時ニ發生シタル佛國民ノ革命心理ハ、爾後五十年間、數バ其發作ヲ示メシタルコトヲ論證ス。近時戰爭心理ヲ研究スル者アリ、ルボン、ボートロウ等、其先聲ヲ上ク、英米心理學者相唱和ス。所謂戰爭心理ナルモノモ、亦變態心理ノ一現象ニシテ、常理常數ヲ以テ之ヲ解説シ得サルトコロノモノタリ。戰爭心理研究者ノ理趣未タ明白ナラス、其ノ序述スルトコロノ資料スラ不完全ナルハ甚タ遺憾ナレトモ、其ノ變態心理トシテ實在シ、其ノ政治上ニ及ホス影響モ亦極メテ大ナルモノアルコトハ、疑

ヲ容ルル餘地ナシ。而シテ千九百十四年大戰役勃發ニ續イテ、歐羅巴各地ニ一揆暴動アリ、革命運動アリ、露西亞ノ大革命、愛蘭ノ獨立アリ、此間ニ發生シタル變態心理ハ、戰爭心理ト相抱合シテ、氣餒ヲ上ク、輓近世界ノ出來事ノ大部分ハ是等變態心理ノ表現ナリ。

且著者ノ見ル所ヲ以テスレハ、階級爭鬭ニ依リテ現ハルルトコロノ階級觀念ナルモノモ、亦變態心理ノ一種類タリ、人種爭鬭ニ依リテ現ハルルトコロノ人種觀念ナルモノモ亦變態心理ノ一種類タリ、人ハ其職業、其經濟的要求ヲ相同シクスルモノ多ク、相異ニスルモノ亦多シ然レトモ其ノ相同シキヲ見テ、直チニ以テ一ノ階級ナリト爲サス、其ノ相異ナルヲ見テ、直チニ以テ一ノ反對階級ト爲スノ謂レナシ多クノ場合ニ於テ相同シキモノ、相互通ニ無關心ナルコトク、相異ナルモノモ亦相互ニ無關心ナリ。只相同シキモノ結ヒテ、相異ナルモノト争フニ及ヒテ、此ニ初メテ階級觀念(Classeconsciousness)ヲ生

シ、階級觀念アリテ、此ニ初メテ階級ヲ以テ目スヘシ。又人種ノ異同ハ必スシモ政治問題ヲ伴フモノニアラスシテ、同人種固ヨリ相争ヒ、異人種固ヨリ相親シムヘシ、只人類集團ヲ相分チテ相争フニ及ヒテ、其ノ人種ノ同シカラサルコトヲ舉ケテ以テ敵愾心ヲ高ムルノ資ト爲ス、此ニ於テ、初メテ人種觀念 Race-consciousness アリ、人種觀念アリ、此ニ初メテ人種爭鬭ヲ引き起シ來ル。而シテ階級觀念若クハ人種觀念ノ發動スルトコロ、多クハ常理常識ヲ以テ之ヲ解説シ得ス、猜忌、妬嫉、呪詛、構陷ハ、尋常人ノ間ニアリテハ見テ以テ陋トナストコロナレトモ、階級爭鬭者、人種爭鬭者間ニアリテハ、之ヲ以テ相競ヒ、其ノ及ハサルヲ畏ルノノ情アリ、理否利害ハ、人ノ詳カニ知ラント欲スルトコロナレトモ、是等爭鬭者ハ、則チ争鬭ノ爲ニハ之ヲ顧ミルニ違アラスト云フコトヲ以テ相誇ル。階級爭鬭カ、兩損共倒レタリ人種爭鬭カ、危險ト損失トヲ贏チ來タスコト甚タ明白ナルニ拘ハラス、猶ホ此ニ熱中シテ盲目的

ニ相争フヲ見ルトキハ、是亦人生ノ疾患ニシテ、其病根タルモノハ、則チ政治的變態心理タルヤ争フヘカラス。

夫レ人ノ尙フトコロハ理性ノ强大ナルニアリ、野蠻未開人民ニシテ、理數ノ外ニ逸スルハ、已ムヲ得スト爲スモ、文化進ミ、智術備ハルモノニシテ、猶ホ變態心理ニ罹ルトイフカコトキハ、危且怪ナラスヤ。且大凡生命ノ主體ナルモノハ、皆自己ノ存在ヲ主張シテ際限ナシ、然ルニ變態心理ハ、倒逆的ナリ、破壊的ナリ、自己ノ存在ヲ危クスルモノタリト。然リ、其ノ生々自存ノ理ニ背キ、常理法則ノ外ニ逸スルノ故ヲ以テ、之ヲ名付テ變態心理ト爲ス、變態心理ハ、人生ノ疾患ナリ、自殺的發作タリ、而シテ是レ即チ人類固有ノ問題タリ。人ニ自存的行動アルト同時ニ、自殺的行動アルコトハ、野蠻未開人ト、文明國民ト、相同シキトコロニシテ、文化智術進ムニ伴フテ、其ノ自殺的行動モ亦増進シ、其極、其國ヲ亡ホシ其民族ヲ滅スルニ至ルモノスラコレ有リ、一社會學者

カ、自殺者ノ數ト、烟草及ヒ酒ノ消費分量トニ依リテ、其ノ文化ノ程度ヲ測定シ得ヘシト言ヘルハ、甚タ皮肉ニ過クルカ如クナレトモ、亦一觀測法タルヲ失ハス。

## 第二編 組織的集團ノ心理

### 第一章 家族並ニ民族

人類ハ、社會的動物ナリトイフコトハ、古代希臘人先ツ之ヲ唱ヒ、後人之ニ和シテ、其說ヲ定メ、復タ之ヲ疑フモノ無シ。人ノ集團ヲ結フコトハ、家族ニ始マリ、氏族若クハ、民族ヲ成シ、遂ニ國民トシテ、國家ヲ形クルニ至ル。人ノ集團生活ハ、家族ヲ單位ト爲シ、國家ヲ以テ其極ヲ立ツ、國家ヨリ以上、國際關係アリテ、其共同相營ノ規模ヲ擴ムルモ、今日ノ現狀ノ下ニ在リテハ、國際的交渉ハ、未ダ之ヲ目シテ組織的集團ト爲スヲ得サルナリ。

地質學者及ヒ人種學者ノ推究スルトコロニ依レバ、人類ガ、初メテ地上ニ棲息スル時ニアリテハ、未タ社會的集團ナルモノコレ有ラスシテ、個々各々、孤

行ス。其ノ集團的會同ヲ爲スコトハ、地質學上ノ第三期ノ末ニ於ケル冰期ニ始マル。乃チ人類カ、冰層ノ爲メニ逐ハレテ、其ノ遁路ヲ失ヘルモノ、恰好ノ地ニ群居ス。此群居トイフ偶然ノ出來事カ、人類文化ノ爲メニ、其起端ヲ開クモノニシテ、此問ニ、人類ハ、第一ニ、火ヲ用フルコトヲ發明シ、第二ニ、器械ヲ用フルコトヲ發明シ、第三ニ、言語ヲ用フルコトヲ發明ス、此三大發明アリ則チ人ハ他ノ動物ニ異ナリタル進運ヲ開クヲ得テ、是ヨリ後、其發達進歩窮極アル無シ。故ニ人類ノ原始的集團ハ、器械的會同ニシテ、之ニ次イテ、家族トイフガ如キ、血屬的集團ノ發達ヲ見タリト。蓋シ然ラン、然リト雖モ、其レ既ニ器械的會同ナリ、心理ト相關涉スルコト無シ、其關係ハ、人類ノ本能ト若干ノ智識トノ發達ニ由リテ、血屬的集團ヲ形クルノ時ヲ以テ始マラナルヘカラス。大凡生物ニシテ、自己ノ存在ヲ保ツコトニ努メサルハ無ク、又自己ノ種族ヲ保存スルコトニ努メザルハ無シ、自己保存性ト、種族保存性トハ、生

物固有ノ本能ナリト云フ所以ニシテ、親子ト同胞トカ相結ヒテ、血屬集團ヲ形クルトイフコトハ、則チ此本能ニ基クモノタリ。尤モ本能ト曰ヒ、經驗的智識ト曰フ、文學ノ上ニ於テハ、明カニ相區別シ得ヘシト雖モ、經驗的智識、練習的技能ハ、遂ニ遺傳作用ニ依リテ其子孫ニ本具スルニ及ヒテハ、其體様亦本能ト擇フコト無シ、且本能其モノモ、其ノ初メ甚タ微ニシテ、歲月ヲ重ネ、世代ヲ經ルニ從テ、漸ク顯ハル、モノト解スヘクシテ、人類家族制ノ發達モ、亦幾千年幾萬年ノ歴史ノ成果ナリト云ハサルヲ得ス。

人ノ家族ヲ形クルヤ、家長アリテ、全家族ノ支配者タルト同時ニ、全責任者タリ、各家族員ハ、則チ全家族ノ分子トシテ存在シ、作動ス、各家族員間ニハ、分業アリ、連絡アリ、之ヲ統一スルモノハ、則チ家長ニシテ、家長ハ、之ヲ祖先ニ承ケテ之ヲ子孫ニ傳ヒ、其ノ永久ノ存在ヲ求ム、家族制ト祖先崇拜ノ風ト相離ルヘカラサルノ理由亦此ニ存ス。且家族ハ其祖先ヲ崇拜シ、其家法ヲ體シテ

## 家族心理

失ハサルヲ期スルノミナラス、家族其モノハ、則チ祖先ノ遺傳ニ依リテ、其身體精神ヲ形クリ、子ハ親ニ依リテ保育セラレ、教育セラレ、言語慣習、總テ是長者老者ヨリ感得シ來ラサルモノ無シ、是レ一家ニハ一ノ心理アリテ存スルト云フ所以ナリ。

且家族ハ、有機的集團ニシテ、其自身一ノ生命ノ主體ナリ、生命ノ主體タルモノハ自ラ一ノ意思アリテ存スヘキヤ論ナク、家族ノ意思ヲ體表スルモノハ其家長ナリ。實際ハ妻ニ依リテ動カサル、夫アルヘク、子ノ爲メニ左右セラル、親アルヘキヤ論ナシト雖モ、有機的組織ニアリテハ、コレ有ルヲ妨ケサルナリ。乃チ人ヲ支配スルモノハ其頭腦ナリ、呼吸機消化機等ノ刺戟力頭腦ヲ左右スルコトアリト云フモ、人ノ意思カ頭腦ニ依リテ表ハル、コトヲ拒マサルト同一ナリ。

家族制ハ、人類集團生活ノ最モ原始的狀態ナルト同時ニ、最モ現實的要件ナ

リ、家族ハ、社會ノ單位ナリ、古昔草昧ノ世ニ當リテ、人類ノ依リテ以テ其存在ヲ保ツヘキモノハ只家族制アルノミ。人ハ、自然界ノ事物ト鬪ヒ、時トシテハ人相戰ハサルヘカラスシテ、只强大ナル家族ノミ能ク其事ニ堪フヘク、生活ヲ求メ、產業ヲ營ミ、及ヒ兒童ヲ保育シ、幼少者ニ智識技能ヲ授クル等、皆家族制ノ下ノ事ニ屬シ、家長ハ、則チ其全責任者ニシテ又全權能者ナリ。家長カ其家族ニ對シテ、生殺與奪ノ權ヲ專ラニシタルコトハ、東西ノ歴史ノ其揆ヲニスル所ナリ、此時ニ當リテ、帝王侯伯ト稱シ國家政府ト稱スルモノアリト雖モ、畢竟、家族制ノ膨脹セルモノ、若クハ家族制ニ依倣シテ其制ヲ立ツルモノニ外ナラス。且其國家若クハ政府ナルモノハ、家族ヲ以テ單位ト爲シ、其家長ヲ見テ、其家族員ヲ認メス。其後國家制發達シ、社會組織整頓スルニ從テ、其ノ家族制ニ屬スルトコロノ事ハ、漸ク國家若クハ社會ノ管掌ニ移サレ、所謂個人主義ナルモノハ、個々ノ家族員ヲ見テ、復タ家長ヲ認メサラン

トス。然レトモ、今日ニアリテモ、家族ハ、依然トシテ社會ノ現實要件ニシテ、人ノ自己存在ヲ主張シ、自己ノ種族ヲ保存スルノ意思ハ、其根基ヲ家族制ニ求ムルノミナラス、兒童ノ保育、薰陶、訓練老者病者ノ依安怙恃、亦其血屬集團ニ求メサルヲ得スシテ、健全ナル國家ハ、健全ナル家族制ヲ基礎ト爲シ、善良ナル社會ハ、善良ナル家庭ニ賴ラサルヘカラス。

古人ノ賴リ情ミテ生存スルトコロノモノハ、家族ナリ、故ニ、古時ニ在リテ、家族制ノ實用極リナク、從テ家族的集團ノ發達增長、亦極リナシ。所謂氏族又ハ民族ナルモノモ、畢竟家族ノ膨脹セルモノニ外ナラス。然レトモ、家族制カ有機的組織ニシテ、確乎タル現實ヲ有シ、且一ノ生命ノ主體タルニ對シテ、氏族又ハ民族ナルモノハ、有機的組織ニアラス、從テ生命ノ主體ヲ以テ之ヲ目スルナシ。氏族トハ、一ノ血統ニ屬スルモノノ團體ナリト云フモ、氏族大ヲ成シ、且久シキニ涉ルニ從テ、其血統ヲ正ス能ハス。民族トハ、其人種、言語、

風俗、慣習ヲ相同クスルモノ、集合ナリト云フモ、人種ノ異同ハ、必スシモ民族ノ限界タラサルノミナラス、言語、風俗亦人ノ離合集散ノ基準タルコトヲ得ス。且氏族モ又民族モ、一定ノ有機的組織ナク、又發生的機能ヲ具ヘサルナリ、顧フニ、生物進化論者ノ唱フトコロノ、用不用ノ原則ナルモノアリ、大凡物ハ、其ノ必要アリ、作用アルモノハ、發達シ、コレ無キモノハ、退謝ス、氏族民族ノコトキハ、國家制、社會組織、未タ發達セサルノ時ニ當リテ、人ノ家族制ニ依屬スル所以ノモノ甚タ盛ナル爲メニ、家族制此ニ大ニ發達シタルノミナラス、氏族民族等、膨脹的の家族制、擬制的家族制、其形ヲ成シタル所以ニシテ、是等ハ、國家制、社會組織ノ發達ニ伴フテ、其存在ノ理由ヲ遞減シ、家族制ノミハ、其任務猶ホ存スルノ故ヲ以テ、今ニ及シテ其存在ヲ保ツモノト解スルヲ得ヘシ。

今日、世間復タ氏族ヲ說ク者ナシト雖モ、民族心理、若クハ國民性ニ關スル學

說又ハ實際問題ハ、能ク人ノ心ヲ動カスニ足ルモノアリ。併ナカラ、民族心理トハ、人種、言語、風俗、慣習ヲ同クシ、或範圍ニ於テ、其政治生活ヲ共ニシタル民衆ノ心理狀態ノ義タリ。國民性トハ、一ノ民族ニシテ、一ノ國家ヲ形クルヘキ可能性ヲ有スルモノハ、謂ナリ。漠然トシテ之ヲ語ルトキハ、其言甚タ理趣ニ富ミ、之ヲ實際運動ニ利用スルトキハ、大ニ聲威ヲ張ルニ足ルモノアリ、然レトモ、由來民族ナルモノハ、一定ノ有機的組織ヲ有スルニアラス、其ノ血統明白ナラズ、其ノ占ムルトコロノ、地域モ亦限定ナキヲ以テ、今日ニアリテハ、單ニ、人種、言語、風俗、慣習等ノ異同ヲ辨スルノ資ト爲スニ止マリ、是ヨリ以上ニ何等ノ實用ヲモ見出スヘカラズ。之ヲ事實ニ徵ズルモ、一ノ民族ニシテ、分レテ數多ノ國家ニ依屬スルモノアリ、一ノ國家ニシテ、多數ノ民族ヲ包容スルモノアリ、今日ハ、大國家制ノ世ノ中ナルヲ以テ、前者ヨリハ、後者ノ實例甚タ多シ。然ルニ、近年世間、民族自決論ヲ唱フル者アリ、曰ク一ノ民族

ハ、一ノ國家ヲ形クルヘク、民族自ラ其事ハ決定スルノ權利アリト。然レトモ、是レハ時代錯誤ノ謬想タリ。今日國家制發達シ、社會組織整頓スルノ時ニ及ヒテ、天下復タ民族ナルモノヲ容ル、ノ餘地ナシ。且民族自身ハ、生命ノ主體ニアラス、有機的組織ヲ有セス、自ラ決定シテ國家ヲ成ストイフカ如キハ、根據ナキ妄誕ト言ハサルヲ得ス。又國民性論者モ亦往々ニシテ其過ヲ同クスルコトアリ。一ノ國家ヲ形クトコロノ人民カ、其人種、言語、風俗慣習及ヒ歴史傳統ヲ同クスルトイフコトハ、甚タ望マシキ事ニ相違ナシト雖モ、國家ニハ、自ラ國家ノ發生アリ、展開アリ、政治的要件、經濟的要求、亦コレヲ規制スル所以ノモノアルヲ以テ、現實的國民ト論者ノ所謂國民性トハ、必スシモ相一致スルコト無シ。且十九世紀以來ノ國民性論ハ多クハ、或目的ヲ達スル爲メノ手段トシテ、利用スルモノタリ、例へハ伊太利マンシニ等カ、一ノ國民性ヲ有スルモノハ、當然一ノ國家タルヘク、列國ハ之ヲ國際ノ一員

トシテ承認スルノ義務アリト主張シタルハ、伊太利統一ノ目的ヲ達スル爲  
メニ之ヲ語リタルモノタリ。汎日耳曼運動汎スラヴ運動、大塞爾維運動ノ  
コトキハ國民性論ヲ器械トシテ、其侵略慾領土慾ヲ満タントスルモノタ  
リ、是等國民性論ニ學問上ノ根據ナキハ、論ヲ待タサルナリ。

## 第二章 國家組織

國家ハ人類集團生活ノ最モ發達シ、最モ整頓セル狀態ニシテ、其ノ組織統制  
ノ嚴正ナル何モノモコレニ比スヘキ無シ。國家ノ元型ハ、家族ナリ、家族ヲ  
以テ單位ト爲シ、家族制ノ上ニ架スルニ更ニ高キ家族制ヲ以テス、原始的君  
主制ハ、家長權ヲ其マハ移シテ君主權ト爲シ、君主ハ家長的國首タリ、總長タ  
リ。原始的共和制ハ、家族員ノ會議ニ依リテ、其共同ノ公務ヲ處理スルモノ  
タリ。此時ニ當リテ、家族ハ、完全ナル自治體ニシテ、國家アリト雖モ、家族ノ  
内事ニ干涉スルコトナク、家長ハ、其家族員ニ對シテ、生殺與奪ノ專權ヲ有シ、  
一ノ家族ト他ノ家族トノ間ノ事モ、亦其ノ實力ヲ以テ之ヲ解決シ、國家ハ此  
ニ與カラス、決闘復讐ハ、其ノ最後ノ手段タリ。古時ノ帝政ト稱シ、封建制ト  
稱スルモノハ、皆此狀態ノ下ニ在リ。其後、君主政治、其體ヲ成シ、官僚階級、其

## 立憲政治

力ヲ伸ハスニ及ヒテ、漸ク國家制ノ規模ヲ立て、十八世紀以後、立憲政治行ハル、ニ至リテ、國家ノ組織統制、初メテ其體ヲ具フ。立憲政治ハ、國家ノ有機的組織ヲ完成スルコトヲ以テ、其原基ト爲シ、國家元首ノ下ニ、統治各機關ヲ總攬シ、統治機關ノ基礎ヲ國民ノ上ニ置キ、國內ノ總テノ勢力ヲ統綜シ、之ヲ調和シ之ヲ結束シテ、其力ヲ國家ノ事ニ致サシム、立憲政治ハ、妥協的ナリ、調和的ナリ、統一的ナリ、總テノ勢力ヲ發動セシメテ、漏ラスコト無ク、一ノ勢力ノ專横放肆ヲ逞クスルヲ許サス。乃チ國家ハ、有機的組織ナリ、總テノ分子ハ、其全體ノ爲メニ存在シ、全體ノ爲メニ働クモノニシテ、各分子間ニ分業アリ、連絡アリ、調和アリ、統一アリ、一ノ首腦アリテ之ヲ總攬ス。國家ハ、生命ノ主體ナリ、永久の不死體ナリ、自存獨立ノ意思能力アリテ、自存獨立ノ存在ヲ保ツ、國家ヲ組成スルトコロノ分子即チ個人ハ、千ヲ以テ、億ヲ以テ、算フヘシト雖モ、國家自ラ一ノ個性ヲ保チ、國家自ラ意思能力ノ所有主タリ。立憲政

## 國家ノ心

治ハ、則チ此意思能力ノ成立及ヒ作用ヲ、最モ合理的ニ保明スルモノダリ。

普遍的ニ之ヲ云ヘハ、一ノ國民ニ、一ノ心理アリト云フハ、猶ホ一ノ家族ニ、一ノ心理アリト云フカコトクニシテ、集團心理、超個人的心理ノ理法ヲ取リテ、容易ニ之ヲ解説シ盡クスヲ得ヘシ。國民的集團ハ、自ラ自己固有ノ神話傳説アリ、歴史的事物アリ、其身體精神ハ、祖先ヨリ遺傳セルモノタリ、其ノ教化ニ由リ、其ノ周圍ノ勢力ニ由リテ、其心理ヲ渾化ス、個々人々、皆心理ノ所有主ナリト云フモ、皆此渾化セル大心理ニ就テ、其分ケ前ヲ取ルモノニ外ナラス。抑モ心理發生ノ本源ハ、人ノ宣傳性ト模倣性トノ化合ニアリ、一定ノ印象アリテ、此化合力ヲ助ク。心理ハ、本來、統一セラレ、渾化セラルヘキ本質ヲ具フルモノタリ、且人類ノ集團ハ、其ノ心理ノ統一ト渾化トニ依リテノミ支持シ得ヘク、心理ノ統一ト渾沌トハ其本質タルト同時ニ、集團生活ノ必然的的要求タリ。sholto o. g. Douglasハ、其著「文明論」ニ於テ、一ノ國民タルモノハ、必ス一ノ

心理的信念 Psychic Illusion ナカルへカラスト爲シ、曰ク、古代埃及人希臘人バビロン人アツシリヤ人皆一定ノ信念、例へハ其神ヲ信仰シ、神ノ教ノ如クナルヲ期スルノ念アリ、神ハ己ヲ棄テテ深仁博愛至ラサルナシ、神ヲ信スルモノハ即チ自己ヲ超越シテ、其公ニ奉シ、コレカ爲メニ自ラ犠牲タルコトヲ辭セスト爲ス、神ハ民族ニ依リテ相異レトモ、之ヲ信スル者ハ即チ奉公犠牲心ヲ懷カサルナク、從テ自己ヲ超越シタル心理アリテ存スル間ハ、其國家强大其文化發暢スレトモ、一タヒ此心理ヲ喪フキハ、其文化衰ヘ、其國家亦亡フト。ドーグラスハ、專ラ宗教ノ爲メニ氣ヲ吐クモ豈獨リ宗教ノ教義ノミト云ハンヤ、我日本國民ノ皇室中心主義英吉利人ノ制海權支持策、北米合衆國人ノ直前邁往主義、獨逸人ノ日耳曼的自負等、皆自ラ信スルトコロニ從テ、他人ノ是非ヲ顧ミス、即是皆其國民ノ心理的信念タリ、此信念ノ弛張ハ一々其國民ノ隆替ヲ測ルニ足ルモノアリ。

若シ其レ國家制政治組織ニ就テ之レヲ云ハンカ、君主專政政治ノ下ニ於テ、國家ノ意思ハ、即チ君主ノ意思ナリ、宰相政治寡人政治ノ下ニアリテハ、宰相又ハ少數者ノ意思ハ、即チ國家ノ意思ナリ、此ノ如キ場合ニアリテハ、一般國民ノ意思ノコトキハ、其ノ意思タルノ價值ヲ認メサルナリ。其狀、恰モ婦女幼年者ヲ以テ成リ立ツトコロノ家族ニアリテハ只家長ノミ意思ヲ有シ、其家族員ノ意思ナルモノヲ有セサルト相同シ。然レトモ一般國民ノ智識能カ力發達シ、其ノ要求及ヒ、主張盛ナルニ及ヒテハ、國家ハ、其價值ヲ認メサルヘカラサルノミナラス、國民ノ意思ハ、即チ國家意思タルニ至ラサレハ已マス。立憲政治ノ一大要義ハ、即チ此國民ノ意思ヲ、合理的ニ形成シ、合理的ニ行用スルニアリ。

立憲政治ハ、全國民ノ意思能力ヲ統綜シテ、之ヲ國家ノ事ニ致スニアリ。立法機關ハ、憲政ノ基礎ナリ、其ノ一院制タルニセヨ將タ二院制タルニセヨ、要

ハ、全國民ノ意思能力ヲ此ニ代表セシムルニアリ。司法機關、行政機關、皆分離獨立スルト云フモ、全國民ノ意思ト相戻ルコトナキヲ期ス。其ノ内閣制ヲ設クル處ニアリテハ内閣常ニ全國民ニ依リテ支持セラルモノタルヲ要ス、且憲法カ結社集會言論出版ノ自由ヲ保明シ、國家カ、其ノ發達進歩ヲ圖ルニ努ムルハ、則チ人類ノ宣傳性模倣性ヲ利導シ、善用シテ健全ナル公議輿論ヲ造リ出スカ爲メナリ。

立憲政治ト共ニ發生シ、發達シ來ルモノヲ政黨ト爲ス。政黨ハ國家ノ直接機關ニアラスト雖モ、公選ヲ行ヒ、會議制ヲ布クトキハ、必ス黨派ナルモノアリテ、其體ヲ具フ。今日、政黨ノ是非、用不用ヲ論スルモノ多ク、論理上、政黨ナクシテ、立憲政治ヲ行フヲ得ヘキヤ、言ヲ俟タスト雖モ、立憲政治ノ行ハル所ニ、必ス政黨アルヲ推ストキハ、此二者ハ假令原因結果ヲ以テ論スヘカラサルモ、兩者同存 *juxtaposition* スヘキモノタリ。而シテ政黨ハ自由團體ナリ

## 政黨ノ理由存

個々ノ黨員ハ皆自由自主ノ人ナリト云フモ、政黨ニハ總裁アリ幹部アリテ、其黨員ヲ指揮シ統率シテ、其規制甚タ嚴格ナルモノナリ、且黨ノ主義主張去就出處ハ、個々黨員ノ自由意思ノ總計ニアラスシテ、總裁若クハ幹部之ヲ定メテ、全黨員之ニ服從スルモノナリ。抑モ一ノ黨派ニ一ノ意思アリテ行動ス、多衆ニ就テ一ノ意思ヲ求ム、必スヤ其組織統制ナカルヘカラス、乃チ總裁若クハ幹部命令シテ全黨員之ヲ承容ス。全黨員ハ決シテ、隸屬者ニアラス、總裁若クハ幹部ハ全黨員豫メ信賴シテ其指導訓命ヲ待ツトコロナリ、且集團ノ心理ハ宣傳者アリ横倣者アルコトニ依リテ形成シ、初メヨリ其統一ト結收トヲ見ルヘキ性質ヲ具有シ、其統一セラレ結收セラルコトニ依リテ、此ニ初メテ一ノ黨派ニ一ノ意思アルコトヲ見出シ得ヘン。而シテ公議輿論ナルモノモ、亦政黨幹部若クハ新聞社首脳カ之ヲ指導シ之ヲ利用スルニ努ムルトコロニシテ其ノ由テ來ル所ヲ尋ネ其ノ嚮フ所ヲ知ルニ難カラス。

## 矛盾撓着

乃チ政黨ハ國家ノ公機關ニアラスト雖モ、國家ノ公機關ヲ動スノ原動力タリ、政黨ハ、公同ノ社會ニアラスシテ、一黨一派ヲ立テ結束スルモノナリト雖モ、會社ノ思潮ヲ左右スルノ力ハ則チ甚タ大ナリ。

個人主義者、及ヒ個人心理論者ハ、國家ノ組織、就中、國家意思國民意思ヲ解釋シテ、往々ニシテ濟フヘカラサルノ窮ニ陥ルコトアリ。個人主義者ハ、個人以外ニ生命ノ主體アルコトヲ認メサルナリ。個人心理論者ハ、超個人心理ノ存在ヲ拒ムモノタリ。個人主義ヲ絶對ニ主張スルトキハ、國家ヲ否定セサルヘカラス、超個人心理ヲ否定スルトキハ天下復タ國家意思國民意思ナルモノハ有リ得ヘカラサルナリ。彼等、固ヨリ斯クマテノ決心ナク、他人ト共ニ國家組織ヲ語リテ以テ自己ノ論理ヲ貫クコトヲ得スシテ徒ラニ矛盾撓着ヲ招ク。例へハ彼等ニ從へハ、國民トハ、個々人々ノ總計ナリ、個人ハ相互通立且平等ナリ、故ニ國家ハ國民ノ基礎トシテ成立シ、國民ノ意思ニ依

リテ政治ヲ行フト云フトキハ、個々人々ノ意思カ一致シタルトキニ於テノミ國家アリ、政治アリ得、個人ニシテ之ヲ欲セサルトキハ國家ヲ離解シ得ヘク、反対意思ヲ有スルモノハ、政治ヲ拒ムヲ得ヘキ筈チリ。然レトモ、此ノ如キハ歴史ニ背キ現實ト相容レサルコトハ、彼等ノ克ク知ルトコロニシテ、彼等ハ歴史ト現實トニ調和ヲ求ムル爲メニ甚タ自ラ苦シメリルソーカ人ノ政治ヲ解シテ、其會議法ニ、多數決制ヲ用フルハ、最初ノ社會契約ニ由ルト爲シタルカ如キ、其ノ牽強附會最モ笑フヘシ。又近時レーニン等露西亞ニ、人民合議政治ヲ布クト稱シ、自由ノ露西亞ハ、個人ヲ本位トシテ政治ヲ行フト爲ス。然レトモ人民合議政治ヲ徹底的ニ行ハント欲セハ、代議政治ヲ排斥セサルヘカラス、代議制ハ少數者ヲシテ、多數者ニ代リテ、其意思能力ヲ行使セシムルモノニシテ、人民直接政治ノ破綻ハ是ヨリ生シ來ラサルヘカラス。露西亞ノ「ゾヴィエツト」ハ代議制ナリ、地方「ゾヴィエツト」ヨリ、全露西亞

ゾヴイエツトヲ選出シ、全露ゾヴイエツトハ、中央執行委員ヲ選定シ、中央執行委員ハ人民委員ヲ選定ス、人民委員ハ即チ内閣ニシテレーニンハ、即チ内閣ヲ總ヘテ、已レノ獨裁專制政治ヲ行フ。乃チ法律上ノ序次ヲ以テスルトキハ、露西亞ニ在ル所ノ個々人々ノ意思カ、根基ニシテ、内閣ハ最後ニ設定スルトコロノモノタリ、内閣ノ首班ハ更ニ内閣員中ヨリ推サルル筈ナレトモ、實際ハ、全ク其反対ニシテ、内閣首班タルレーニンノ意思ノミカ行ハレテ委員會ノ行動トナリ、總會議ノ決議トナリ、一般人民ノコトキハ、全ク政治ニ無關心ナリ、無意識ナリ。夫レ敗戦、饑饉、内亂革命トイフ災厄ヲ重ネタル露西亞ニ於テ、ズラヅヲ相手ニ、政治ヲ行フ、自ラレーニンノ爲ストコロノ如クナラサルヘカラスシテ、他人ヲシテ其他位ニ立タシムルモ、必スマ彼カ如キ獨裁專制、恐威強壓ヲ事トスヘキヤ論ナシ。然レトモレーニン彼自身ノ主義主張ヲ以テシテハ、彼ノ爲ス所ノ事ヲ解釋シ得サルハ皮肉ノ極ナラスヤ。

立黨政治ハ國民ノ意思能力ヲ以テ政治ノ基礎ト爲ストイフコトハ、動カスヘカラサル所ノ原則ナリ。然レトモ、何ヲカ國民ノ意思能力ト云フカ、既ニ國民アリ、必スマ其ノ意思能力ナルモノアリテ存セサルヘカラスト雖モ、其意思能力タルヤ、有機的ニ成立セルモノナルヘク、個々人々ノ意思ノ總計タリ排列タルヘカラス。且其價值ヲ判斷シテ、其ノ取リテ以テ國政ノ原動力トスルニ適當スルモノノミヲ擇フコトヲ要ス。立黨政治ハ、一般國民ヲ基礎ト爲スト云フモ、個々人々、直接ニ政治ニ參加スルニアラスシテ、公選ニ依リテ議員ヲ選定シ、議員ハ國會ヲ組織スルコトニ依リテ、立法ノ事ニ從フ、選舉人ト議員トノ間ニハ委任代理ノ關係ナク、議員ハ各全國民ノ代表者トシテ、自己ノ獨立自主ノ意見ニ依リテ、其事ニ從ヒ、選舉區又ハ選舉投票者、コレヲ指揮シ拘束スルコトヲ得ス。國會ノ議事ハ全會一致ヲ理想トスルモ、實際ノ議事法トシテハ、多數決ニ依リ、少數者ノ反對アルモ之ヲ省ルコトナシ。

集團意思  
ノ構成

是等ノ規制ノ本源ハ、意思能力ノ價值判斷ニアリ、國家ハ人生最高ノ有機的組織ニシテ最大ノ力ニ由リテ最善ノ業ヲ成ニヨ期ス。國家自身、一ノ生命ノ主體ニシテ、其意思能力ヲ具有セサルヘカラス、其意思能力ノ基礎ヲ定ムルニ當リテ、自ラ其取捨スルトコロヲ詳カニスヘキヤ勿論ナリ。

立黨政治ハ、個々人々ノ人格ヲ尊重スルコトヲ以テ、其第一要義ト爲ス。併ナカラ、人格ヲ尊重スルト云コトハ、決シテ個人主義ヲ認ムルコトヲ意味セス、且個々人々ノ意思ヲ通計シ、合算スルト云フカ如キハ、全ク不可能事タルノミナラス、又心理ノ法則ト相容レサルナリ。人ハ遺傳的有體タルト同時ニ、社會ノ一分子トシテ存在ス、生物學者カ、孤立獨存ノ蟻ナシト云ヘルコトク、孤立獨存ノ人モ亦有リ得サルナリ。且ツ現實的事實的問題ニ就キ、人ノ意見及感想ヲ形タルノ順序ヲ案スルニ識者有力者ノ批判、新聞雜誌著作物ノ記事、先ツ入リテ其根柢ヲ成シ、其ノ境遇ノ刺戟、其ノ周圍ノ印象コレヲ醸

酵醸釀シテ、其體ヲ具フ。國民意思若クハ公議輿論ノ勢力ノ强大ナルハ多衆相一致シ相結束スルカ爲メニシテ、個々人々ノ孤存獨立ノ意思ヲ通計合算スルタケニテハ實際上ノ勢力ヲ成スコトナシ、更ニ極言スレハ實際上孤立獨存ノ意思ナルモノハ、存在スルコトナクシテ、必スヤ宣傳者アリ模倣者アリテ一定ノ印象アリテ其勢ヲ助ケルアリ、知ラス識ラス相一致シ相結束シテ其勢力ヲ成ス。此ノ事ヤ必スシモ立憲政治ヲ俟タシテ既ニ其實アリ。古來專君主封建侯伯カ、汲々トシテ民心ノ已レニ歸スルコトヲ冀ヒ、之レヲ收攬シ、之ヲ統一シ得ル者ハ、治リ、且強ク、然ラサル者ハ、衰ヒ且ツ亡フ。

中世以來、歐羅巴ノ爲政者カ、努メテ寺院僧侶ニ依賴シタルハ、主トシテ、人心統一ノ策ニ出テタリト云フ。近世、一般人民ノ智識進ミ、經驗積ミ、其ノ政治上ノ要求切實ヲ加フルニ從テ、國民ヲシテ政治ニ參與セシムルノ外ニ、之ヲ處理スルノ道ナク國民ヲシテ政治ニ參與セシムルニ及ヒテハ、其ノ意思ノ

## 國家組織

統一ト結束トヲ保ツノ必要、更ニ切實ナルモノアリ、且ツ之ヲ善導シ啓發スルニアラサレハ國政ハ萎靡頽廢ニ陥ラサルヘカラス、之レ立憲政治カ國民ノ意思能力ヲ統綜スル爲メニ、合理的組織的、統制ヲ立ツルコトヲ旨トスル所以ナリ。

夫レ國家ハ人ヲ以テ成リ立ツトコロノ人ナリ、國家ハ有機的組織ナリ、人モ有機體ナリ、人カ國家ニ似タリト云フモ可ナリ、國家カ人ニ似タリト云フモ可ナリ。國家ハ個人ヲ以テ細胞ト爲シ、其細胞カ各々相結ヒテ、其機關ヲ成シ、其機關ハ、國家トイフ全體ノ爲メニ存在シ、全體ノ爲ノミニ働クモノニシテ、其ノ機關ノ働く狀態ヲ指シテ、統治權ト爲シ、統治權ヲ總攬スルモノヲ國家元首ト爲ス。元首ハ即チ首腦ナリ、君主ト曰ヒ、大統領ト曰フモ、其首腦タル所以ノモノハ、則チ相異ルコト無シ。國家ノ基礎ハ人民ナリト云フハ、猶ホ人體ノ本質ハ細胞ナリト云フカコトシ。國家ノ機關ハ獨立且健全ナル

ヲ要ス、然レトモ、各機關ハ、唯一ノ首腦ノ下ニ統一セラレテ此ニ初メテ其健全ト獨立トヲ保ツヲ得ヘタ、其間ニ支吾杆格スル所アレハ、即チ病的狀態ヲ來タササルヘカラス。立憲政治ハ、即チ此支吾杆格ヲ防止スルニ於テ、最モ其要ラ得タリ。乃チ世間教化ヲ重ンシ、公議輿論ノ發達ヲ圖リ、國民ノ意思能力ヲ代表スルト云フ國會ハ頻々公選ヲ行フテ、一般國民ト相親熟セシメ政治中樞ノ事ニ當ル者、例へハ内閣ノコトキハ、國會ノ多數ヲ制シ、公議輿論ノ支持ヲ受クルモノタルヲ要ス、行政部司法部亦出來得ル限リ國民ノ意思能力ヲ利用スルノ方法ヲ取ル。或ハ立憲政治ヲ評シテ、妥協政治ナリ、調和政治ナリ、平凡政治ナリト爲ス、蓋シ然ラン。國民全體ノ意思能力ニ依リテ、政治ヲ行ハントス、各階級各團體、各黨派ヲ調和シテ其衷ヲ折ス、其平凡ニ墜ツルコトアルハ、詢ニ己ヲ得サル所ナリ。立憲政治ニハ賢哲政治ノ妙ナク、英雄政治ノ快ナシ、併ナカラ賢哲又ハ英雄常ニコレ有ルヲ得ス、又久シキヲ

保ツ能ハス、且首脳獨リ働イテ、各機關却テ麻痺スルカ如キハ決シテ國家ノ健全ナル状態ナリト云フヲ得ス。

### 第三章 國際關係

人類ノ集團生活ハ、家族ニ始マリテ、國家組織ニ至リテ其極ニ達ス、其ノ國家ノ組織統制ノ完備セルト、國家ノ實力ノ强大ナルトヨリ推シテ、今日ハ則チ國家制萬能ノ時代ナリト云フヲ妨ケス。然レトモ、人類ノ、自然界ノ事物ニ打チ勝ツ力ハ、歲月ト共ニ增長シテ際限アル無ク、今人ハ國民ノ境界ヲ越エテ異人種異民族ト相交渉シ、其文化ヲ相同シクシ、其經濟ヲ相共ニス。今日ノ國際關係ハ、固ヨリ國家制ノコトニ完備セルモノ無シト雖モ、人類利用厚生ノ要件トシテハ、甚タ重キヲ爲ス所以ノモノアリ、且文明國民間ニハ、國際團アリ、國際法アリ、其他國際的施設甚タ多クシテ、其本體ヲ解説スルニ嘗リテ、其根據ヲ組織的集團心理ニ求メサヘルカラサルモノ甚タ多シ。

今日、人類ハ、國家ニ依屬シテ存在スルト同時ニ、國際ニ依屬シテ存在スルト

云フモ、其ノ國際ニ處スルノ根本思想ハ二個ノ全ク相反對スルモノアリテ、相侵蝕スルヲ見ル。乃チ、其一ハ、國民主義ニシテ、其二ハ、國際主義ナリ。國民主義ハ、自立的ナリ、排他的ナリ、其ノ己レノ所屬國家ノ爲メニ圖ルニ專ラナルヤ、則チ「ジンゴイズム」タリ、「シヤウヴィズム」タリ、其ノ積極的ナルモノニ至リテハ、帝國主義若クハ侵略政策トシテ、其形ヲ見ナスコトアリ、然ルニ、國際主義ハ、自他差別ナキヲ期シ、共働相助ヲ旨トス、其ノ己レノ所屬國家ニ執着セシテ、世界人類ノ共存同營ヲ圖ルニ專ラナルヤ、國民ノ獨立自主ヲ顧ミサルノ非難ヲ受クルコトヲ免レスト雖モ、國際ノ平和ヲ保チ、人類ノ利用厚生ノ規模ヲ擴ムルノ力ハ、則チ甚大ナルモノアリ。夫レ此ノ二主義ハ、本來正反對ノ地歩ヲ占ムルモノタリ、然レトモ、實際ニ就テ之ヲ視ルトキハ、何レモ國民主義ヲ懷クト、同時ニ、國際主義ヲ棄テス、只或モノハ前者ヲ主トシ、或モノハ後者ヲ主トシ、且時ニ依リ事柄ニ依リテ之ヲ取捨加減スルトイフ

ニ過キスシテ、絶對的ニ其一ヲ取り其他ヲ拒ムモノナシ、故ニ此見地ヨリ云

フトキハ、何レノ國民モ矛盾撞着ニ陷ラサルハ無キナリ。

然レトモ、大局ヨリ之ヲ觀レハ、人世ハ畢竟矛盾撞着ノ舞臺ナリ、人ノ本能ハ多方而ナリ、親和性ト同時ニ爭鬭性ヲ具ヘ、群居性甚強シト雖モ、排他性疑惑嫌忌性甚強ク、各種ノ性情相併行シ、相錯交シタルモノカ、人世ノ常態ナリ。併ナカラ其ノ矛盾撞着ハ本能トシテ現ハレ、性情行徑トシテ、其形ヲ見リ。ハシタルトコロニ就テ、之ヲ云フモノニ外ナラスシテ、其ノ本源ハ唯一ナリ。乃チ總テノ生物ハ、自己ノ存在ヲ主張スルコトヲ以テ其根本意思ト爲シ、相親シムモ、相爭フモ、相信スルモ、相疑フモ、要ハ自己ノ、存在ヲ主張スルコトヨリ出テ來ル。個人ニハ個人ノ自己アリ、家族民族ニハ、亦家族民族ノ自己アリ、國家ニハ、國家ノ自己アリ、所謂國民主義及ヒ國際主義ハ、其方嚮ハ正反對ナリト雖モ、其根本ハ一ナリ、國家カ、自己ノ存在ヲ主張スル爲メニ或ハ前者

## 說心理的解

ヲ取り、或ハ後者ヲ取り、或ハ前者後者ヲ互用シ錯用ス、國家トシテ存在スル限り、二者共ニ其ノ缺クヘカラサルノ作用ナリ。從テ、或者カ、國民主義ノミヲ取ルヘシト爲シ、或者ハ、國際主義ニ專ラナルヘシト爲スカ如キハ、枝葉ヲ見テ、根本ヲ忘レ、國家國民ノ本體ヲ顧ミスシテ、其ノ作用ヲ説クノ過ニ陥ルモノタリ。

國際法ト云ヒ、國際道德ト曰フ、皆是レ人類ノ國際的交渉ニ伴ツテ、自然ニ發達シ來レルモノニシテ、其本源ハ則チ人類ノ集團心理ナリ。人性集合ヲ好ミ、交渉ヲ喜ヒ、其宣傳性ト横倣性トハ、國境ノ内ニ働クノミナラス、國境ヲ越エテ最モ能ク働き、新ヲ喜ヒ奇ヲ好ムノ情ハ、最モ模倣性ヲ助ケテ其勢ヲ成ス所以ノモノアリ。且宣傳模倣ノ作用ハ、獨リ相親シムモノノ間ニ於テ、之ヲ見ルノミナラス、相競ヒ相争フ者ノ間ニ於テモ、亦之レアリ。タルド其他ノ學者ハ、異人種又ハ敵國人ノ言語風俗ヲスラ、模倣シ傳播シタル例ヲ舉ケ

テ人ノ模倣性ノ猛烈ナルコトヲ論證スレトモ、是レハ模倣性ニ加フルニ、新奇ヲ好ムノ性情ヲ以テシタル效果ナリト解スルヲ當レリトス。所謂國際主義ナルモノハ、國境ノ内外ヲ問ハス、相親シミ相依リテ、其事ヲ共ニスヘント爲スモノニシテ、其ノ國際的統一融合ヲ資クルノ力ノ大ナルヤ論ナシ、所謂國民主義ナルモノハ利己排他ヲ旨トスト云フモ、固ヨリ國際的統一融合ノ功ヲ妨クルコトナク、帝國主義侵略主義ノ極端ニ馳スル者スラ、宣傳模倣統一融合ノ運動ニ怠ルコトナシ。其レ既ニ統一融合ヲ圖リテ已マサルナリ集團心理ハ、國內ニ於テ成立スルコトク、國際ニ於テモ成立スヘクシテ、國内ニ於テ正義人道ノ觀念アルコトク、國際ニ於テモ正義人道ノ觀念アリ、國民的常識アルコトク、國際的常識アリ、公議輿論ナルモノモ、亦國際ニ發生シ發達セサルヘカラスシテ、所謂國際法國際道德ノ基礎ヲ成スモノハ、國際的正義人道觀念、國際的常識、國際的公議輿論ナリ。

或ハ、國際法カ、國法ニ比シテ、不完全ナルコト、及ヒ國際道德カ、國民道德ニ比シテ、低下セルコトヲ見テ其ノ法律タリ、道德タルコトヲ否定セント欲スル者ナキニアラスト雖モ、完全不完全、若クハ高下ヲ云フハ、畢竟程度論ニシテ之ヲ以テ肯定否定ノ準基トナスヲ得ス。顧フニ、人類ノ理性及ヒ道德ハ、總テ集團生活ノ產物ニシテ、其ノ相親熟スル者ノ間ニ於テ發達シ、其ノ關係緊密ナル處ニ於テ其體ヲ具フ。所謂正義人道ナルモノハ、先ツ家族ニ於テ之ヲ見、部落鄉黨ノ間ニ其形ヲ成シ、國民間ニ於テ其極ヲ立ツ、國際ノ事ハ、則チ其ノ最モ後ル所ノモノニ屬ス。家庭ニ在リテハ謹厚ナル者、一タヒ門外ニ出ツレハ、則チ其節制ヲ失フコトアリ、隣保鄉黨ニ在リテ嚴正ナル者、一タヒ鄉關ヲ出ツレハ、則チ旅ノ恥ハカキ棄テナリト爲シテ、放縱ニ陷ルモノ多ク、國內ニ在リテハ正義人道ヲ尙フ國民ニシテ、國外ニ於テ放肆暴戾ヲ敢テスルノ例亦甚タ乏シカラス、是レ人類ノ理性及ヒ德性ノ發達ニ、次第アリ、順

序アリ、從テ彼ヲ以テ之ニ較ヘテ甚タ等差アルヲ見ル所以ナリ。英吉利人、由來品性操行ヲ尙フト稱スルモ、ドレータ、ブレーク、ハウキンス、ラーフ等、海賊ヲ勵クノ時ニ當リテ、王侯貴族、相競フテ彼等ノ爲メニ其資ヲ供シテ、其收穫ノ分ケ前ヲ貪ホリ、英吉利東印度會社ハ、印度ニ推積セル正貨ヲ奪フテ、之ヲ倫敦ニ輸送スルコト二十年、當時黒奴ヲ捕獲シテ、之ヲ各地ニ鬻クモノモ、亦英國貴族階級ノ援助ヲ得タリ、英吉利カ、十八世紀ニ於テ、世界第一ノ資本國トナリタルハ、此種ノ手段ニ依リテ資本ヲ吸收シタルニ是レ由リ、十九世紀ニ及ヒテ、阿片ヲ支那ニ押シ賣リシテ、暴利ヲ貪リタルコトモ、今猶ホ人ノ記憶ニ新タナル所ナリ。英國人既ニ然リ、其他ノ國民ノ事ハ、敢テ詮議スルヲ要セサルナリ。但シ今日ノ英國人其他ノ文明國民ハ、最早彼カ如キ事ヲ敢テスルコトナキハ勿論ナリ。然レトモ、今日トテモ、國際法ハ不完全ナリ。國際道德ハ低下ナリト云ハサルヲ得スシテ、千九百十四年大戰役勃發

以來ノ事ヲ視ルニ、國際條約ヲ無視スルモノアリ。正義人道ヲ無視スルモノアリ。甚シキハ、國際ノ共同連帶ノ大本義ヲ忘レテ、已レ獨リ其利ヲ擅ニスルモノアリ。人ヲシテ國際的 Anarchy 今日ニ於テ極マレリト云ハシム。併ナカラ輓近ノ事ハ、寧ロ世界的戰役ト云フ絶大事ノ爲メニ、世ヲ舉ケテ變體心理ニ罹リタルモノト解シ得ヘク、此間國際法國際道德ハ、其存在ヲ失ハサルノミナラス、世界人類ハ、是ニ由リテ、其不完全ナルモノヲ完全ニシ、其低下ナルモノヲ高尚ニスルコトヲ要求セサルヘカラス。

國際法ノ條規及ヒ國際道德ノ要義ハ、總テ是レ國際的集團心理ノ表現ナラサルハ無ク、其ノ表現セルモノヲ、心理ニ還元スルトキハ、第一、國民主義ニ屬スルモノ、第二、國際主義ニ屬スルモノノ、二ニ分ツフ得ヘク、此二主義ヲ折衷シ調和スルコトニ由リテ、設定シタルモノモ、亦コレ有リ。國家ノ自主獨立權ヲ尊重シ、其ノ自衛權ヲ承認スルカ如キ、國籍國境ニ關スル規定ヲ嚴ニス

カ如キハ、國民主義ニ由ルモノタリ。世界人類ハ、相互ニ平等ナリト爲シ、共同相助以テ其ノ利用厚生ノ功ヲ全クスヘシト爲スカ如キ、國際主義ニ由ルモノタリ。各國民ハ、共存共榮ヲ旨トス天賦ノ富アルモノハ、其ノ國士ヲ開クヘク、資本アリ且能力アルモノハ、其ノ力ヲ致スヘク、缺乏ニ苦シムモノハ、其ノ給付ヲ受クヘシト爲スカ如キハ、國民主義ト國際主義トヲ折衷シ調和セルモノタリ。其ノ國民主義ト云ヒ、國際主義ト曰フ、若シ人生ノ自然ニ出テ、其ノ一ヲ取リテ其ノ他ヲ捨ツルヲ得ス。二者或ハ矛盾撞着ニ陷ルコトアルヘシ。然レトモ、其ノ矛盾撞着ヲ避クルコトモ、亦人生自然ノ要求ニシテ、人類ノ智慮ト努力トヲ以テシテ、此要求ヲ満タシ得サルノ道理ナキナリ。國民ハ、自己ノ存在ヲ主張シテ際限ナカルヘシ。然レトモ、帝國主義侵略主義ハ、其ノ度ヲ過クルモノナリ、且其力ヲ量ラス、其事ヲ辨セシテ、盲目的ニ進ムモノハ、必ス自ラ亡ホサナルヘカラス。國民ハ、共同連帶ナリ、平等ト博

愛トヲ以テ國際ノ要義ト爲スハ、固ヨリ可ナリ、然レトモ、其主權ヲ棄テ、其ノ國境ヲ撤シテ自由ト平和トヲ求ムヘシト爲スハ、亦其度ヲ過クル者ナリ、人ハ國家ニ依屬シテ其ノ存在ヲ保ツモノナリ、今乃チ其ノ依屬スルトコロヲ棄ツルトキハ、自由ト平和トヲモ併セテ棄ツルニ至ラントス。抑モ國際法ハ、國際的規範<sup>Norm</sup>ナリ、國際道德ハ、國際道德的規範ナリ、規範ハ、自然其ノモニアラスシテ、自然ノ法則、自然ノ道義ノ上ニ、一定ノ目的、一定ノ要求ヲ加ヘテ、其ノ求ムルトコロニ從ハントスルモノタリ。則チ知ル、國際法ノ條規及ヒ國際道德ノ要義ハ、國民主義國際主義ヲ折衷シ調和シテ、各國民ヲシテ其甚タシキヲ爲サシメサルニアルコトヲ。

國際關係ノ最モ其ノ體ヲ具フルモノヲ、國際團(Community of States 又ハ Family of Nations)ト爲ス。歐羅巴ニ於テ、國際團ノ形ヲ成シタルハ、三十年戰役ノ局ヲ結フ爲メニ開キタルウエストニアリア會議アリ、同講和會議ハ、千六百

四十四年オスナブリュツタ及ヒミュンステルニ於テ、豫備會議ヲ開キ千六百四十八年ウエストニア條約調印ニ依リテ、其ノ事ヲ終ル、同會議ハ、國家ハ皆獨立且平等ナリカザリツクトプロテスタンントノ間ニ差等ナシト云フコトヲ原則トシテ、開設セラレ、同會議ニ代表者ヲ出シタル者ヲ以テ國際團ノ一員ナリト爲シタリ。爾後、國際團ノ一員タルニハ、國際團ノ承認ヲ得ルコトヲ要ス、新興國民若シクハ分離獨立シテ新タニ國ヲ成セルモノヲ承認スルコトハ、主トシテ重大ナル國際會議ニ於テジタルハ、則チ國際團全體ノ承認ヲ受クルノ道ハ、之ヲ措イテ存セサルカ爲メナリ。當初、歐羅巴人ハ、國際團ハ、歐羅巴國民間ノ事ナルノミナラス、基督國民ニシテ、初メテ其ノ一員タルコトヲ得ヘシト爲シタリ。蓋シ國民相依リテ、交渉團體ヲ形ツクルヤ、相互ニ信賴シテ、隔意ナキコトヲ要スルノミナラス、其ノ意思感想ノ基礎ヲ一ニスルコトヲ要シ、其ノ文化及ヒ能力ヲ相同シクスルモノタルコトヲ要

ス、是レ其ノ國際團員タルコトヲ重ンスル所以ニシテ、國際法ヲ適用シ、國際道徳ヲ保持スルコトハ、此國際團ノ事ナリト爲スハ、國際團ノ一員タルモノニアラサレハ、此ニ權利ヲ主張シ、義務ヲ格守スルノ能力ナシト爲シタルカ爲メナリ、故ニ、千八百五十六年巴里會議ニ、土耳其ヲ參加セシメタルコトハ、基督教國民ノ共ニ驚異スルトコロタリ。既ニシテ、日本及ヒ支那ト修交通商ノ端ヲ開クニ當リテ、歐羅巴人ノ驚異更ニコレニ加フルモノアリタルハ、怪シムニ足ラス然レトモ、今日人類國際關係發暢シテ、民生日用ノ事、一トシテ相關渉セサルモノ無キノ時ニ及ヒテ、區々歐羅巴人タルコトヲ基準トシテ、國際團員タルト否トヲ分ツトイフカ如キハ、甚タ理由ナキ事ニ屬シ、且歐羅巴人基督教國民ノ、其ノ苦痛ト損失トニ堪エサル所ナルヲ以テ、今ヤ世間復タ此基準ヲ取ルモノ無ク、我カ日本ノ如キハ、初メ、片務的不對等條件ノ下ニ、修交通商ヲ開キ、領事裁判制ニ依リテ、我カ司法權ヲ拘束セラレタレト

モ、我カ地位漸ク進ミ、我カ實力普ク認メラルニ從テ、我ハ完全ナル國際團員タルノミナラス、英佛伊米ト相並ヒテ、世界ノ一等國ノ列ニ加ハルニ至ル。國際團ハ、相親シミ相信スル國民間ノ組織ナリ、而シテ其相親シミ相信スル範圍ハ、漸次擴張シテ、地球全面ノ人類ヲ包容スヘキ可能性ヲ有スルト同時ニ、其レヲ以テ終局ノ目的ト爲スモノト看做ササルヘカラス。

近頃、露西亞政治家ノ、各國ニ向ツテ、勞農政府承認ヲ求ムルノ運動甚タ努ムルモノアリ、其ノ求ムル所ハ、勞農政府ヲ、露西亞ノ事實上ノ政府トシテ承認セヨトイフニ止マラスシテ、露西亞ヲ、國際團ノ一員トシテ承認スルコトニアルヤ疑ヲ容レス、而シテ、英佛米諸國カ、之ニ應スルコトニ躊躇スルハ、則チ其レヲ國際團員ト認ムルコトヲ難ンスルカ爲メナリ。抑モ露西亞ハ、歐羅巴ニアリテハ、晚進ノ國ニシテ、其ノ國際團ノ一員トシテ認メラレタルハ、彼得大王時代ニアリ。露西亞國民ノ文化及ヒ其ノ政治組織ニ、疑ハシキ點多

ク、其ノ交渉ニ、齟齬杆格ヲ生スルコト頻々タリト雖モ、列國ハ、其ノ龍然タル  
強大國ノ姿アルヲ見テ、政略上、コレヲ引イテ一等國ニ列セシムルコト久シ。  
然ルニ、大戰役以來、露國ノ不信且ツ無能、天下ニ暴露シタルノミナラス、革命  
後ノ勞農政府ハ、英佛諸國トノ單獨不講和條約ヲ無視シテ、獨逸ト和ヲ講シ、  
列國ニ負フトコロノ債務ヲ抹消シテ、國際法ニ由ラサルコトヲ自證シ、更ニ  
全世界ニ革命ヲ起シテ、資本制ニ基ツクトコロノ政治組織ヲ倒シ、資本制ニ  
基クトコロノ經濟組織ヲ壞スコトヲ以テ、勞農政府ノ任務ト爲スコトヲ公  
宣ス。是レ、列國カ露西亞ヲ國際團ヨリ排除シタルニアラスシテ、露西亞自  
ラ國際團ト絶チタルモノニ外ナラス。且ツ、國際團ハ、國民相親シミ、相信シ  
テ、其ノ取ルトコロヲ一ニスルコトニ依リテノミ支持セラルヘク、其ノ昔ハ、  
歐羅巴人ニアラサルモノヲ拒ミ、基督教國民ニアラサルモノヲスラ拒ミタ  
ルコトアリ、今ヤ其ノ範圍ヲ擴張シタリト云フト雖モ、露西亞ノコトク、政治

組織經濟組織ノ根本觀念ヲ世間ト相異ニシ、國際法國際道德ヲ無視スルノ  
ミナラス、全世界ニ革命ヲ起シテ之ヲ倒壊シ去ルト云フコトヲ其ノ本分ト  
爲ス者ト、共ニ國際團ヲ支持スルコトハ、事理ノ許ササル所ナリ。

露西亞政治家、列國ノ苟モ許ササルヲ見テ、遽カニ新經濟政策ナルモノヲ畫  
キ出シ、外資輸入、外國人企業招致ヲ吹聴シテ、迎合ニ努ムルモ、世人ハ其ノ反  
側常ナキヲ見テ、却テ其ノ不信ヲ深クスルニ過キス。啻ニ之ノミナラス、露  
西亞ニシテ、其ノ强大國タルノ體貌ヲ失ハハ、剩ストコロニ何物カアル、其ノ  
文化ノ幼稚ニシテ、其政治組織ノ不完全ナルコト、支那土耳其ニ比シテ、却ツ  
テ其下ニ在リトセハ假令列國ニシテ、露西亞ト修交通商ヲ開クモ、支那土耳  
古ヲ待ツ所以ノモノヲ以テ之ヲ待ツヘク、完全ナル國際團員ヲ以テ之ヲ待  
ツノ前途ハ悠久ナリ。

國際團ノ組織ヲ、一層完備セントスルモノヲ、國際聯盟ト爲ス。國際聯盟ノ

理想ハ、全世界各國民ヲ統一シテ、之ヲ聯盟組織ノ下ニ支配スルニアリ。聯盟ヲ以テ、國家ノ上ノ國家ト爲シ、各國、其ノ主權ヲ放棄シ、其獨立自主ノ行動ヲ已メテ、専ラ聯盟規約ニ由ルコトニ依リテ、其體統ヲ全クスルヲ得ヘシ。然レトモ、千九百十九年巴里會議ニ依リテ企テラレタル國際聯盟ハ、全夕失敗シ、北米合衆國、露西亞、中央歐羅巴諸國、此ニ加ハラサルノミナラス、聯盟機關ハ、加盟諸國ノ共同事務ヲ處理スル處タルニ止マリ、其レスラ、英佛諸國之ヲ蔑視シテ、此ニ依頼スルコト無キ爲メニ、今日ニテハ、有レトモ無キ力如キ蛇足物ニ過キス。併ナカラ、假令現在ノ國際聯盟ハ出來損シタルニセヨ、其理想ハ、則チ甚タ取ルヘキ所アリ、且不完全ナカラ、其組織編制アリテ、若干ノ効用キヲ爲シツツアルヲ以テ、若シ英佛間ノ阻格ヲ除キ去リ、兩國相一致シテ中心勢力トナリ、此聯盟ヲ活用スルコトニ努ムルアラハ、決シテ其ノ前途ノ望ミナシト云フヘカラスシテ、國際聯盟總會、及ヒ理事會、其ノ機能ヲ發揮シ

コレニ關聯スルトコロノ國際司法裁判所、其他ノ施設、其ノ効ヲ奏スルアラハ、國際關係上、組織的機關ノ體ヲ具フルニ至ルヘキヤ論ナシ。且聯盟ニ附帶シテ、國際労働會議ナルモノヲ興シ、年々其會議ヲ開催シ來レルアリ、其ノ労働問題ヲ處理シ、階級爭鬭ヲ調和スル爲メニ、幾何ノ力アルヘキカ未タ知ルヘカラスト雖モ、斯カル施設アリテ存在スルトイフコトハ、則チ國際關係ヲ組織的ナラシムルニ於テ、相當ノ效果アルヲ疑ハス。

且學問技術若クハ、經濟上ノ事柄ニ於テ、國際的組織ヲ成スモノ、歲月ト共ニ增加シ來ルノ實アリ。著作権、工業所有権、度量衡ニ關スル國際的規約ハ、最早ク其體ヲ具フルアリ、手形法ノ國際的統一、其端ヲ開キ、民事法、刑事法ノ國際的統一運動亦其勢ヲ成スヲ見ル。是等ハ直接ニ政治問題ト相關涉及コト無シト雖モ、人類ノ國際的生存狀態ヲ、漸次具體シ來レルモノト認ムヘクシテ、世間國民主義ニ熱中スルノ時ヲ以テ此種國際主義ニ由ルトコロ

## 將來如何

ノ行動カ、着々其歩ヲ進ムルヲ見テモ、人ノ本然ノ性行ハ誣フヘカラサルコトヲ知ルニ足ル。

人類ノ集團生活ヲ、體形上ヨリ云フトキハ、家族、民族、國民ヲ舉クヘクシテ、國家ハ則チ其ノ最モ完備セル集團ナリ。國際關係ハ、則チ國家ノ國界ヲ踰越シテ其ノ形ヲ成スモノニシテ、假令若干ノ組織的結合アリトスルモ、皆體ヲ具ヘテ甚タ微ナリト云ハサルヲ得ス。併ナカラ心理上ヨリ云フトキハ、則チ是レ人生ノ新面目ヲ開ク處ニシテ、人ノ旺盛ナル意思能力ノ嚮フトコロ又新ヲ喜ヒ進ヲ競フノ情ノ激スルトコロ、皆此國際關係ノ上ニアリ、是レ其ノ事物甚夕後レタリト云フト雖モ、其ノ發達進歩ハ則チ甚タ急速ナルヲ見ル所以ニシテ、政治家ハ、最モ其ノ心ヲ外交ニ用キ、經濟家ハ、最モ其ノ力ヲ國際的經營ニ致シ、學者ハ則チ、世界的ニ其ノ地歩ヲ占ムルコトヲ以テ其ノ存在ノ理由トナス。今日世界人道ヲ説キ、公議與論ヲ示メスモノ、皆世界ヲ以

テ其ノ視野ト爲ササルハ無シ、彼ノ氏族民族ノ如キハ、人生歷史上ニ重大ナル作用ヲ留メ、其ノ體形甚タ具ハレルモノアルニ拘ハラス、今日ノ政治心理上ヨリ之ヲ視ルトキハ、最早其存在ノ理由ヲ認メサルニ對シテ、國際關係ハ其ノ體形ノ微弱稀疎ナルニ拘ハラス、人類ノ意思能力ヲ此ニ傾倒スルノ實アリ、其レ既ニ其ノ心理的要件アリ、其體形ヲ具フルニ至ルヘキヤ、智者ヲ待テ而シテ後ニ之ヲ知ルヲ要セサルナリ。

### 第三編 非組織的集團ノ心理

#### 第一章 非組織的集團心理ノ解説

大凡人ニシテ何等カノ組織的集團ニ依属セサルモノハ無ク、原始的人類  
猶ホ家族ヲ組織セサルハ無シ、故ニ、人ハ總テ組織的集團中ノモノナリト云  
フヲ得ヘク、其心理ノ發生モ、發達モ、共ニ組織的集團ニ就テ之ヲ見出スヘシ。  
然レトモ、人類心理作用ハ、廣汎無邊ナリ。獨リ其作用ヲ其ノ集團ニ依リテ  
見ルノミナラス、其ノ集團的體形ヲ離レテ、之レヲ見ルコト甚タ多ク、或時、或  
場合ニ於テ、發動スルモノアリ、或人、或事柄ニノミ作用ヲ示メスモノアリ、其  
ノ組織的集團ヲ離レテ現ハル、モノヲ暫ク名ヅケテ非組織的集團ノ心理  
ト爲サント欲ス。

集團心理ノ或時或場合或事柄ニ就テ現ハル、モノハ、極メテ多種多様ニシテ、一々列舉シ得サレトモ、其ノ原則ハ則チ甚タ單純ナリ。乃チ多衆一處ニ集合シテ、或一定ノ目的ノ爲メニ云爲スルト云フコトハ、人ノ宣傳性ト模倣性トヲ發揮スル爲メニ好機會ヲ與フルモノタリ。且ツ宣傳ト模倣トニ強大ナル勢餓ヲ與フヘキ印象アリテ、之ニ加ハルトキハ、其ノ氣勢奔放、羈束スカラス。宣傳模倣印象ノ三要素アリ、此ニ集團心理ヲ形成スヘキ總テノ條件ヲ具フルモノト云フヘク、宣傳及ヒ印象ハ、能ク人ノ心ヲ奪ヒ、其ヲシテ自己意識ヲ失フテ、集團心理ヲ感受スルトコロノ器械タラシム。個々人々、其ノ自己意識ヲ失フテ、集團心理ニ從フトキハ、其言語行動ヲ支配スルモノハ、其ノ集團ニシテ、個々人々ハ最早其個性ヲ支持スルノ力ナシ。其ノ是非善惡ハ、集團ノ是非善惡ナリ、其舉措出處ハ、集團ノ舉措出處ナリ。集團心理カ、個人心理ヲ奪フテ之ニ代ルノ順序ハ、第一ニ、印象、即チ其事柄、場所柄及ヒ

周圍ノ光景カ、驚異恐怖、歡喜悲痛ヲ感セシムルモノアリ、第二ニ、宣傳者アリテ、之ヲ指呼誘導スルモノアリ、第三ニ、人ノ模倣性發動シテ、之ヲ感受スルコトニ由リテ行ハレ、印象ニ、強弱濃淡アリ、宣傳ニ、巧拙緩急アリ、模倣性、亦其敏锐ナルモノト遲鈍ナルモノトアリ、其ノ強ク、濃ク、巧ミニシテ且急ナルモノハ、以テ能ク人ノ心ヲ奪フテ之ヲ集團ノ器械タラシム、其ノ集團心理發動ノ性質、分量及ヒ繼續時間ハ、總テ以上、三條件ニ依リテ之ヲ測定スルヲ得ヘシ。國家ノ公機關ハ、皆一定ノ組織編制アリ、故ニ大體ニ就テ云ハ、組織的集團心理ヲ以テ之ヲ解説スルヲ當然トス。然レトモ、其ノ公機關ノ下ニ集合スルトコロノ衆人カ、或時或事柄ニ依リテ、發作スルトコロノ集團心理ハ、非組織心理トシテ之ヲ解説セサルヘカラス。例へハ、議會ハ、國家ノ公機關ニシテ、國民ノ意思ヲ結收スル處ナリト云フ點ヨリ觀ルトキハ、其意思表示ハ、組織的心理ナリ。然レトモ、或時或事柄ニ就キ、議事ヲ開クニ當リテ、議院内ノ

光景殺氣ヲ帶ヒ、人ヲシテ悽愴ノ感ニ堪エサラシムルモノアリ、偶々「デマゴ」アリテ、激越ノ言ヲ發シ、野次馬議員、之ニ應シテ怒罵叫號シ、ヤカテ足ヲ飛ハシ拳ヲ揮フモノ、右往左往ノ大騒キヲ演スルト云フカ如キコトハ、非組織的集團心理ヲ以テ之ヲ解スヘシ。此場合ニ於テ、平生躁狂ナル者、固ヨリ躁狂スルモ、平生溫厚ノ人モ、亦其躁狂ヲ共ニシ、言フヘカラサルコトヲ云ヒ、爲スヘカラサルコトヲ爲シテ殆ト自ラ識ラス、此ノ如キハ、國民ノ意思ヲ代表スルモノニアラサルノミナラス、議員自ラ自己意識ヲ失フモノタリ。又軍隊ハ、組織的集團トシテ最モ規律節制ヲ尙フモノニシテ、其行動ハ、一々國家ノ行動タリ。然レトモ、其軍隊カ、敵前ニ立チテ、力戰奮進スルノ時ニ當リテ、全隊一心、平生怯懦ナル者モ、能ク義勇奉公ノ美ヲ示メシ、皆其ノ敵ヲ破リ、其ノ味方ヲ救フ爲メニ己レノ一身一家ヲ顧ミルモノナキハ、軍隊其ノモノ、集團心理ニ由ルモノニシテ、一將號令スレハ、萬卒踵ヲ旋ラサ、ルハ、其時

其場合ニ發動スルトコロノ集團心理ナリ。然レトモ、之ニ反シテ、士氣一タヒ弛解スレハ、勇猛者之ヲ指揮スルモ、遁逃奔走、拾收スヘカラス、甚タシキハ、盜賊却掠、殺戮凌辱ヲ縱マニシテ、以テ得タリト爲ス、而シテ、是レモ亦其時其場合ニ於ケル集團心理ノ作用ニシテ、軍隊ノ規律節制ノ寛嚴、又ハ個々人々ノ品性素養ヲ以テ之ヲ辨スヘカラス。乃チ是レ亦非組織的集團心理トシテ解説スルノ外ナキナリ。

若シ其レ單純ナル非組織的集團心理ニ至リテハ、其體様區々ニシテ、悉ク之レヲ舉クルニ由ナシ、祭禮ニハ御祭リ氣分アル如ク、弔式ニハ弔ヒ氣分アリ、演劇場、相撲場競技場皆夫々ノ集團心理ヲ造リ出ス處ナラサルハ無ク、是等ハ主トシテ、無邪氣ニシテ愛嬌アル心理狀態ノ製作所タリ。然ルニ、地震、火災其他天災地變ニ罹リタル群衆、失業者又ハ生活困難ノ爲メニ苦シメル者ノ衆合、若クハ無賴不平ノ徒ノ多衆ニ、宿トル所ノ集團心理ハ、概々恐慌的ナ

リ、懷疑的ナリ、殺伐的ナリ、破壊的ナリ、自殺的ニアラサレハ則チ他殺的ナリ。其ノ人生自然ノ法則ノ自然ノ要求ト相反スルヤ、則チ之ヲ目シテ變態心理ト爲ス。

今日、集團心理ヲ研究スル者ノ紹述スルトコロノ本源、自ラ饒ナリ。乃チ一ノ組織的集團ニハ、自ラ一ノ心理ヲ具有スルト云フ事ハ、獨逸人ウイルヘルム・ヴォルケーム以テ其ノ「オーバーリーチ」ト爲シ、人類ノ模倣性カ、集團心理ヲ造り出スノ原動力タリト云フコトハ、佛蘭西人ガブリエル・タルドニ依準シ、心理ハ、集團ニ存在シ、個人ハ、其ノ分ケ前ヲ受ケ取ルニ過キスト云フコトハ、チユルケームノ所說ニ歸依スルトイフ姿ナリ。集團心理ノ上ニ最モ强大ナル勢力ヲ有スルモノハ、印象即チ周圍ノ狀況ナリトイフコトハ、露西亞ノ社會學者ミハロウスキーノ發明ニ出ツルカ如ク、思做ス者多シ。以上諸學者ハ、集團心理研究ノ上ニ、大功業アリト云フコトハ、何人モ拒マサルトコロナレ

トモ、是等ノ學說カ突如トシテ是等諸學者ニ依リテ啓示セラレタリト云フハ、說キテ未タ詳カナラサルノ嫌アリ。古人人類ノ集合體意思ヲ說キ今人、之ヲ述作シテ、コレニ學問的、實證的根據ヲ附與スルト云フノミ。タルドノ模倣ノ法則ハ、英吉利人ワルター・バジオットノ學說ニ負フトコロ多キコトハ、彼自身ノ説明スル所ノ如シ。且十四世紀伊太利人ダンテ・アリギエリハ、其著曰「Comics」ヲ以テ、人世ニ於ケル模倣作用ノ重要ナル所以ヲ說キ、模倣ニ模倣ヲ重ヌルノ間ニ於テ、幾多中間物ノ作用ヲ受ケテ、變化亦變化、遂ニ其本然ノ宣傳ト全ク異ナリタル心理ヲ表現シ來ルコトヲ詳説シ、十六世紀伊太利人マキアベリーハ、多衆ノ心理ノ上ニ、強大ナル勢力ヲ有スルモノハ、印象ナリトシ、世間ノ崇拜シ歸依スルトイフニ過キス。然レトノニシテ、古人ノ說クトコロ、今人之ヲ詳カニスルトイフニ過キス。然レト

モ學者ノ求ムルトコロハ、其ノ新ト古トニアラスシテ、其ノ真ヲ得ルニアリ。古今人ノ言フトコロ、其ノ歸ヲニスルモノアルハ、則チ其真理ノ動カスヘカラサルモノアリテ存スルコトヲ證スヘシ。

## 第一章 宣傳

人類ノ集團心理ヲ形タルニ當リテ、宣傳模倣印象ノ三者ハ、其ノ必然的要素タリ、三要素相包含シテ、一ノ心理狀態ヲ現ハシ來ルモノニシテ、實際ヨリ云ハ、三者ハ同一體トシテ働クモノニシテ、相分離シテ之ヲ見ルヲ得ス。然レトモ學問研究者ハ、則チ之ヲ分析シ、之ヲ解剖スルヲ妨ケサルナリ。水ヲ解説スルニ、其ノ水素ト酸素トヲ分離シテ、其言ヲ立ツル能ハスト雖モ、猶ホ化學上其ノ元素ヲ分析スルヲ得ル如ク、各要素ニ就テ、其ノ體用ヲ辨スルモ、亦研究ノ一方法タルヲ失ハス。

宣傳性ハ、人類固有ノ本能ニシテ、又智識及ヒ經驗ニ依リテ發達シ來ルトコロノモノタリ。人心ノ本源ハ、自己ノ存在ヲ主張スルニアリ、己レノ知ルトコロヲ告ケ、己レノ感スルトコロヲ示ス、亦是レ自己ノ存在ヲ主張スルノ一

作用ニシテ、人トシテ此性能ヲ有セサルハ無ク、人ハ常ニ宣傳シツ、アリト云フヲ妨ケス。然レトモ、人ノ宣傳性及ヒ宣傳能力ニ、強弱アリ、巧拙アリ、此ニ熱中スル者アリ、此ニ冷淡ナルモノアリ、個々人々皆其差等アリト云ハサルヘカラス。且之ヲ宣傳シテ、其ノ效果ヲ收ムルノ程度モ、亦千差萬別ニシテ、同一ノ宣傳力ヲ行使スルモ、其ノ周圍ノ印象、其ノ模倣者ノ受感力ニ依リテ、其ノ效果ヲ異ニス、況シヤ其ノ宣傳ノ力ノ大小強弱一ナラサルニ於テオヤ、人ハ常ニ宣傳スルト云フモ、其效果ハ、或ハ有リ、或ハ無シ、假令コレ有ル場合ニアリテモ、其ノ效果ハ必シモ宣傳力ニ伴ハサルノミナラス、時トシテハ、宣傳ト異ナリタル結果ヲ見ルコト無シトセス。

宣傳ハ自己ノ存在ヲ主張スル所以ナルト同時ニ、其ノ效果ハ他人ノ意思感情ヲ同化シテ、コレヲ己レニ歸一セシムル所以ニシテ、學者、政治家、宗教家等大凡世ニ爲ストコロアラントスル者ハ、皆此ニ努メサルハ無ク、宣傳其效ヲ

### 其效力

奏スル者ノミ、能ク其功ヲ成スコトヲ得ヘシ。古代希臘人ノ知識ノ進ミタルハ、哲學者及ヒ「ソヒスト」ノ宣傳ニ努メタル結果タルト同時ニ、彼等ノ名ヲシテ千古朽チサラシムルモノモ、亦其宣傳ノ效果ナリ。古來英雄豪傑ノ業ヲ成スバ、一ニ人心ヲ收攬スルニ在リト爲ス、人心ヲ收攬スルコトモ、亦宣傳ノ力ニ待タサルヘカラス。近時、言論、集會、結社、出版ノ自由ヲ重ンシ、國家之力ヲ擁護スルニ努ムルコトモ、亦宣傳ノ手段方法ヲ整フル所以ニシテ、其手段方法ヲ正シクスルハ、則チ其宣傳ノ正シキヲ期スル所以ナリ。

今日宣傳ヲ爲スモノハ、必ス新聞紙ノ力ニ依リ、若クハ集會演説ノ力ニ依ラサルヘカラスト爲ス。併ナカラ、本來、人ノ宣傳性ハ、活潑ニシテ、之ニ對スル感受性、亦銳敏ナリ、支那人ノ間ニ、謠言ナルモノアリ、一人之ヲ傳フレハ、千萬人之ニ和シ、其ノ傳播ノ速ニシテ、且廣キコト、驚クヘキモノアリ、印度人亦能ク流言ヲ放チテ、人心ヲ動カスニ巧ミナリ、其他、野蠻人未開民族間ニ、簡單ニ

シテ且神秘的ナル言葉ヲ傳ヘテ、相共ニ雷同附和スルコトアルノ例甚タ多シ。

且宣傳ハ、人ヲ動カスノ力アルノ故ヲ以テ、宣傳力ハ則チ社會ノ實勢力タリ。十九世紀以來ノ政治家ニシテ、新聞政策ニ腐心セサル者ナク、有力ナル新聞紙ヲ操縦シテ、之ヲ已レノ宣傳力ノ器械ト爲シ得ル者ハ、則チ其功ヲ成ス。獨逸政治家ビスマートハ、新聞政策ニ於テ、最モ其妙ヲ極メ、之ニ依リテ長ク其ノ强大勢力ヲ支持シタリト稱ス。最近フーゴー・スチンネス、其ノ經濟上ノ企劃ヲ立ツルニ先立チテ、其ノ地方ノ新聞紙ヲ買收スルコトヨリ始ム。又千九百十七年以來、露西亞勞農政府カ、其ノ國民ヲ籠絡シ、及ヒ全世界ヲ脅威シタルハ、全ク其ノ宣傳能力ニ由ル、是レ勞農政府ノ下ニ於ケル露西亞ハ其ノ兵力ハ云フニ足ラス、其ノ經濟上ノ窮乏、言語ニ絶ルモノアリ、其政治組織ノ不完全ナルコト、亦世人ノ共ニ知ルトコロノ如クニシテ、是等ハ、一トシ

テ恃ムニ足ラスト雖モ只其ノ宣傳術ノ巧妙ニシテ且熱烈ナルニ至リテハ、東西古今、俱ニ比スヘキモノ無シ。夫レレーニン等ノ言フトコロノ「ボルシエビズム」ナルモノハ、荒唐無稽ニシテ取ルニ足ルモノナク、其ノ主義ト稱シ、政策ト名タルモノハ、彼等自身スラ實行シ得サル所ニシテ、嘗テ其產制ヲ主張シ、既ニシテ資本主義私有財產制ヲ取り、自ラ之ヲ名付ケテ新經濟政策ト爲ス等、其ノ爲ス所、耳ヲ掩フテ鈴ヲ竊ムニ類スルモノノミナレトモ、其ノ宣傳術ニ巧ミナルコトニ依リテ、百ノ矛盾、千ノ破綻ヲ蔽ヒ、其ノ言論文章、以テ能ク人ノ心ヲ奪ヒ、人ノ國ヲ危クスルニ足ルモノナリ。大戰役ノ爲メニ、世間混亂ニ陥リ、人々變態心理ニ罹ルノ時ニ乘シテ、此宣傳術ヲ行使シ、其ノ印象ト感受性ト共ニ、宣傳者ニ利ナルモノアルカ爲メナリト云フト雖モ、兎モ角モ宣傳ハ一ノ强大ナル勢力ナリト云フコトヲ證明スルニ足ル。

夫レ宣傳ハ、社會ニ於ケル强大ナル勢力ナリ、此勢力ハ、能ク人ヲ善導理會セ

シムルト同時ニ、人ヲ蠱惑シ、人ヲ欺罔スルノ力亦甚タ大ナリ。賢哲ノ人ヲ  
教フル、英雄ノ世ヲ率フル、皆宣傳ニ是レ由リ、國民ノ意思ヲ定メ、公議輿論ヲ  
示メシ、黨派ノ決議集會體ノ意思ヲ取り纏ムル等、一トシテ此ニ待タサルモ  
ノ無シ。從テ、宣傳ノ正邪醇醜ハ、即チ多衆ノ意思感情ノ正邪醇醜ノ由リテ  
分ル所ニシテ、宣傳者其人ヲ得、且其手段方法ヲ正シクスルトキハ、其妙用  
極マリナク、之ニ反シテ、其人ト其手段方法トヲ誤ルトキハ、之ヲ小ニシテ、個  
々人々ヲ過マリ、之ヲ大ニシテハ國家ヲ誤マリ、世界ヲ過マラントス。且人  
ハ理性ヲ具フルト云フモ、其體ヲ具ヘテ甚タ微ナリ。或ハ新奇ヲ喜フカ爲  
メニ、或ハ恐怖苦悶其中ヲ失フ爲メニ、聽クヘカラサルニ聽キ從フヘカラサ  
ルニ從フコトアリ、徒ニ野心アル宣傳者ヲシテ其術ヲ速クセシム、東西古今  
政治史上ノ事、多クハ此類ナリ、政治學ヲ研究スル者、最モ此ニ其ノ心ヲ用ヒ  
サルヘカラス。

### 第三章 模倣

#### 模倣性

人類ノ本能中、模倣性ヨリ強烈ナルハ無ク、人カ智識ヲ得、經驗ヲ積ムノ原動  
力ハ、主トシテ此ノ模倣性ノ作用ナリ、且其ノ智識及ヒ經驗ハ、更ニ其模倣性  
ヲ皇張スルモノアリ。タルドカ、社會ハ即チ模倣ナリト云ヘルハ、或ハ浮誇  
ニ過タルカ如クナレトモ、人世ノ言語、風俗、慣行、例規、皆是レ模倣ノ產物ナル  
ヨリ觀ルトキハ、模倣性ノ作用蓋シ極マリ無シ。

民族心理研究者ノ言ニ依レハ、幼兒カ、言語ヲ用フルノ順序ハ、其ノ親近者ノ  
音聲ヲ聽キ、其ノ發音器ノ發動ノ狀態ヲ見テ、徐ロニ之ヲ學フコトニ始マル。  
故ニ、生レナカラニシテ聽覺ヲ有セサルモノハ、遂ニ言語ヲ學ヒ得スシテ、疎  
者トシテ終ラサルヲ得ス。且其ノ學フヤ、専ラ他人ノ發音ヲ模倣スルヲ以  
テ、他人ノ言フトコロニ從テ、之ヲ繰リ返スニ過キス。是レ幼兒ニ第一人稱

ナシト云フ所以ニシテ、已レニ虛クシテ他ニ聽クノミ、未タ自己ト云フコトヲ表示スル言葉ヲスラ有セサルナリ。而シテ、人ハ、言語ニ依リテ、自ラ表示シ、且他人ノ意思感情及ヒ行爲ヲ理會ス、此表示ト理會トニ依リテ、自己ト他人ノ人物トノ交渉ヲ成スヲ得ヘクシテ、人類集團生活ノ經緯ヲ成スモノハ、言語ナリト言フヲ妨ケス。

夫レ、言語ハ人類ノ模倣性ノ產物ナリ、模倣ハ、已レヲ虛クシテ他ニ學フコトニ依リテ、其體ヲ具ヒ、相依リ相學フハ、則チ融合同化、以テ統一ニ歸スルノ運動ヲ有スル所以ナリ。今日社會學者、博言學者間ニ、言語ハ一元ヨリ出テ、漸次多種多類トナルト云フ者下、言語ハ本來多元多種類ニシテ、漸次統一セラルヘキ傾嚮ヲ有スルモノト爲ス者ト、議論紛々タリト雖モ、言語ノ本源ハ模倣ナリト云フ論理ヲ擴充スルトキハ、後說ヲ取ラサルヘカラス。之ヲ事實ニ徵スルニ、未開民族ノ一部落毎ニ其ノ言語ヲ異ニシタルモノノ歲月ヲ

積ミ、交渉ヲ重ヌルニ從テ、其ノ融合同化ヲ見タル實例甚タ多ク、文明國民ノ言語系統ヲ相異ニスルモノノ間ニ於テ、漸次共通語ノ增加スルヲ見ル、他ノ一方ニハ、古民族語ハ漸次消滅シツ、アリ。

古來、學者人類ノ他ノ動物ニ勝ル所以ノモノ三アリ、其一ハ、言語ヲ有スルコト、其二ハ、火ヲ利用スルコト、其三ハ、器械ヲ使フコト、是レナリト稱ス。他ノ動物ニ言語ナシ言フコトハ、疑ヲ容ル、餘地アリト雖モ、人ノ模倣性ハ、他ノ動物ニ優レリト云フヲ得ヘク、其本能ニ加フルニ智識ト經驗トヲ以テシ、模倣ノ實用際限ナク、言語ハ即チ是ニ由リテ大ナル發達ヲ贏チ得タリト云ハサルヘカラス。又地質學者人種學者ノ言ニ依レハ、冰期時代ニ於テ、冰層ニ逐ハレテ群居シタル原始人カ、自然界ノ出來事ニ模倣スルコトニ依リテ、木ヲ擦リ、石ヲ擊チテ、發火シ、其暖ヲ取り、或ハ煮、或ハ燒キテ、之ヲ試ミ、此ニ火ヲ用フルコトヲ知リ得タリト爲ス。乃チ先ツ自然界ニ學ヒ、更ニ他人ノ爲ス

## 我模倣ト自

所ニ學ヒテ、漸次其實用ヲ増益シ來レルモノタリ。而シテ原始人ノ器械ヲ見ルニ、總テ是レ自然界ノ事物ニ模倣セルモノナラサルハ無ク、或物ハ鳥ニ學ヒ、或物ハ獸ニ學ヒ、或物ハ魚介昆蟲ニ模倣ス。今日ノ器械ニ關スル専門技術ハ大ニ進歩セリト云フモ、其本源ヲ尋ヌルトキハ、畢竟自然界ノ事物ニ學ヒ、古來ノ専門技術ヲ利用シタリト云フニ止マリ、遂ニ模倣ノ範圍ヲ脱スル能ハス。所謂人類ノ他ノ動物ニ優レリト爲ストコロノ三要素カ、悉ク模倣ノ產物ナリトセハ、模倣性ノ作用亦大ナラスヤ。

大凡生物ハ、皆自己ノ存在ヲ主張スルノ意思ヲ有セサルハ無ク、人類ハ則チ此意思ノ最モ強盛ナルモノタリ。其ノ宣傳性カ、自己主張ニ原ツクコトク、模倣性亦自己ノ存在ヲ保ツ所以ニシテ、二性相反スルカ如クニシテ、其本源ハ一ナリ。之ヲ學フハ、自己ヲ廣ムル所以ナリ、之ヲ模倣スルハ、コレヲ己レニ取ル所以ナリ、己レニ取リテ、自己ヲ廣ムルハ、則チ自己ノ存在ヲ主張スル

所以ニシテ其ノ己レヲ虛クシテ他ヲ容ル、トイフ時ニアツテモ、其ノ根底ニハ、自己主張ハ儀乎トシテ存セサルヘカラス、人ハ其ノ個人トシテノ自我アル外ニ、各種ノ組織的集團ノ自我ノ一分子タリ、家族ノ一員タルト同時ニ、民族ノ一員タリ、國民ノ一員タリ、國際關係上ノ一員タリ。自我ハ主觀的ナリ、其ノ迎ヒ容ルルトコロノ對象ハ、同一ニセヨ、之ヲ迎フルトコロノ主觀相異ナルトキハ、其ノ感受スルトコロノモノハ、一々此ニ變化ナキヲ得ス。同一宣傳ナリ、甲者ノ心胸ニ入ルモノハ、乙者ト同シキヲ得ス、甲民族ノ感スルトコロハ、乙民族ト相異ナリ、甲國民ト乙國民トハ、其ノ動クトコロ區々タルハ、其ノ已ムヲ得サル所ナリ。故ニ、模倣ハ統一的ナリ、融合同化的ナリト云フコトハ、速斷ヲ許サヌシテ、總テ皆コノ自己主張ト云フ條件ノ下ニ、其ノ働くヲ示スモノト解セサルヲ得ス。但シ宣傳力模倣力ニ強弱アル如ク、自己主張力ニモ強弱アリ、顯微アリ、其ノ微弱ナルモノニアリテハ、其ノ自我的的

観殆ント虚ク、單ニ他ヲ容レテ之ヲ感受スルノミニシテ、復タ之ヲ拒抗シ之ヲ變化スルノ力ナキモノナリ。

人カ自我的主觀ヲ立て、自己ノ存在ヲ主張シテ已マサルハ、其ノ常態ナリ。從テ其ノ主觀ノ微弱ナルコト、自己主張性ノ空無ナルコトノ如キハ、變態タリ、病的タリ、錯誤的タリ。個人ニ、身體精上神上ノ故障アル場合ニ於テ、此變態ヲ見ルノミナラス。集團心理發動ノ威力甚タ强大ニシテ、能ク人ノ心膽ヲ奪フニ足ルモノアル場合ニ於テ、最モ多クコレ有ルヲ見ル。集團心理ハ、宣傳者アリテ之ヲ刺激シ、周圍ノ印象之ヲ助ケテ、其ノ勢ヲ成スニ依リテ、其形ヲ見ハシ、感受者ノ驚異恐怖、歡喜悲痛、其極ニ達スルトキハ、此ニ自我的主觀ヲ喪失シテ、只指揮者誘導者ノ麾クマニ附和雷同ス。此場合ニ於ケル模倣性ハ、絕對的ナリ、無條件的ナリ。御祭リ騷キニ、無邪氣ナル狂態ヲ演スルモノ、群衆運動ニ、狂暴ヲ逞クスルモノ、皆此類ナラサルハ無ク、此時ニ當リテ

個々人々ニ其個性ナク、自我的主觀ナシ、所謂群衆心理ナルモノ、即チ是レニシテ其處ニ集合シタル多衆ニ、獨立ノ意思アリ、感情アリ、此ニ屬スル個人ハ、空腔子ナリ、器械ナリ、是等擾々ノ徒ニ對シテ、其ノ理性ヲ正シ、其ノ常識ヲ求ムルハ畢竟無益ノ業ナリ。

人ノ自己主張性ト模倣性トハ、性質上相對立スルモノニシテ、其一ナクシテ、他ノモノノミ存スヘキ道理ナシト雖モ、其一ノミ顯ハレテ、他ノモノ潜ミ、若クハ其一ノ勢力强大ナル爲メニ、他ノモノ此ニ蔽ハル、場合多ク、社交繁劇ヲ加フルニ從テ、模倣性ノ力ハ能ク自己主張性ヲ奪フコト多シ。就中、人心倦怠シテ、新奇ヲ思フ場合、及ヒ苦惱不安依恃スルトコロナキ場合ニ於テハ、模倣性ノミ効キテ、自己主張性其形ヲ收ムルヲ見ル。例へハ、君主官僚政治ニ倦ミタル者ハ、デモクラシーノ說ヲ聽イテ、何等ノ批判ナシニ、此ニ雷同シ、國家制萬能ノ世ノ中ニ、無政府主義、非強制政治ヲ唱フルモノアレハ、即チ其

是非曲直ヲ問ハスシテ、此ニ阿附シ、敗戦革命、内亂饑寒ニ苦シム者ハ、容易ニ  
「ボルシエビス」ムヲ崇奉ス。遠ク外國ノ例ヲ求ムルニテモナク、大正十二年  
九月一日東京地方大地震大火災ニ際シテ、或者カ、不逞鮮人火ヲ放テリ、隊ヲ  
結ヒ刀ヲ拔ヒテ襲ヒ來レリ、爆弾ヲ投スル者アリ、毒薬ヲ井ニ投スル者アリ  
ト宣傳スルヤ、滿都ノ老幼男女、皆之ヲ信シテ、恐怖畏懼、自警自衛ニ熱中シ來  
ル、靜カニ之ヲ思フトキハ、皆是レ荒唐無稽、有リ得ヘカラサルノ事ニシテ、常  
識アル者ハ、容易ニ其真偽ヲ判断シ得ルトコロナレトモ、當時大地震大火災  
ニ恐怖シテ、苦惱不安、依恃スルトコロナキ市民ハ、其ノ自己意識ヲ喪失シ、其  
身神共ニ模倣性ノ器械トナリテ、彼カコトキ失態ヲ露ハシタルモノニ外ナ  
ラス。

乃チ、模倣ハ、人生ノ最大作用ニシテ、人ノ智識徳義及ヒ技術ノ發達進歩ヲ贏  
チ來スモノハ、其模倣性ノ力ナルト同時ニ、人ヲ過誤ニ導キ腐敗墮落ニ擠ス

モノモ、亦其模倣性ノ力ナリ。社會ハ即チ模倣ナリト云フハ、或ハ浮誇ニ過  
クヘシ、然レトモ、社會ヲ結束スル力ハ、模倣ナリ、社會ヲシテ向上セシメ、及ヒ  
汚下セシムルモノハ、模倣ナリ。

## 第四章 印象

印象ハ、周圍ノ事情ニ由リテ與ヘラルルトコロノ、一定ノ直感ナリ。印象ヲ形クルノ本源ハ、周圍ノ事物ナリ、其時其處ニ於ケル、自然界ノ物ハ、皆印象ノ本源タリ得ヘク、發言者指揮者ノ風采態度、集合者ノ衆多ナルコト、其多衆ノ興奮セルコト、若クハ歡喜セルコト等、一トシテ印象ヲ與フル所以ナラサルハ無シ。印象ハ、一定ノ直感ナリ、人ハ、突如トシテ之ニ接シテ、歡樂ヲ感スルコトアリ、悲壯ヲ感スルコトアリ、或ハ嵩敬ヲ感シ、或ハ神秘ヲ感シ、或ハ悲哀シ、或ハ憤怒シ、或ハ激昂ス、其ノ思索考慮ヲ用キシテ、自ラ一定ノ感想ヲ成スモノハ、周圍ノ力ニ依リテ與ヘラルルトコロノ直感ナリ。此直感ハ、固ヨリ宣傳ニアラス又模倣ニアラス、然レトモ、宣傳及ヒ模倣ニ力ヲ添エ、勢ヲ成スモノハ、寔ニ印象ナリ。

## 偏重偏輕

古來、人性ヲ談シ、心理ヲ説ク者ニシテ、印象ノ力ヲ無視スル者ハ、未タコレ有ラスト雖モ、或者ハ、宣傳ニ重キヲ置キ、或者ハ、模倣ヲ説クニ専ラナリ。其ノ印象ヲ云フ者、亦此ニ専ラニシテ、遂ニ他ノ二者ヲ等閑ニ附スルトイフ傾キアリ。宣傳ニ重キヲ置ク者ハ、兎角ニ、英雄崇拜、超人萬能論ニ陥リ、模倣ヲ説クニ専ラナル者ハ、則チ個人主義、民衆本位ニ流レ易ク、之ニ對シテ、印象ヲ高唱スル者ハ、動モスレハ、輒チ英雄モ賢哲モナク、個人モ無ク、人ハ單ニ周圍事物ニ左右セラルルノ器械ニ過キスト爲スニ至ル。學者各々其力ヲ注ク處ニ專ラナリ、其ノ傾クトコロ無キ能ハサルハ、固ヨリ其處ナレトモ、本來、此三者ハ、相待チ相依リテ、其ノ作用ヲ全クスルモノニシテ、彼ヲ棄テテ是ヲ取ルトイフカ如キハ、甚タ當ラス。只或場合ニハ、其一ノモノノ力強ク、他ノ場合ニハ、其二若クハ其三ノモノノ力強ク現ハルルコトアリト云フノミ。特ニ印象ノコトキ、學問上ヨリ分析シテ、之ヲ獨立ノ要素トシテ取り扱フニ過キ

シテ、實際ハ、宣傳ニ依屬シテ其作用ヲ爲シ、或ハ模倣ニ依屬シテ其作用ヲ爲スモノニシテ、之ヲ極言スレハ、如何ナル宣傳、如何ナル模倣モ、印象ト離レテ存在スルトイフカ如キコトハ、想思シ得サルナリ。英雄ノ一言、人ノ心ヲ奪ヒ、大哲學者若クハ宗教ノ開祖ノ教化能ク頑冥固陋ノ徒ニ徹スルハ、其ノ言語ノ力ノミニアラスシテ、實ハ其人及ヒ其時、其處ノ印象、コレヲ助クルアルカ爲メナリ。個々人々、皆模倣性ヲ具フルト云フモ、模倣ノ機會ヲ與ヘ、及ヒ其作用ノ力ヲ添フルモノハ、印象ナリ。然レトモ、印象ハ、人ノ心理ニノミ存スルモノニシテ、其心理ハ、或ハ宣傳、或ハ模倣ニ依リテ、其作用アリ。彼唯物史觀ニ耽ルノ徒カ、人類ハ、食ヲ求ムルニ熱心ナル動物ノミ、英雄モナケレハ、賢哲モナシ、歴史ハ、モツブノ製作物ニシテ、人世ハ、衆愚ノ合宿所ナリ、智識ハ、虛偽ナリ、文化ハ、夢幻ナリト云フハ、人間ヲ器械視スルノ餘リ、周圍ノ事物ノミヲ以テ、一切ヲ解説シ去ラントスル者ナレトモ、事物ノ印象モ、亦宣傳及

ヒ模倣ニ依リテ、其ノ効キヲ爲スモノタルコトヲ忘ルルモノタリ。

印象ニ依リテ人ノ心理ヲ支配スルトイフコトハ、人類ノ原始時代ニ於テ、早く既ニ行ハレ、單純ニシテ迷信強キ者ニ對シテ、最モ其效果ヲ收メ得タリ。

古人神ヲ祭ルニ當リテ、先ツ其祭壇祭器及ヒ宮殿堂宇ヲ慎ミ、事ニ當ル者ノ言語舉動ヲ重ンシ、酋長家長、其ノ尊嚴ヲ保ツ爲メニ、其儀禮ヲ鄭重ニスル等、皆此工夫ヨリ出テ來ラサルハ無ク、大凡崇拜敬重ノ念ヲ起サシムルノミナラス、之ヲ怒ラシ、之ヲ喜ハシメ、之ヲ悲シマシメ、之ヲ驚カス、亦印象ノ力ニ由於コト甚タ大ナリ。議員カ、議場ニ入リテ、其場所ハ、嘗テ大混雜大亂鬪ヲ演シタル處ナルヲ感シ、左顧右盼皆殺氣ニ満チタル面貌ノミ、傍聽席ニ在ル者亦事アレカシト待チ受クルトイフ印象ニ打タルルトキハ、已レモ亦知ラス識ラス殺伐ノ人トナリ丁リテ、一機發動、滿場忽チ怒號勇躍ノ修羅道トナルカ如キハ、近頃到ル處ニ見ル所ノ事タリ。又公園若クハ廣場ニシテ、數バ燒

打チ騒動、群衆運動ノ本源タリシ處ニ、多衆殺到シ、煽動家アリテ遠リニ激越ノ言語ヲ弄フヲ見ルトキハ、之ヲ聽ク者何間ノ間ニカ已レモ亦「モルブ」中ノ者トナルヲ常トス、印象ノ人ノ心ヲ奪フノ力亦大ナラスヤ。個人心理學者曰ク、某樹ハ常ニ縊死者アリ、某淵ハ常ニ投身自殺者アルヲ見テ、俚俗コレヲ死神アリ、其處ニ在リテ、人ヲ死ニ導ク者ト爲スモ、其實ハ、其樹其淵、及ヒ人カ自殺セリト云フ事實カ、其人ニ強キ印象ヲ與フル者ニ外ナラスト。乃チ個人ト集團トヲ問ハス、人ハ、常ニ印象ノ支配ヲ受クルモノト云フヲ得ヘシ。

民族心理研究者、及ヒ社會學者ノ印象ヲ重要視スルコト亦尋常集團心理研究者ニ過クルモノアリ。彼等ハ、必スシモ印象ナル語ヲ用キス、然レトモ、人ノ身體精神ハ、周圍ノ事物ノ影響ヲ受クルコト極メテ大ナリト爲シ、山間ニ棲息スル者ハ、靜的ナリ、保守的ナリ、水面ニ接シテ居ル者ハ、動的ナリ、進取的ナリト爲シ、廣原ノ人民ノ移動的ニシテ、共同相助ヲ好ミ、山河ノ間ニ割據ス

ルモノハ、定住的ニシテ、早ク自主的政治生活ヲ營ム等、皆人心、地形ニ依リテ左右セラルルノ證左タリ。其他寒熱、陰晴、乾濕等、一トシテ人ノ心理ヲ支配セサルモノ無シト爲ス。然レトモ、是等ハ、主トシテ組織的集團心理ヲ解説スルノ資タルヘクシテ、其ノ持續的ニシテ、徐々トシテ其效果ヲ見ハストイフ點ヨリ見ルモ、之ヲ印象ト云フハ或ハ當ラス、寧ロ印象ヨリモ廣キ言葉ヲ以テ之ヲ言ヒ表ハスヲ可トス。且本章ハ、専ラ非組織的集團心理ヲ序述スキ所ノ事ニアラサルナリ。本章ニ云フトコロノ印象トハ、其時其場合ニ於ケル周圍ノ事物ニ由リテ與ヘラルルトコロノ、一定ノ直感ナリ、突忽トシテリテ以テ其勢ヲ成ス。印象ハ强大ナル力ナリト雖モ、其レ自身ニテハ、何等ノ作用アルニ非ラスシテ、或ハ宣傳ニ由リ、或ハ模倣ニ由リテ、其力ヲ現ハス

モノニ外ナラスシテ、其事ハ、宣傳模倣ノ範圍ヲ離レス。從テ非組織的集團ノ一時的心理作用ニ就テノミ、之ヲ云フヘク、彼民族心理研究者、社會學者等ノ、組織的集團心理ヲ説クモノト、自ラ其科ヲ同クセス。

印象ノ人ノ心理ニ及ホス影響ノ甚タ大ナルヤ、之ヲ善導スルトキハ、其補益測ルヘカラサルコトク、之ニ逆行スルトキハ、其困苦言フニ堪エサルモノアリ、政治上ノ事ニ於テ、特ニ其ノ然ルヲ見ル。今日建築家カ、議事堂公會場等ノ構造光線色彩等ニ重キヲ置キ、其冷靜嚴肅ナルコトヲ要スル處ハ、最モ人ノ不安不快ノ念ヲ誘フヘキ原因ヲ除キ去ルニ努メ、其結構布置、專ラ莊重典雅ナルヲ期スルハ、知ラス識ラス、印象ノ爲メニ其力ヲ致スモノタリ。公園廣場等、革命、内亂騒擾、暴動ノ遺跡アリ、遺物存スル處ハ、最モ群衆ノ躁狂ヲ誘ヒ易ク、群衆既ニ怒リ、且狂フノ時ニ及ヒテ、軍隊又ハ警察官アリテ、之ト對抗スルカ如キハ益々怒リ、益々狂ハシムルニ過キサルコトアリ、其躁狂暴怒ヲ

來スノ原因ヲ尋ネスシテ、之ヲ制止セントシ、却テ其ノ反抗ヲ激スルカ如キハ、甚タ其ノ駕御ノ術ヲ失ヘルモノト謂フヘク、群衆ノ躁狂ヲ憂フルナラハ、惡印象ヲ與フヘキ處ニ集合セシメサルヲ可トス、若シ不幸ニシテ、既ニ悪化スルアラハ、先ツ其印象ヲ緩和スルニ力ムヘク、逆ヲ以テ之ヲ激スルカ如キハ、斷シテ群衆ヲ駕御スル所以ニアラス。

且人類ニ尙フトコロハ、其理性ナリ、教育ト云ヒ、文化ト曰フ、畢竟其ノ理性ヲ發暢セシムル所以ナリ。故ニ、人ノ理性發暢シ、事ニ當リテ能ク其利害ヲ察シ、得失ヲ辨スルトキハ、其言動一々打算的ナリ、考量思辨的ナリ、假令周圍ノ情況ノ爲メニ、一タヒ或直感ヲ懷クモ、幾モナクシテ其本ニ反ヘリ、其正ヲ履ミテ、惑フコト無シ。乃チ印象ノ力ハ强大ナリト云フモ、理性ヲ以テ克ツノ人ヲ動カス能ハサルヤ明白ナリ。然リト雖モ人ノ理性ハ、時アリテ甚タ微ナルコトアリ、特ニ天變人禍アリ、世間恐慌ヲ懷クノ時ニ當リテ、教育アリ文

## 第五章 非組織的集團心理と組織的集團心理

組織的集團心理ト曰ヒ、非組織的集團心理ト曰フ、共ニ超個人的心理タリ、只前者ハ、家族民族國家トイフカ如ク、集團其モノカ、人ヲ以テ成リ立ツトコロ恒久的ナリ、之ニ對シテ、後者ハ、或時或場所ニ集合シタル多衆ノ間ニ發動スルトコロノ、一定ノ心理狀態ニシテ、集團其モノニ人格ナキカワリニ、其範圍ニ際限ナク、其力ハ、或ハ微ニシテ數フルニ足ラス、或ハ强大ニシテ測ルヘカラス、然レトモ、其存在ハ、一時的ニシテ、不確的ナリ。前者ヲ固形體ニ比スヘン、後者ハ、即チ瓦斯體タリ、前者ハ、縱斷面ヲ示スモノニシテ、之ヲ祖先ニ承ケテ、之ヲ子孫ニ傳フヘク、後者ハ、横斷面ヲ示スモノニシテ、之ヲ接近者ニ

化アル國民ト雖モ、復タ自ラ其心ヲ亂タスコト無キ能ハスシテ、此場合ハ、則チ印象カ獨リ壇場ヲ擅ニスルノ時ニシテ、其結果ヨリ之ヲ觀レハ、印象カ其力ヲ現ハスハ、主トシテ群衆心理、革命心理等、變態心理ノ發動スルノ時ナリ、是レ社會主義、無政府主義ヲ奉スル心理學者カ、専ラ印象ニ重キヲ置イテ其ノ說ヲ爲ス所以ナレトモ、是レ寧ロ本末ヲ顛倒シタルノ見解ニシテ、人ニ尙フトコロハ、理性ノ强大ナルニアリ、其ノ印象萬能ノコトヲ見得ル場合ハ、印象カ然ホド絶大ナルカ爲ミニテラスシテ、實ハ理性カ弱キカ爲メナリト知ルヘシ。

非組織的  
集團心理  
性質

起シテ、之ヲ遼遠者ニ及ホスヘシ。然レトモ、二者相異ナレリト云フハ、其見地ヲ異ニスルカ爲メニシテ、其本體ハ則チ一ナリ。縱ヨリ視タルト、横ヨリ視タルトニ依リテ、其形容ヲ同クセストイフニ止マリ、其縦横ヨリ視得タルモノヲ綜合シテ、此ニ初メテ其本體ヲ知ルヲ得ヘク、組織的心理ト非組織的心理トハ、互ニ相關連シ、互ニ相規制スルモノナラサルヘカラス。何トナルモノノ時ニアリテモ、依然トシテ、組織的集團心理ニ動カサルルノ時ニアリテモ、依然トシテ、組織的集團心理中ノ人ナレハナリ。

非組織的集團心理ハ、其瞬間ニ於ケル印象ト、宣傳及ヒ模倣トニ依リテ形成スルヲ以テ、其時、其場所、其事柄ニ依リテ、其體様ヲ異ニスルト同時ニ、其發動ノ狀態ハ、普遍的ニシテ、同一ノ情況ノ下ニ、同一ノ作用ヲ現ハストイフコトヲ原則ト爲ス。特ニ、集團心理カ、個々人々ノ自己意識ヲ奪ツ、其身神ヲ支配スルニ及ヒテハ、個人ハ、單ニ器械トシテ動クノミニシニ、復タ其ノ個性ヲス。

問フヲ須キス。然レトモ、以上ハ專ラ論理上ヨリ之ヲ推衍スルモノニ過キスシテ、更ニ具體的ニ之ヲ思辨ハルトキハ、慎重ニシテ移シカタキ人アリ、輕佻ニシテ弄ヒ易キ人アリ、遲鈍ニシテ冷靜ナル者アリ、過敏ニシテ熱烈ナル者アリ、其ノ非組織的心理ニ襲ハルルノ時ニ當リテ、或者ハ、全ク自己意識ヲ失ハス、或者ハ、半バハ失ヒ、半バハ存シ、或者ハ、全ク之ヲ失ヒ去ルコトアルヘタク、印象ノ力ハ、感受者如何ニ依リテ、其ノ效果ヲ異ニシ、宣傳亦抵抗アリ故障アリ、且ツ模倣者ニ依リテ幾多ノ變化ヲ見サルヘカラスシテ、同一ノ印象及ヒ宣傳モ、家族、民族、國家ノ相異ナルニ從ツテ、其ノ結果ヲ異ニセサルヘカラス。

非組織的集團心理ハ、一時的ナリ、且一時ノ勢ニ乘シテ、浩蕩澎湃、天ヲ滔スモ、早晚其反動ヲ招致シ、反對ノ集團心理ヨレニ代リテ、勢ヲ成シ、原動カ餘リニ行キ過クルトキハ、其反動モ奔放其度ヲ越シ、極端ヨリ極端ニ動キ、漸次其勢

ヲ殺キ遂ニ平靜ニ歸スルヲ常トシ、原動カ變態心理ニ基クコトク、其ノ反動モ亦變態心理ニ出ツルヲ常トス。大戰役末葉、伊太利ヲ支配セルモノハ社會黨ニシテ、爲政者ハ、共產主義ヲ鼓吹シ、勞働者ハ、効カスシテ喰フヨトニ熱中ス、然ルニ其ノ弊害ヲ極ムルニ及ヒテ、實力實行ヲ主義トスルトコロノアスシスチ、黨起リ、空拳ヲ揮イテ起チ、能ク天下ヲ一統ス。原動ハ反動ヲ來タスト云フト、雖モ、伊太利人ニシテ、初メテ斯カル勢力ノ交代ヲ見ルヲ得ヘク、露西亞ノ如キハ、千九百十七年以來、レーニン一派ノ猶太人政治ノ下ニ強壓セラレナカラ、今日ニ至ルモ反動ヲ起スノ力ナク、レーニン等、却テ自己ノ主義主張ノ行ハルヘカラサルコト、勞農政治ノ過誤ニ陥リタルコトヲ悟リ、彼等自身カ、新經濟政策ナドト稱シテ、反動政治ヲ試ムルニ至ル。是レ、露西亞スラブハ、政治ノ能力ナク、古來他人ノ支配ノ下ニ屈從スルコトニ馴レ、惡政虐政、無政府狀態ニ慣レテ以テ常トナスニ由リテ、然ルモノニシテ、是レ亦

非組織的集團心理狀態相同シクトモ、其根柢ニ存スル所ノ組織的集團心理ノ爲メニ、其現象及ヒ經過ヲ相異ニスルノ一證タリ。

大正十二年九月一日關東大震災大火災ノ報傳ハルヤ、或者ハ、日本ニ大革命起ルヘシト爲シ、或ハ革命ハ既ニ行ハレタリト爲スモノコレ有リタリト云フ。ナルホト此ノ大事變ニシテ、或二三國ノ如キ處ニ起リタラハ、革命ハ直チニ行ハレタラン、少クトモ、全國無政府狀態ニ陥リ、國家組織モ、社會狀態モ、破滅ニ近付キタルヲ疑ハス。然ルニ、山倒レ海覆ルトモ、我カ國體及ヒ政體ニハ、微動タモ感スルコトナク、我カ國民ノ忠君愛國ノ思想ハ、此間ニ於テ、益々其光輝ヲ上クル所以ノモノアリ。抑モ震災ノ爲メニ、死者十萬ヲ算シ、其ノ經濟的損失ハ百何十億ニ上ルト云フモ、我カ國民ノ精神ハ阻喪セスシテ堅忍自持、徐ロニ恢復ヲ圖ルノ意氣鬱勃タルモノアリ。即チ是レ我カ日本國民ノ組織的集團心理ノ根據、牢乎トシテ抜クヘカラサルモノアリ、此大試

鍊ニ遭フテ、其ノ強度、堅度ヲ明カニスルモノタリ。然レトモ、未曾有ノ大地震、未曾有ノ大火災ニ際シ所在ノ人民驚愕苦腦ト恐怖危懼トニ堪エサルノ時ニ當リテ、多少ノ變態心理ノ發作ヲ見ルハ、人情ノ弱點、沟トニ己ムヲ得サル所ニシテ、形跡ヨリ之ヲ見レハ、狂暴昏戾、許スヘカラサルノ事アリトモ、一時其心ヲ奪ハレタル者ノ所爲トシテハ、甚々恕スヘキモノアリ。一部軍人警吏、若クハ自警團ノ暴行ノ如キハ、畢竟自己主張力薄弱ニシテ、印象宣傳ノ爲メニ其心ヲ奪ハレ易キ輩カ、忽チ逆上シテ、大過失ヲ敢テシタリト云フタケニシテ、變態心理トシテモ、所謂群衆心理ノ種類ニ屬シ、全ク一時的發作ナリ。且其事ハ亂暴ナリト雖モ、其精神ハ、君國ノ爲メ、將タ公共ノ爲メニ力ヲ致スト云フコトヲ忘レスシテ、復タ革命ヲ圖リ、内亂ヲ企テ、若クハ朝憲ヲ紊亂スルヲ敢テスル者ナシ。尤モ我カ國內トテモ、不逞ノ徒アリ、不平無賴ノ輩アリ、平時ニアリテモ、惡漢モ盜賊モ常ニコレ有ル所ニシテ、是等ノ徒輩ニ

シテ、事變ニ乘シテ罪行ヲ擅ニシタルモノハ、固ヨリコレ有ルヘク、是等ハ全ク別問題トシテ、之ヲ議セサルヘカラスシテ、一般的非組織的心理トハ、殆ト相關涉スルコト無シ、其罪ヲ正シ、其刑ヲ斷スル者、明カニ此區別ヲ辨セサルヘカラス。

政治學者ノ政治心理ヲ說ク者、概々、一ノ國民ニハ、一ノ政治心理アリト爲シテ、其ノ特異ノ點ヲ明カニスルニ努ム。佛蘭西人ボートミーノ「十九世紀ニ於ケル英國民ノ政治心理論」及ヒ「米國民ノ政治心理ノ本源」、英人ブライス卿ノ「米國民衆政治」等、皆或一國民ヲ對象トシテ、其政治心理ヲ闡顯スルコトヲ努ム。爾來、學者著作家、此ニ學ヒテ、各國民ニ就テ、其政治狀態ノ由來ル所ヲ求メ、某國民ノ心情、某國民ノ精神等ヲ以テ之ヲ名クルモノ、之ヲ要スルニ、其組織的心理ト非組織的心理トヲ混淆シテ、之ヲ論シ、各國民ニ特殊ナルモノト、其ノ共通ナルモノトヲ、一緒ニ說キ去ル爲メニ、其論理明白ヲ缺クノ憾ア

リ。抑モ一ノ國民ニ、一ノ政治心理アリト云フコトハ、其言ヤ甚タ正シ、併ナカラ、一ノ國民ニ一ノ特殊ノ心理アリト云フハ、主トシテ、其組織的集團心理ヲ指スモノニシテ、其土地人民ノ性質ニ原ツキ、其歴史及ヒ境遇ヲ詳カニシテ、其ノ特殊ノ發達進歩ノ次第ヲ明カニスルハ、政治心理研究ノ基礎要件ナリ。然レトモ、如何ナル國民タリトモ、社會ニ事アルノ時ニ當リテ、其周圍ノ事物ヨリ與ヘラルル所ノ印象ト宣傳性ト模倣性トノ作用影響ヲ受ケサルハ無ク、所謂非組織的集團ナルモノハ、或時ハ、國內ノ一局部ニ止マリ、或時ハ、國境ヲ越エテ國際的ニ其働キヲ示スコトアリ。組織的集團心理カ、個性的、特殊的ナルニ對シテ、非組織的心理ハ、一般的ナリ、普遍的ナリ、論理上此兩者ハ、其體系及ヒ其範圍ヲ同シクセサルモノタリ。然レトモ、其ノ非組織的集團心理ニ動カサルル人ハ、即チ組織的集團心理ニ依リテ存在スルトロロノ入ナルヲ以テ、此兩個ノ心理ハ、或ハ相交錯シ、相衝突スルコト無キ能ハスシ

テ、兩個ノ中、其ノ力強キモノ勝ヲ制シ、其ノ人ヲ支配ス、是レ本章兩者相關ノ理ヲ說クニ力ムル所以ナリ。

或ハ曰ク、組織的集團心理ハ、本然ノ精神ニシテ、非組織的集團心理ハ、一時ノ思潮ナリト云フモ或國民ハ、後者ノミ働キテ、前者ハ殆ト見出スヘカラス。例へハ露國民ノコトキハ、幾百年間、帝政ノ下ニ其堵ヲ安ンシナカラ、一タヒ社會主義無政府主義共產主義ノ宣傳ヲ受クルトキハ、忽チ此ニ心醉シテ復タ移ルヲ知ラスト。然リ、露西亞人カ、長ク帝政ノ下ニ在リタルハ事實ナリ然レトモ、社會學者ノ言フコトク、露西亞スラヴハ、先天的無政府主義ナリ、共産生活ヲ營ミ、土地ハ共有、耕作ハ共同ナリ、ヒマノフ朝ノ爲政者カ、土地ヲ分割シ私有セシムル爲メニ、命令ヲ發シ、資本ヲ供給シタレトモ、遂ニ其效ヲ奏セシテ已ミタリ。カール・マルクスノ社會主義カ、露西亞ニ傳播シタルハ、

千八百九十年代ナリ。レーニンカーボルシエジヒズムヲ唱導シタルハ、最近ノ事ニ屬スルト云フト雖モ、露西亞ノ哲學及ヒ文藝ノ根底ニ、無政府主義、虛無論ヲ藏スルコトハ、其ノ由テ來タルコト甚々久シク、其ノ本源ヲ尋ヌル者ハ、遠ク蒙古カ歐羅巴露西亞ヲ支配シタル時代ニ於テ、支那ノ老子道德經ノ虛無論、及ヒ印度佛教ノ涅槃解脱ノ說ヲ輸入シ、虛無論、涅槃解脱說ハ、宛モスラブノ民族心理ニ投合スル所以ノモノアリテ、此ニ其根底ヲ固クシタリト爲ス。近年獨逸人、英吉利人、猶太人等、連リニ露國內ニ資本制ヲ樹立シ、露人亦之ニ學フトコロアリ、且大戰役中、露國兵員、敵國ノ宣傳ニ動カサレテ、郷里ニ還リ、盛ニ土地ノ分割私有ヲ企テ後ハ、從來ノ土地共有制ハ、殆ント破壊セラレ、レーニン等口ニ共產制ヲ說クニ拘ハラス、却テ土地分割ヲ懲憚シ、保護シテ、以テ農業ノ發達ヲ圖リタリ。然レトモ、露西亞人ノ組織的集團心理、即チスラブノ民族心理ヨリ云ハハ、共產共同生活ハ、其ノ最モ喜フトコロナナリ。

リ。人生進化ノ理法ヨリ云ハハ、資本制私有財產制ノ發達ハ、之ヲ拒ムニ由ナシ、是レーニン等スラ遂ニ新經濟政策ヲ取ラサルヘカラサル所以ナリ。併ナカラ、其心理上ヨリ云フトキハ、共產制社會主義ヲ說キ易キコト、天下露西亞スラブニ若クモノハ無シ。況シヤ政體及ヒ政治ハスラブノ全ク無關心ナルニ於テオヤ。輓近ノ露西亞ノ事ハ、決シテ非組織的集團ノミノ作用ニアラスシテ、其實ハ、組織的集團心理ニ具ハル所ノモノ、其素地ヲ成シ、其ノ勢燄ヲ上クルモノタリ。愛蘭人ノ亂ヲ好ミ、支那人ノ不統一ニ甘ンスル等、表面上非組織的集團心理ノ表現ナルカ如クニシテ、皆其組織的集團心理即チ土地人民及ヒ其歴史ニ由リテ化成セラレタル、民族心理ノ然ラシムル所ナリ。

## 第四編 政治心理ノ正體

### 第一章 正體心理

政治學者曰ク政治ハ力ナリト、或ハ之ヲ非難シテ、政治ハ力ナリト爲ストキ  
ハ、暴力政治、武斷政治、政治ノ常態ナルヘク、此ノ如キ主義ハ、人ヲ誤リ世ヲ禍  
スルコト大ナリト爲ス。然リ、若シ力ナル語ヲ解シテ、自然力又ハ器械力ノ  
義ナリトセハ、洵ニ或者ノ非難スル所ノ如シ、然レトモ、此處ニ謂フ所ノ力ハ  
意思能力ナリ、一定ノ機關組織ト、之ヲ充ストコロノ精神作用トヲ合シテ、之  
ヲ云フモノナリ。且人類ノ政治生活、猶ホ幼稚ナルノ時ニ當リテ、其ノ精神  
ノ所有主ハ、一人又ハ數人ニシテ、一般民衆ハ、茲ニ與カラス。然ルニ其ノ發  
達進歩スルニ伴フテ、一般民衆ノ意思即チ國民意思カ、政治ノ基礎トナリ、此

基礎ノ上ニ、各種ノ機關ヲ備ヘテ、其働く全クス。前者ニアリテハ、各種ノ國家ノ機關ハ、一人又ハ數人ノ爲メニ働くコロノ器械タリ、後者ニアリテハ、各種ノ國家ノ機關ハ、國民意思ヲ形成シ、及ヒ興作スル爲メノ器械タリ。器械ノ動キヲ起スヤ必ス其ノ原動力ナカル可ラス、政治ノ發達ハ即チ其原動力及ヒ器械組織ノ進歩ニ外ナラスシテ、政治ハ到底力ナリ。何ノ世、何ノ處ニカ、暴力武斷ナシト云ハシテ然レトモ、暴力ヲ用ヰ、武斷ニ陷ルハ、政治ノ變態ナリ、力ノ誤用ナリ、誤テ之ヲ用フルヲ憂ヘテ、政治上ヨリ力ヲ除キ去ラレントスルハ、水火ノ時ニ災厄ヲ招クコトヲ憂ヘテ、人生、水ト火ト無カラシムヘシト云フニ等シクシテ、不通ノ言タルハ免レス。

夫レ國家ハ永久的生命ノ主體ナリ、國家自身ノ存在ヲ主張シテ窮極ナシ、政治ハ力ナリト言フハ、其ノ存在ヲ主張スルノ意思能力ニ外ナラス、而シテ、其ノ窮極ナキ主張タルヤ、其力ハ飽マテ强大ナラサル可カラス、國家組織ノ未

タ發達セサルノ時ニ當リテ、國家ノ意思ハ、即チ一人又ハ數人ノ意思ナリ、是レ一人又ハ數人ノ外ニ、之ヲ求メテ得ル能ハサルカ爲メナリ。然ルニ一般國民ノ智識進ミ、經驗積ミ、政治ヲ理會スルニ從テ、政治上ノ要求アリ、又政治上ノ責任觀念ヲ生シ來ルヲ以テ、爲政者トシテハ、其ノ要求ヲ容レ、其ノ責任ヲ負ハシメテ、其意思能力ヲ政治上ニ善導シ、利用スルコトヲ願ハサルヘカラス。之ヲ以テ、古代專制政治、封建制度ノ下ニ在リテモ、明君賢相ハ、最モ民意ヲ容レ、民力ニ賴ルニ務ム。支那ノ古典タル尙書ニ載ストコロ、管仲孟軻ノ書ニ述フトコロ、皆民意ヲ以テ政治ノ基礎ト爲ササルハ無ク、封建侯伯、其人民ノ生殺與奪ヲ擅ニシツツ、猶ホ漁牧ニ聽キ、芻蕘ニ詢バコトヲ以テ、最上ノ德義ト爲ス。歐羅巴中世、帝王侯伯、姪々トシテ羅馬法王廳ノ鼻息ヲ窺ヒ、寺院僧侶ノ力ニ依頼スルニ専ラナリシハ、其人民ノ腹心ヲ收ムルカ爲メナリ。是レ單ニ人民ハ國家ノ本體ナリトイフ原則ニ原ツク爲メノミナラス

シテ、多衆人民ノ頭數ノ多キト、其體力智力ヲ統綜シテ之ヲ國事ニ致サシムルコトトカ政治ノ力ヲ充實スルノ第一策タルニ由ル。

所謂立憲政治ナルモノハ、此國民ノ意思能力ヲ、最モ合理的ニ、組織的ニ、統綜スルノ政體ナリ。國民ノ總選舉ニ由リテ組織スルトコロノ議會アリ、國會ヲ基礎トシテ立ツトコロノ内閣アリ、結社、集會、言論、出版ノ自由ニ依リテ發達スルトコロノ公議輿論アリテ、政治及ヒ議會ヲ零闇ス、其ノ組織機能ニ阻格ナキトキハ、國民ノ意思能力ハ悉ク政治上ニ働クコトヲ得。此ニ歐羅邑ノ立憲政治ノ來歴ヲ稽フルニ、初メ帝王侯伯、皆自己ノ財產ヲ以テ政費ヲ支辨ス、然ルニ、國事巨費ヲ要スルコトアレハ、則チ其支辨ニ堪フル能ハス、乃チ貴族僧侶地主等ヲ集メテ、其費用ノ内容ヲ説明シ、其負擔ヲ求ム、即チ是レ國會ノ濫觴ニシテ、經費内容ノ説明ハ、後世ノ豫算ナリ、其ノ負擔ノ承諾ハ、後世ノ租稅法ナリ。國內ノ有力者ヲ舉ケテ之ヲ負擔スルトキハ、鉅額ノ國費復

タ言フニ足ラサルナリ。今日、說者或ハ、國會ハ、人民ヨリ租稅ヲ搾リ取ル器械ナリト爲ス、其語激ニ過クルカコトクナレトモ、亦人世ノ真相ヲ寫スモノタリ。露西亞カ國會ト名ツクルモノヲ設ケテ後、忽ニシテ其歲費ヲ三倍シタレトモ、政府其徵收ニ苦シマストハ說者ノ例證スルトコロナレトモ、獨リ露西亞ノミナラス、天下何レノ國モ皆同様ニシテ、我カ日本ノ如キモ、明治二十三年憲法實施當時、歲計僅カニ七千萬圓ニシテ、世間猶ホ政費節減民力休養ヲ要求シテ已マサリシニ、帝國議會アリテ、法律ヲ協賛シ、豫算ヲ議定スルニ及ヒテ、歲計ノ膨脹極メテ急劇明治三十年代ニ三億圓、明治四十年度ニハ五億圓ヲ算シ、近年ハ十五六億圓、コレニ特別豫算ヲ合スルトキハ、三十億圓ニ達スヘシト雖モ、復タ政費節減民力休養ヲ云フ者ナシ、是レ國民能ク國家ノ必要ヲ理會スルトキハ、其力ヲ茲ニ致シ復タ負擔ヲ辭セサルカ爲ナリ。且千九百十四年以來ノ大戰役ニ際シテ、各國共ニ莫大ノ犠牲ヲ提供シ得タ

ルコトモ、一ニ立憲政治即チ國民ノ意思能力ヲ基礎トシタル政治ノ力ナリ。交戦諸國、皆軍費ヲ支辨スル爲メニ、其力ヲ極メ且人力 Man Power ヲ極度マテ費シテ、其ノ及ハサルヲ思ヒ、家々人々共ニ其ノ日常生活ニマテ楚苦ヲ嘗メ悉クシテ、能ク其艱難ヲ忍ヒタルハ、畢竟能ク其事體ヲ知リ、時情ヲ詳カニシテ、相共ニ其責任ヲ全クシタルカ爲ナリ。此時ニ當リテ、爲政者ノ最モ努ムヘキハ、各家各人ノ腹心ヲ收ムルニアリ、就中、異人種異民族、若クハ自治主的人民ヲ治ムルモノハ、其心ヲ用フルコト良トニ苦シムル所以ノモノアリ、其拮据綱繩ノ至ラサルハ無シト雖モ、猶且遺漏ナキヲ保セス。大戰役以來、革命騷亂分離獨立等ノ紛々ヲ見タルハ、主トシテ其政治心理ノ統一ヲ保ツ能ハサリシニ是レ由ル。

立憲政治ヲ器械的ナリト云フハ、其ノ政治機關ノ組織編制カ、飽マテ理詰メニシテ、且餘リニ巧緻ナルカ爲メナリ。然レトモ、如何ニ理詰メニセヨ、巧緻

ヲ極ムルニセヨ、器械ノミニテ其効キヲ爲スヘカラスシテ、此器械ヲ効カヌモノハ、政治的原動力即チ政治心理ナリ。政治心理ハ、其ノ組織的ナルト非組織的ナルトヲ問ハス、皆印象、宣傳、模倣ノ三要素ニ依リテ規制セラレ、其表現ハ、ニシテ衆、衆ニシテ一、其ノ統綜セラレ統一セラルルコトニ依リテ、其力ヲ生スルモノタリ。内閣ノ決議ハ、全員一致ヲ要スト云フモ、首相ノ人格及ヒ主義主張ハ、以テ全内閣員ヲ統率スルニ足ルモノナラサルヘカラス。政黨ハ自由團體ナリト云フモ、其主義政策ハ、總裁及ヒ幹部ニ依リテ定マラサルヘカラス。公議輿論ハ、天下公衆ノ意見ナリト云フモ、天下公衆ノ意見ヲ指導シ統綜スヘキ、人アリ、機關アリテ存スヘキヤ論ナシ。選舉投票ハ各選舉人ノ自由意思ニ依リテ行ハルモノト云フモ、各選舉人ノ自由意思ハ、政治界ノ公議輿論、若クハ政黨ノ主張ニヨリテ、支配セラルルコトヲ忘ルヘカラス。乃チ宣傳其正ヲ得、指導其道ヲ得テ、此ニ初メテ政治心理ノ發動ヲ期

## 選舉法問題

スヘク、一人若クハ數人其道ヲ誤ルトキハ、千萬人其過ヲ同クセサルヘカラ  
スシテ、此事ヤ東西古今ヲ併セ專制政治ト立憲政治トヲ通シテ、其軌ヲ一ニ  
ス。世間或ハ器械的組織編制ニ拘泥シテ、其他ヲ顧ミサル者アルハ、蓋シ此  
理趣ヲ解シ得サルノ過ニ坐スルモノトス。近頃、選舉權ヲ擴張ヲ説ク者、比例  
代表法ヲ論スル者、議論甚タ煩劇ナリ。其ノ未タ選舉權ヲ得サル者ニ、之ヲ  
與フルト云フ點ハ、甚タ可ナリ、然レトモ、選舉權ヲ擴張スレハ、政治上ニ一大  
更革ヲ見ルヘシト爲シ、比例代表法ヲ布クトキハ、小選舉區制ノ選舉ニ比シ  
テ、根本的轉變ヲ見出シ得ヘシト爲スカ如キハ、餘リニ器械的形式的論ニ因  
ハレタル謬見ナリ。選舉投票者ハ、自己ノ自由意思ニ依リテ投票スルト云  
フモ、固ト是レ政黨ノ主張、公議輿論ノ歸屬ニ支配セラルルノミナラス、其ノ  
親戚故舊及ヒ朋友ノ意見又ハ要求ニ依リテ、左右セラルルコトヲ免レス換  
言スレハ、投票者ノ意思ハ、投票者以外ノ者ノ意思ト相通用スルモノタリ。

英吉利ハ、千九百十八年二月ノ法律ヲ以テ、普通選舉制ヲ採用シ、且婦女ニ投票  
權ヲ附與シタルヲ以テ、世間或ハ、此法律ニ依リテ總選舉ヲ行ハバ、勞働派  
大多數ヲ占ムヘシト爲シタレトモ、同年末ノ總選舉ニ於テ、保守黨タル統一  
派、大多數ヲ占メ、勞働派ハ、一敗地ニ塗レタリ。千九百二十二年ノ總選舉、亦  
統一派ヲシテ絶對的多數黨タラシム、即チ是レ、選舉權擴張ハ、必シモ政治  
上ニ大更革ヲ贏チ來タスモノニアラサルコトヲ實證スルニ足ルヘシ。又  
比例代表法ハ、大政黨ヲ抑ヘテ、小政黨ヲ揚クルコトヲ以テ、其精神ト爲シ、不  
自然ニ膨脹シタル、尤大政黨カ、横行跋扈スル處ニ於テ、突忽コレヲ實行スル  
トキハ、其龍大政黨ヲ打破スルノ奇功ヲ收メ得ヘシト雖モ、尋常ノ場合ニア  
リテハ、小選舉區單記投票モ、能ク政黨ノ實力ニ應シタル當選者ヲ出スヘク、  
比例代表法亦實力ニ應シテ當選者ヲ出ストイフコトノ外ニ、何併ナカラ國  
等ノ妙用モアルナシ。

家ノ意思、公議輿論ノ歸嚮ヲ基礎トシテ、政治ヲ行フトイフコトモ、時トシテハ、政治上ノ困厄ヲ招クコトヲ知ラサルヘカラス。抑モ政治ハ力ナリ、國民ヲ統綜シテ、其事ニ從フハ、則チ最モ強キ力ヲ利用スル所以ナルヤ論ナシ、然レトモ、國會ノ決議カ、其事體ヲ誤リ、國家ニ不利、國際關係上不穩當ナルトキハ如何、國會ハ解散シ得ヘシ、公議輿論カ其事體ヲ誤リ、國家ニ不利、國際關係上不穩當ナルトキハ如何、國會ハ國家機關中其力最モ強大ナリ、公議輿論ハ政治界ニ於ケル最大能力ナリ、賢哲ノ智、英雄ノ力ヲ以テスルモ、之ニ逆ツテ政治ヲ行フトイフコトハ、甚タ難シトスル所ナリ。故ニ賢哲英雄ノ務ハ、平生宣傳指導以テ一般國民ヲ薰陶涵養シ、豫メ嚮フトコロヲ知ラシムルニアリ、立憲政治カ、結社、集會、言論、出版ノ自由ヲ重ンスルハ、則チ此薰陶涵養ノ素地ヲ成スカ爲メニシテ、此ニ由リテ、其集團心理ヲ形成ス、其ノ事アルニ臨ミ、施置ニ惑フコト無キヲ得ヘシ。孟軻ノ所謂「七年之病求三年之艾」トイフモノ

ノ、即チ是レニシテ「苟爲不畜、終身不得、苟不志於仁、終身憂辱、以陷於死亡」ト云ヘルハ、甚タ當レリ。十九世紀以來ノ獨逸人ハ、勢ニ乘シテ爲ササル無ク、進ミテ取リテ饜クヲ知ラス、是レ其ノ敗亡ヲ招ク所以ナリ。又佛蘭西人ハ、獨逸ヲ畏レ、獨逸ヲ惡ミ、之ヲ亡ホササレハ已マサラントス、識者皆獨逸ヲ亡ホスノ不可ナルコトヲ知リ、且佛獨共働相助ニ依リテノミ歐羅巴ノ恢復ヲ圖リ得ヘシト爲スモ、佛蘭西ノ國會ノ意思、公議輿論ノ趨勢彼カ如クナル爲メニ、手ノ着クヘキ所ナク、佛獨共ニ傷キ、共ニ倒ルルノ愚ヲ敢テシ列國亦手ヲ拱シテ其ノ事ノ日ニ非ナルヲ傍観ス。愛蘭人、埃及人、印度人等ノ運動ノ、是非得失必シモ知リ難カサル所ナレトモ、其人民ノ意思感情ノ嚮フトコロ他ノコレヲ如何トモスル能ハサル所ナリ。夫レ政治ハ力ナリ、力ハ以テ能ク其人民ヲ興スヘク、又亡ホスヘシ、政治ノ窮達消長亦集團心理ノ存スルトコロニ依リテ定マリ、政治ノ難キ所以ノモノ亦此ニ存ス。

## 第二章 義勇奉公

### 定義

國家カ、其構成分子タル人民ニ對シテ、要求スル所ノモノハ、其ノ義勇奉公ノ精神ナリ、倫理學者、道德學者ノ人生ノ最上ノ德義ト爲ストコロノモノ、亦其義勇奉公ノ精神ナリ、義勇奉公 *Holy* トハ、個人其私ヲ棄テ公ニ殉ヒ、最善ノ道ヲ履ミ、最大ノ力ヲ致スノ謂ニシテ、心理學上ヨリ之ヲ觀レハ、即チ是レ超個人心理ノ一作用ナリ。此精神ハ、組織的集團心理ニ其根據ヲ有スルモ、非組織的集團心理ノ勤キニ依リテ、之ヲ緊張セシメ、之ヲ弛解セシムルヲ以テ、其體様ハ、甚タ錯綜フ極ム。

義勇奉公ノ精神ハ、超個人心理ノ作用ナリ、併ナカラ、個人心理ニ就テ之ヲ研究スルトキハ、其本源亦此ニ存スルコトヲ見出シ得ヘシ。夫レ人ノ根本意思ハ、第一ニ、自己ノ存在ヲ主張スルコト、第二ニ、自己ノ種屬ヲ保存スルコト

ニアリ、獨リ人類ノミト云ハス、種屬保存性ハ、生物ノ通有スルトコロニシテ、其強烈ナルコト、自己主張性ニ讓ラス、時トシテハ、自己ヲ忘レテ、其種屬ヲ保存スルコトニ力ムルノ狀態、禽獸蟲魚ニ於テ常ニ見出シ得ルトコロナリ。多クノ生物ハ、種屬保存ヲ以テ、第一要務ト爲シ、生殖作用ヲ終ルトキハ、忽チ其生命ヲ失フモノスラコレ有リ。生殖ノ爲メ、並ニ其生兒ヲ保育スル爲メニ渾身ノ力ヲ致シ、其生兒ノ生命ヲ保ツ爲ニハ、自己ヲ犠牲トスルヲ辭セス。此性格ハ、人類ニ於テ最も強烈ニシテ、倫理上ニ所謂彝倫ノ觀念ナルモノ、即チ是レナリ。試ニ泰西名畫マドンナノ像ヲ看ヨ、母ノ子ヲ愛スルヤ、其ノ心中ニ我カ子アリテ、我レ無キナリ、強テ我ヲ棄ツルニアラス、我ト我カ子トヲ一體トシテ觀念スルトコロニ、其妙趣ヲ示ス。古代埃及ノアイシフ亦愛ノ神ニシテ、愛ノ爲メニ己レヲ捧ケテ、其ノ己レアルヲ念ハス、只此心ヲ以テ神ニ仕フル者ノミ、神ノ恵ミヲ享クヘシト爲ス、古代埃及ノ文明富強ハ、ニ此

## 第發達ノ次

觀念ノ賜ナリト云フ。ドーグラスハ、一ノ國民ハ、一ノ心理的信念ナカルヘカラス、其信念ハ、個人ニ超越シ、自己ヲ犠牲トシテ、其最高ノ目的ノ爲メニ務ムルモノナラサルヘカラス、此信念アルモノハ興リ、此信念ヲ失フモノハ亡フ、埃及パビロン希臘羅馬等ノ盛衰興亡ノ原因一ニ此ニ存スト爲ス。支那古來ノ仁義孝忠ノ教理、亦其根據ヲ同クシ、皆是レ其個人ヲ超越シタル心理ノ作用ニシテ、其本源ニ遡ルトキハ、到底自己ノ種屬ヲ保存スルトイフ自然的本能ヲ擴メテ之ニ充ツルモノニ外ナラス。

或ハ曰ク、種屬保存ト曰ヒ、自己犠牲ト曰フ、皆是レ集團生活ノ產物ナリ、之ヲ個人ノ原始的本能ニ原クルハ當ラスト。然リ、此性格ノ働きハ、集團生活ニ於テ、能ク其功ヲ成スヘク人類集團生活ノ基礎此ニアリト云フヲ妨ケス、然レトモ此性格ハ、集團生活ヲ待チテ初メテコレ有ルニアラスシテ、集團生活ヲ營マサル生物、亦コレヲ固有シ、有機的組織ヲ成サル蟲魚モ、亦能ク其種屬

ノ爲メニ自己ヲ犠牲ニスルヲ見ルトキハ、之ヲ人類ノ原始的本能ニ原ツクコトハ決シテ誤レリトセス。而シテ此ノ本能ハ、集團生活ニ依リテ、大ニ其ノ效力ヲ發揮シ、組織的集團心理ニヨリテ、涵養蘊蓄セラレ、非組織的集團心理ニ依リテ、激發昂進サルモノタリ。個人心理ト超個人心理トハ、相戾ルモノニアラスシテ、互ニ相調和シ相補益シ得ルコトヲ示ス所以ノモノタリ。

義勇奉公ノ精神ハ、集團生活ニ依リテ發動スルモ、必スヤ一ノ中心アリテ存セサルヘカラス、此精神ハ、有機的組織ノ分子カ、其全體ノ爲メニ其心ヲ致ストイフコトヲ旨トシ、其ノ全體ヲ體表スルモノハ、則チ此各分子ノ共ニ歸嚮スルトコロタリ。則チ家族員ハ、家長ヲ中心トシテ、此ニ歸嚮シ、國民ハ其元首ヲ中心トシテ此ニ歸嚮ス、家族員カ、其ノ家長ノ爲メニ其心身ヲ致スハ、則チ全家族員ノ爲メニ將タ之ヲ祖先ニ承ケ之ヲ子孫ニ傳フルトコロノ永久的

生命主體ノ爲ミニ、其心力ヲ致ス所以ナリ。國民カ、其元首ヲ中心トシテ、其心身ヲ致スハ、則チ國家其モノノ爲ミニ、其心身ヲ致ス所以ニシテ、或者ハ自由ノ爲メナリト爲シ、或者ハ幸福ノ爲メリナリト爲スモ、要ハ自己ヲ棄テテ全體ノ爲ミニ盡スト云フコトニ歸着ス。若シ其レ非組織的心理ニ就テ之ヲ求メンカ、方面ニ當ル兵士カ、其司令官ノ命令ノ下ニ、死ヲ冒スハ國家ノ大元帥トイフ中心アリテ存スルカ爲メナリ、宗教ノ熱中者カ、冒險ヲ冒シ艱苦ヲ忍ヒテ、愈々益々努ムルハ、其教主トイフ中心アリテ存スルカ爲メナリ。由來義勇奉公ノ精神ナルモノハ、一ノ中心ヲ根基トシテ形成スルトコロノ信念ニシテ、其作用ハ則チ己レヲ犠牲トシテ之ヲ提供セントスルモノタリ、從テ其ヲ提供スヘキ目當テモ、亦其信シテ以テ中心ト爲ス所ノモノナラサルヘカラス。故ニ其中心的信念ヲ失フトキハ、其精神亦弛解シテ、自己本位トナリ、利己主義トナリ、其ノ義勇奉公ト稱スルモノハ、或ハ名ヲ賣ルカ爲メ

或ハ利ヲ射ルカ爲メ、或ハ勢ヲ假リテ己レノ利ヲ濟スカ爲ミニ暫ク欺クモノニ過キス。

義勇奉公ノ精神ノ尙フ所ハ、其ノ己ヲ忘レ私ヲ棄ツルノ點ニアリ。且己ヲ忘レ私ヲ棄ツル爲ミニ、其作爲スルトコロハ、平生ノ自己ヲ超越シテ、赫々ノ光明ヲ發スルコトアリ。或ハ義勇奉公亦名譽心ノ作用ナリト爲ス者アリ、固ヨリ名譽心ノ爲ミニ、此ニ出ツルモノモコレ有ルヘシ、併ナカラ、是レノミニテハ、一切ノ場合ヲ説キ明カスヲ得サルナリ。何トナレハ、其ノ己ヲ忘レ私ヲ棄ツルノ時ニ在リテハ、名譽モ利益モ、其ノ知覺シ得ルトコロニアラサレハナリ。十四世紀末瑞西獨立戦争ノ際ニ、戰士アーノルド、ブオン、ウインケルリードハ、ゼムハツハノ劇戦ニ、墮地利軍ノ重圍ニ陥ルヤ、其身ヲ敵ノ槍襖ニ投シ、群槍ヲ一身ニ集メテ、辛フジテ味方ノ進路ヲ開キ得タレトモ、彼ハ全身ニ蜂ノ巣ノ如キ瘡痕ヲ留メテ死シタリ、此時ニ當リテ、彼ハ、固ヨリ其身

ヲ殺スノ意ヲ決スルモ、其ノ能ク味方ヲ濟ヒ得ルヤ否ヤヲ知ラス、彼豈死後ノ名譽ヲ思フニ違アランヤ。古來名將勇士、窮厄ノ極ニ其身ヲ殺スモノノ衷情ハ、概ニ此類ニシテ、後世之ヲ稱揚スルモノアルト否トハ、其ノ思量シ得ナル所ナリ。且其ノ己ヲ忘レ、私ヲ棄テ、名譽モ利益モ觀念セサル爲メニ其行動ハ自己ヲ超越シ、儕輩ニ卓絶シタルモノアルヲ得、我カ明治二十七八年戰役、明治三十七八年戰役ニ從軍シタル將士カ、其自身ヲ省ミスシテ偉功ヲ奏シ、コレニ因リテ天下ノ稱揚スル所トナリタル者ニシテ、戰後無事ノ日ニ及ヒテ、汚瀆卑劣、刑辟ニ觸レテ其身ヲ誤ル者、一二ニシテ足ラサルヲ見テモ、當年ノ功業ハ、集團心理ノ發動ニシテ、其人ノ個性ニ出ツルモノニアラサルコトヲ知ルヘシ。

我日本國民ハ、皇室中心主義ノ醇又醇ナルモノナリ、我カ建國ノ體、君民同祖、神人一體、義ハ君タリ臣タルモ、其ノ親ミハ則チ一家族ナリ、君ノ臣ヲ視ルコ

ト子ノコトク、臣ノ君ヲ仰クコト神ノコトク、又君ニ懷クコト親ノコトシ。

日本魂  
神武天皇御製久米之歌ノ、毎ニ「ミツミツシ久米ノ子ラ」ト曰ヒ其ノ宇陀ノ高城ノ歌ハ、則チ君臣隔意ナク其喜ヒヲ共ニスルノ眞情ヲ示スモノタリ。而シテ久米之歌中、神風ノ伊勢海ノ大石ニハヒマトロフ細螺シダマノイ蔓ヒマトロヒ討テシャムトアルハ、則チ細螺ヲ以テ大石ヲ攻擊スルカ如キ困難事業モ共働相助、撓マス届セス、其目的ヲ達セシンハ已マジトイフ大決心ヲ言フモノニシテ、我カ日本民族ノ義勇奉公ハ、斯クシテ鍛錬セラレタルモノタリ。  
故ニ其臣子タル者ハ、則チ「海行カハミツクカバネ山行カハクサムスカバネ大皇オホキノヘニコソ死ナメ、カヘリミハセジトコトダテ」ト歌フテ、一死以テ君國ノ事ニ從フコトヲ誓フ。我カ日本ハ、古代ノ朝政ヨリ、移リテ藤原氏ノ宰相政治トナリ、更ニ武人ノ幕府トナリタレトモ、我國ノ主權皇室ニ在リトイフ體統ハ、渝ルコト無ク、武人幕府ニ在リテ政權ヲ執ルモ、皇室ノ尊嚴ヲ戴ク。

トニ由リテ我カ國民ヲ統治ス。明治維新、政權朝廷ニ復歸シ、海内ヲ統一シテ中央集權制ヲ布キ、明治二十三年憲法ヲ實施シテ、立憲政治ヲ行フ、我カ政體ニ幾變遷アリト雖モ、皇室中心トイフ根本原則ハ、動カサルナリ、啻ニ動カサルノミナラス、大凡世間何事カアル毎ニ、我カ國民ノ傳來的信念ハ、必ス其光榮ヲ上ク。我カ日本國民ノ皇室中心主義ノ宣揚、今日ヲ以テ盛ナリト爲ス。世間或ハ、奇ヲ衒ヒ名ヲ好ム者アリ、間々放辟邪肆、以テ自ラ欺キ人ヲ欺カントスルモノ無キニアラスト雖モ、我國民的信念ハコレカ爲メニ左右セラルコト無ク、我カ國民ハ皇室ヲ中心トイシテ義勇奉公ニ努ムルコトヲ忘レサルナリ。

英吉利ハ其國體及ヒ歴史、我レト相同カラスト雖モ、君主ヲ以テ主權者ト爲スコトハ、則チ相同シク、其本國及ヒ從屬地ノ人民ノ皇室ヲ中心トイシテ帝國ヲ支持スルトイフ、信念ハ則チ牢乎トシテ、抜クヘカラサルモノアリ。十八

世紀以來英國ノ學說及ヒ政論、縱横不羈、民權ヲ主張シ、君主ヲ輕易スルコトヲ以テ相競フノ風アリ、議院萬能、政黨萬能ノ夢ニ耽ルコト久シト雖モ、其實ハ英國人ハ、歐羅巴ニ於テ最モ皇室ヲ尊重シ、敬愛スル者ニシテ、苟モ何事カアレハ、則チ其皇室中心主義ヲ發露シ來ル。英國自治植民地ハ、夙ニ獨立ヲ要求シ、倫敦政府ヲ離レテ、各々獨立ノ國家ヲ以テ立タント欲ス。然レトモ、自治植民地人民ハ、決シテ英國皇室ト相絶ツフ欲セサルナリ、彼等卽チ曰ク、トシテ、英本國ト共ニ、世界的大聯邦ヲ形成セサルヘカラスト。彼等ハ年々加奈陀濠太刺利亞、南阿弗利加、新西蘭ハ獨立國家トナルモ、英國皇室ヲ中心窮ヲ祈ル、其眞情ノ美甚タ稱スヘキモノアリ。英國人ノ觀念ニ依レハ、皇室ハ榮譽ノ本源タリ、學問ノ本源タリ、美術ノ本源タリ、慈善ノ本源タリ、故ニ是等ノ施設必其名ヲ皇室ニ原ケテ已ム。英國ノ統治權ヲ總攬スルモノノ皇

室タルコトモ、亦何人モ疑ハサル所ナリ、英國人ノ愛國心ハ、甚々旺盛ナリ、而シテ皇室ハ、則チ國家ヲ體表スルノ中心ナルヲ以テ其ノ義勇奉公ノ精神ハ、皇室ヲ中心トシチ發動スルモノタルヤ論ナキナリ。

日本及英吉利ノ國民、其ノ皇室ヲ中心トシテ、義勇奉公ノ精神ヲ具フルコトハ、既ニ述フル所ノ如シ。然ラバ、其中心タルヘキ皇室ヲ有セサル國民ニハ、義勇奉公ノ精神ナキカ、曰ク然ラス。國民的精神ノ中心タルヘキ皇室ヲ有スルモノハ、其ノ義勇奉公ノ體様、甚々單純明白ナリト云フノミ、且此精神ハ主トシテ組織的集團心理ニ依リテ涵養セラル所ノモノニシテ、君國一體ノ國ニ於テ、最モ其體ヲ具フ、然レトモ、苟モ其國ヲ成ス者ニシテ、國家ノ爲メニ其心力ヲ致シ、己ヲ忘レ私ヲ棄テテ其事ニ從フコトハ、即チ義勇奉公タリ。民主共和國ニハ君主ナシト雖モ、大統領ナルモノアリテ國家ヲ代表スルアリ、大統領ハ擬制ノ君主ナリ、國家ニ大事アルノ日ニ當リテ、國ヲ愛スル者ハ、

## 元首中心

則チ其擬制的君主ヲ崇拜シテ、及ハサルヲ畏ル。北米合衆國ノ大戰役ニ參加スルヤ、主戰論者非戰論者ヲ問ハス、皆共同一致シテ其大統領ヲ支持シ、其ノ言フトコロハ、則チ「ウイールソンズム」ト稱シテ、之ヲ崇拜ス。米國人、豈悉クウイールソン氏ヲ信シテ過誤ナク遺漏ナキ大人物ナリト爲スモノナランヤ、只國家事アルノ日、義勇奉公ノ精神ヲ發揮スルノ時ニ當リテ、切ニ其ノ中心ヲ搜シ求メ、國家ヲ代表スル者ヲ以テ、之ヲ中心ト爲シ此ニ歸嚮シテ、其勢ヲ成サントス、其事假擬ニ屬スト云フト雖モ亦是レ集團心理ノ渾全ヲ保ツ所、以ナリ。且皇室中心主義ヲ云フハ、専ラ組織的集團心理ニ就テ其言ヲ立ツルモノノミ、個人ノ本能ヨリ來レル超個人心理及ヒ非組織的集團心理ノ作用ニ依リテ、義勇奉公ノ精神ヲ激發スルコトニ就テハ、復タ其國體政體ヲ論スルノ必要アルヲ見ス。

義勇奉公ノ精神ハ、戰爭、外交若クハ天災地變トイフカ如キ非常ノ場合ニ於

テ最モ其作用ヲ見ル。然レトモ必スシモ非常ノ場合ノミト云ハス尋常平靜ノ場合ニ於テモ、此精神ニ依頼スヘキ事甚タ多シ。例へハ公職ニ在ル者ハ其職務ノ爲メニ、其ノ己レヲ忘レ私ヲ棄ツルコトヲ要シ、技術家、専門家ハ各々其道ノ爲メニ私慾ヲ捨テ勞働者ハ、其勞働ヲ以テ神聖ナリト爲シ、其苦樂損益ヲ思ハス、學者ハ、其ノ取ルトコロニ專ラナルヘク、宗教家ハ、其信スル所ニ殉ヒテ、身命ヲ顧ミス、是等ハ其事ハ直接ニ國家ニ屬セスト云フト難モ。其心理狀態ハ即チ是レ義勇奉公ニ屬シ、且是等ヲ統綜シテ、以テ其國民ノ義勇奉公ノ精神ノ全體ヲ成シ得ヘシ。抑モ義勇奉公ハ、國家ヲ形クリ、社會ヲ成ストコロノ人類ノ必ス有タサルヘカラサル所ノ精神ナリ。人ニシテ此精神ヲ具フルトキハ、獨リ國家ノ事ノミナラス、家ニ在リテモ、隣里鄉黨ニ在リテモ、將タ其職ニ就キ其業ニ從フノ間ニ在リテモ、舉措其理趣ヲ失ハスシテ、適クトシテ可ナラサル無シ、人ニシテ此精神ヲ喪ハシカ、必スシモ國家ノ

事ニ從フヲ待タスシテ、支離乖戾、其職ニ就キ其業ニ從フノ間ニ於テ、既ニ其醜ヲ露ハシ、家ニ在リ隣里鄉黨ニ在リテ、過罪ニ陷ラサルヘカラス。義勇奉公ノ精神ト曰フ、畢竟超個人的心理ノ一ニシテ、人類集團ヲ營ムノ基礎要件タリ、既ニ國家ヲ爲ストコロノ人類ハ、常ニ必ス此精神ヲ保持シ、造次顛沛此ニ離ルヘカラス、此ニ離ル者ハ、先天的罪惡者ニアラサレハ則チ精神的疾患者ナリ。職司アリテ、其職司ヲ怠リ、業務アリテ、其業務ヲ等閑ニシ、只己レノ利慾權勢ヲ是レ貪ル者ハ、此精神ヲ缺クノ徵證ヲ示スモノタリ。戰爭天災地變等、最モ人ノ義勇奉公心ヲ激發スヘキ時ニ際シテ、不正暴虐ヲ逞クシ、甚タシキハ詐欺、盜賊ヲ爲スノ徒ニ至リテハ、其罪狀最モ重キ者タラサルヲ得ス。是等罪行ヲ客觀的ニ視ルトキハ、其不正暴虐若クハ詐欺盜賊ハ、常ニ有ルトコロノモノト異ナラスト雖モ、斯ル場合ニ於テ之ヲ敢テスル者ハ、尋常罪行ノ外ニ、其者人類集團生活ノ基礎要件ヲ缺キ、國家ヲ形クリ社會ヲ成

スコトト兩立スヘカラサル罪惡性ヲ發露スルモノタリ、是レ國家カ嚴刑極罰ヲ以テ之ヲ杆拒スル所以ナリ。

### 第三章 共働相助

人類集團生活ヲ營ム、其集團員タル者ハ、互ニ共働相助ノ意思感想アリテ存セサルヘカラス。其働相助ハ生物ノ原始的本能ニ屬シ、人類ハ生物中此性格ノ最モ強烈ナルモノタリ、且其智識及ヒ經驗ニ依ソテ其作用ヲ發暢シ來リテ、人類社會ノ事多クハ此性格ノ表現タルノ實アリ。

共働相助 Mutual Aid ハ本來生物學上ノ通用語ニシテ人類ニ於テコレヲ見ルノミナラス、最下等動物ニ於テ、コレヲ見出スヘク、植物ニ於テモ、コレヲ見出ストコロニシテ、個性相集マリ相依リテ、其存在ヲ共ニスルノ狀態ヲ指シテ之ヲ名クルモノタリ。其ノ相集マリ相依ルハ、概ネ物理的ナリ、生物ノ心理ヲ有スル者ハ、即チ此物理的存在ニ加フルニ、心理作用ヲ以テス、心理一タヒ此ニ加ハルトキハ、新ナル力ヲ與ヘ新タル體用ヲ見ハシ來リテ、其變化極

## 連帶主義

リナシ。水藻野草ノ、同種類相接近シテ、其生長ヲ保チ、魚鳥昆蟲ノ群ヲ成シテ、其存在ヲ完クシ、相集マリ相依ルノ間ニ共働相助ノ功ヲ成ス、即チ是レ生物學上ノ一大原則タル所以ナリ。且人類ハ、其智識技能ニ於テ、他ノ生物ニ優ルコト多キヲ以テ其集團生活ニ於テ、最モ巧ニ此共働相助作用ヲ利用シテ、際限アル無シ、其心理作用ヲ添加シ、人ハ互ニ其生存ヲ保チ其種族ヲ保有セザルヘカラストイフコトヲ、人類共通ノ義務ナリト爲シ、此觀念ニ基イテ所謂連帶主義 Solidarisme ナルモノ興リ、佛蘭西人レラン、ブルジョア、レランデュギュイ之ヲ高唱シテ、其議論一世ヲ風靡スルノ勢アリ。就中デュギュイノ法律ハ、權利ノ保障ニアラスシテ、義務ノ規定ナリ、人類社會ハ、只共同連帶ノ義務ニ由リテノミ支持シ得ヘシト云フ意見ハ、嶄新奇抜、能ク人ノ心ヲ奪フニ足ル。然ルニ連帶主義者カ専ラ哲學法理學ヲ根據トシテ其説明ヲ爲スニ對シテ、露西亞ノ無政府主義者クロボトキン、及ヒ獨逸ノ平和論者伯

## 共同相助

林大學教授ニコライハ生物學ヲ基礎トシテ、人類ハ只共同相助ニ依リテノミ其存在ヲ保チ得ヘク、相競ヒ相争フハ、共ニ傷キ共ニ倒ルル所以ナリト爲シ、前者ハ國家ノ如キ政府ノ如キモノノ存在スルコトハ、其ノ競爭戰鬪ヲ誘致スル所以ナリト爲シテ、若シ國家ナク、政府ナク、衆民相集マリ相依リテ、泰平無事ノ日ヲ送ルヲ得ハ人世ノ事茲ニ盡クト爲シ、後者ハ、人類ハ總テ相親シムヘク、相争鬪スヘカラス、獨佛相戰フハ甚タ非ナリト爲シ、テ共働相助論ノ爲メニ氣缺ヲ上ク。夫レ共働相助ハ生物界ノ一大現象ニシテ、集團生活ヲ營ムモノノ、取リテ以テ其必要條件ト爲ストコロナリ、然レトモ之ヲ取リテ以テ政治上ノ一切ノ事柄ヲ解釋シ、之ニ據リテ以テ法理上ノ總テノ問題ヲ決定セントスルハ、甚タ浮誇ニ過キスヤ。

法律ハ權利ノ規定タルト同時ニ義務ノ規定タリ、其ノ權利ト稱スルモノモ、實ハ義務ナリト云フハ、畢竟言語的遊戲ニシテ眞面目ニ之ヲ論究スルノ價

值ナシ。且歴史上ヨリ云ハハ近世ノ法律ナルモノハ、十八世紀ヨリ十九世紀ニ涉ル階級争鬭ニ於テ、第三階級ヲ勝利ヲ得テ造リ出セルモノニシテ主トシテ第三階級ノ權利利益ノ記録ナリ、然ルニ、十九世紀ヨリ二十世紀ニ涉リテ、第四階級ノ勢力增長シ來リ、コレカ爲ミニ各國共ニ第三階級ノ權利利益ヲ殺イテ第四階級ヲ擁護スルニ務ムルノ情アリ、其狀宛モ義務本位ニ傾クカ如クナレトモ、其實ハ是亦第四階級ノ權利利益ヲ保障スルモノニ外ナラス。若シ夫レ、生物學ヲ根據トシテ無政府主義ヲ説キ、平和論ヲ主張スルニ至リテハ、其根本ニ大缺陷アルコトヲ知ラサルヘカラス。總テ生物ハ争鬭ニ依リテ生存スルト同時ニ親和ニ依リテ生存ス、争鬭ト曰ヒ、親和ト曰フ、其根本ハ一ナリ。何ヲカート曰フ、自己ノ存在ヲ主張シ、自己ノ種族ヲ保存スルカ爲メナリ。人ハ、自然界ノ事物ト鬭テ自ラ保ツ、其ノ鬪フヤ、人相親和シテ、其結束ヲ保ツモノノミ、能ク自然界ニ打チ勝ツコトヲ得、人ハ他ノ人

ト相鬭フコトナキ能ハス、此場合ニ於テモ、内ニ相親和シテ、其結束ヲ保ツモノノミ能ク戰ニ勝テ自ラ保ツコトヲ得、禽獸蟲魚亦此點ニ於テ人ト相異ナルコト無シ。若シ生物ハ相争ハスシテ、相親シムノミナリト云ハハ、是レ生物學ノ一半ヲ解シテ、他ノ一半ヲ解シ得サルノ過ニ坐スルモノタリ。且人文ハ進メハ進ムホト益々錯綜益々深刻ナリ、相親シムコトノ錯綜且深刻ナルコトク、其争フコトモ亦錯綜且深刻ナリ、政府ナキ戰争ナキ、社會トイフカ如キハ、或ハ原始的人類ノ冲漠無朕、只天ノ恩恵ニ依リテノミ、生存スルモノニ就テノミ之ヲ云フヲ得ヘシ歴史アリ文化アル人民ニ就テ之ヲ云フハ、荒誕無稽ノ極ナリ。

然リト雖モ、其働相助カ、人類ノ集團生活ノ一大要件タルコトハ、何人モ拒ム能ハサルトコロナリ。人ハ家族ニ依屬シテ存在ス、家族員間ニ其働相助ナルヘカラス、人ハ民族ニ依屬シテ存在ス、民族間ニ其働相助ナカルヘカラ

ス、人ハ國家ニ依屬シテ存在ス國民間ニ共勵相助ナカルヘカラス、人ハ國際關係ニ依屬シテ存在ス、國際關係上共勵相助ナカルヘカラス、廣ク社會ト云フ、社會ハ共勵相助ニ依リテノミ支持スヘキナリ、其ノ物理的タルト心理的タルトヲ問フヲ須ヰサルナリ。然ラハ共勵相助ト義勇奉公トハ同一ナリヤ、曰ク、否。共勵相助ハ物理的タリ、心理的タリ、義勇奉公ハ、純ラ心理的ナリ。前者ハ、個性ヲ一單位トシテ其ノ共同行爲ヲ發揮シ、後者ハ、一ノ中心ニ依リテ發生シ、中心ノ爲メニ行動ス、前者ハ、平凡庸俗ヲ拒マス、後者ハ、高尚超遠ヲ期ス、前者ハ、總テノ場合ニ於テ之有リ、後者ハ、或ハ有リ、或ハ無シ。客觀的ニ云ハハ、二者相併行シ、若クハ交錯シ、若クハ混一ス。主觀的ニ云ハハ、二者截然タル別物ナリ、且義勇奉公ノ精神ハ、敵對爭闘ヲ事トスル場合ニ於テ其勵キヲ起スコト多シト雖モ、共勵相助ハ、主トシテ物理的ナリ、物質的ナリ、心理作用アリテ之ニ伴フトキハ、其ノ共勵相助ノ效力ヲ増益スルコトアリト云。

## 物主心徒

日本ト米支

フノミニシテ、之ヲ伴ハストモ、其事ハ則チコレ有リ。且時トシテハ心理上ハ相敵對シ、相爭鬭スルモノノ間ニアリテモ、共勵相助ノ效果ノ自ラ存スルモノアルヲ見ルコトアリ。社會學者ハ、民族相對峙シテ爭鬭ヲ事トスルモノノ間ニアリテモ、斷ヘス智謀ノ交換ハ行ハレ、言語風俗モ自ラ相融合同化スルコトアルヲ實證シ、人種學者ハ、好戰民族ハ、相戰ヒツツ、互ニ其長ヲ採リ短ヲ補ヒ、且奮勵努力以テ進ヲ求メテ已マス、其民族ノ健全ト文化トハ一二其ノ競爭ノ賜ナリト爲ス。之ヲ近事ニ稽フルモ今日ノ支那人ハ排日運動ニ熱中スルモ、日本ト支那トノ間ノ共勵作用ハ、其經濟上及ヒ文化上ニ甚タ顯著ナルモノアリ。今日ノ米國人ハ排日論ヲ喜フモ、日本ト北米合衆國トノ間ノ政治上商業上ノ共勵相助作用ハ、益々其功ヲ奏スル所以ノモノアリ。乃チ日本ト支那及ヒ北米合衆國トノ間ノ共勵相助ハ必要ニシテ、且必然的ナリ、故ニ偶々心理上排日論ニ熱中スルコトアリトモ、此必要且必然的事實

ノ爲メニ、之ヲ抑制セラレ緩和セラレツツアリト云フヘシ。然レトモ必要且必然的事實ト相一致セサル心理ナルモノハ、果シテ其正ヲ得タリト爲スヘキカ、寧ロ其一致ヲ求メテ、物理心理相伴フテ、其功業ヲ増益スルコトヲ圖ルニ若坎ヤ。

政治心理上ヨリ之ヲ觀ルトキハ、共働相助ハ、總テノ集團ノ内部ニ於テ、行ハルノミナラス、集團ト集團トノ間ニモ亦行ハレ、組織的集團ニ於テ之ヲ見ルノミナラス、非組織的集團ニ於テモ亦之ヲ見ル、乃チ大凡人類ノ有スルトコロ、必スヨレ有リテ存ス、然レトモ、其ノ物理的ニ、物質的ニ、存在スルモノニ加フルニ、其心理ヲ以テシテ、此ニ初メテ其效力ヲ増益スルコトヲ得ヘタ、共働相助心理ノ效用ヲ最モ要求スルモノハ、集團ト集團トノ間、就中國國際關係ナリト云ハサルヲ得ス。共働相助心理ハ個體ヲ以テ單位ト爲シ、自由ト平等トヲ基準トシテ、其ニ働き相助ケテ、其功ヲ全クスルヲ旨トス。恰モ是レ今

### 國際的 共 助

### 人類ノ 共 同連帶

日ノ國際關係ニ適合スルトコロノ原則ナリ。夫レ家族ト曰ヒ、國家ト曰フ、皆有機的組織ニ依リテ成ル所ノ生命ノ主體ニシテ、自ラ自他ノ區別ヲ生シ來ラサルヘカラス、然レトモ、此地球上ノ人類ヲ一體ト見ルトキハ、人類ハ總テ共同連帶ヲ以テ生存シ、其働き相助以テ其利用厚生ノ功ヲ全クスルコトヲ得。地球ノ上人文相同カラス。天賦亦相異ナレリ、然レトモ、人類ハ共同連帶ナリ、文化アルモノハ、其ノ無キ處ニ之ヲ及ホスニ力ムヘタ、天賦餘リアルモノハ、其ノ乏シキモノニ開放シテ共ニ其富ヲ致スヘシ、門戶開放主義ト曰ヒ、商工業機會均等論ト曰フ、畢竟共同連帶主義、共同相助論ノ適用ノミ。人類ノ歴史ニ就テ之ヲ稽フルニ、門戶開放機會均等ハ、世界ノ必要且必然的事實ニシテ、人世ハ、此作用ニ依リテ、發達進歩シ來ルモノニ外ナラスシテ、之ヲ拒マント欲シテ拒ミ得ヘキ事ニアラス。實際ハ、之ヲ要求スルモノト、之ヲ抗拒スルモノトノ間ノ紛議トナリ、爭鬭トナルハ、主トシテ其事ニ當ル者、利己

## 心理的錯誤

心排他心ニ耽リ、若クハ事體ヲ誤解セルニ由ラサルハ無ク、若シ其過ヲ改メテ、其本ニ反ヘリ、人類共同連帶主義共同相助論ノ本義ニ原イテ其事ニ當ラハ、必スヤ春風和煦ノ間ニ之ヲ解決シ得サルヘカラス。彼ノ領土慾權力慾侵略主義、帝國主義ト云フカ如キハ、皆國家トイフ生命主體ヲ根基トシテ割リ出シ來ルモノニシテ、其ノ流レテ利己主義トナリ、激シテ排他政策トナリ、コレカ爲メニ、已レノ力ヲ量ラスシテ盲進シ、遂ニ自ラ亡ホス者アリ、已レノ力ヲ特ミテ專縦横暴天下ヲ荼毒スル者アリ、其者ニ就テ云ハハ、是レ狂妄ニアラサレハ則チ罪惡ナリ、人類全體ヨリ云ハハ、是レ自ラ賊ヒ自ラ殺スモノナリ、而シテ其根本ニ原クルトキハ、即チ是レ心理的錯誤ナリ。抑モ國家ハ共同連帶ナリ、國民ハ、共ニ働キ相助ケテ利用厚生ノ功ヲ全クセサルヘカラス、國家ハ互ニ自由ナリ、國民ハ、共ニ平等ナリ、自由平等ノ基準ノ下ニ立チテ、相共ニ利用厚生ノ道ヲ求ムルハ共働相助ノ心理ノ根本要件ニシテ、門戸開放

機会均等ハ只此要件ニ依リテノミ行ハルヘク、各當事者皆共ニ益シ共ニ放機会均等ハ只此要件ニ依リテノミ行ハルヘク、各當事者皆共ニ益シ共ニ榮フ、復タ之ヲ抗拒スルモノアルノ理ナキナリ。然ルニ若シ此間ニ自己主張的心理ヲ混入シ、門戸開放機會均等ノ事ニ托シテ、已レノ領土慾權力慾ヲ満タサントスル者アルトキハ、共働相助ノ心理ハ此ニ破棄シ去ラレサルヘカラス。人々情慾ナキ能ハス、然レトモ、其ノ寡婦孤兒ヲ憐ミテ、之ヲ救護スルトイフ場合ニ於テ、其間ニ利慾性慾ヲ逞クセントスル者アラハ如何、其折角ノ慈惠恩德タルヘキ行爲モ、總テ罪惡ヲ以テ之ヲ視サルヘカラサルハ、他人シ、其心ヲ用フルノ場合ヲ誤リタルカ爲メナリ。則チ知ル、國際的共働相助ノ事ニ當ル者ニシテ、領土慾、權力慾ヲ挾ムハ、心理的錯誤ニシテ、其心ヲ用フル所以ヲ失フハ、則チ其功ヲ失フ所以ナルコトヲ。

觸レサルハ無ク、各國民間ノ重大事件亦多クハ此問題ヲ含ムトイフ有様ナレトモ、未タ其功ヲ全クセルモノアラサルノミナラス、動モスレハ輒チ之カ爲メニ紛争ヲ醸スコト甚タ多キヲ遺憾トス。是レ其事甚タ新タニシテ、其智慮未タ至ラス、其經驗未タ定ラサルカ爲ナリト云フト雖モ、抑々亦政治家、外交家、不學無術ニシテ、其心理ノ本源ヲ解シ得サルカ爲メナラストセンヤ。顧フニ、列國ハ夙ニ阿弗利加支那ノ事ノミト云ハンヤ、露西亞モ亦早晚此主義ニ更ニ之ヲ支那ニ適用シテ、コレヲ視テ以テ國際關係上ノ一大要義ト爲ス、然レトモ、豈獨リ阿弗利加支那ノ事ノミト云ハンヤ、露西亞モ亦早晚此主義ニ原ツキ、列國民ヲシテ商工業上均等ノ機會ヲ有セシムルコトニ依リテ、其極ヲ立ツヘク、國際聯盟規約ニ基クトコロノ委任統治地域モ、亦此主義原則ノ行ハルル處タラサルヘカラシテ、今日ノ世界ハ、結局此主義原則ニ依リテ經紀セラルルニ至ルヘシ。然ルニ、學者ハ其根本心理ヲ辨析セス、政治家外

交家ハ、其取捨採擇スルトコロヲ知ラス、コレカ爲メニ、其條理ヲ亂タシ、其施置ヲ誤マルカ如キコトアラハ如何、著者自ラ量ラス、此ニ之ヲ鄭寧反覆スルハ其ノ深ク此ニ憂フルトコロアルヲ以テナリ。

## 第四章 正義人道

一五二

### 根本觀念

今日正義 Justice 及ヒ人道 Humanity ト云フ、何人モ、其理義ヲ尋ヌルマテモナク、之ヲ以テ人世ノ基準ト爲シ、其ノ誇ルトコロノ事ハ、正義人道ニ由ルト爲シ、其ノ惡クムトコロノ事ハ、正義人道ニ違フト爲シテ相疑ハス。且其ノ家族間ノ事、若クハ一國內ノ事ニ就テ之ヲ云フハ、甚タ稀レナルニ對シテ、民族關係、國際關係ニ就テ、之ヲ云フコト極メテ頻々タリ。

顧フニ、正義人道ノ觀念ハ、自然ノ法則及ヒ倫理道德ヨリ混成シ來ルモノニシテ、人ハ此ニ就テ正シ、是レニ由リテ行クヘク、之ニ違フモノハ、非行タリ、罪惡タリ。其ノ正義ト曰ヒ人道ト曰フトコロノモノハ、人類社會ノ普遍的信念ナリ、法律ニ先ツトコロノ法律タリ、宗教前ノ宗教、倫理學者ノ教義ニ超越スルトコロノ道德タリ。家庭ニアリテモ、國內ニアリテモ、將タ國際關係ニ

於テモ、人ハ遂ニ此法律此道德ト相離ルヘカラス。只家族又ハ國家ノ如キ嚴格ナル有機的組織ノ内ニアリテハ、其體統規制儼乎トシテ存スルヲ以テ、人事ハ、法律宗教又ハ教育ノ力ニ由リテ、之ヲ受理スルヲ得ルモ、民族間若クハ國家間ニハ、此體統規制ナキ爲メニ、勢其本ニ反リテ、之ヲ正義人道ノ基準ニ求メサルヘカラス。

然レトモ、其ノ所謂正義人道ナルモノヲ客觀的ニ考察スルトキハ、固ト是レ人類社會ノ普遍的信念ナリ、信念ヲ形クルノ本源ハ其時代、其諸國土ニ於ケル普通人ノ常識ナリ、其ノ普遍的一致ヲ見ルマテニハ、多クノ年處ヲ經テ、多クノ實驗ヲ重ネ、且其利害得失甚タ明白ナルコトヲ要ス、是レ其ノ觀念ノ甚タ空疎ニシテ、其發達ノ甚タ遲々タル所以ナリ。世界ノ歴史ハ人類進化ノ行程ナリ。原始民族未開人民、固ヨリ正義人道ノ萌芽ヲ有セサルニアラス只古俗ハ、殘忍刻厲ナリ、粗暴不規律ナリ、今人ノ忍ヒ得サルコトヲ忍ヒ、今人

ノ爲ササル所ノ事ヲ爲シテ、猶ホ且正義人道ニ違ハスト爲ス。後世ヨリ見タラハ、今人モ古人ノコトクナルヘク、人類ノ進化ハ遲々タリト雖モ、逝クモノ舍メス、窮極アル無シ。且正義人道ノ觀念ハ先ツ家族内ニ發達シ、次ニ民族ニ及ヒ、遂ニ國家ニ及フ、其ノ國際關係ニ見ハルハ、最後ノ事ナリ、故ニ、今日國際上相稱道スルトコロノ正義人道ノ規制ノ、空疎ニシテ且微弱ナルハ、洵ニ已ムヲ得サル所ナリ。

近世ノ國際關係ハ、正義人道論ノ舞臺ニシテ、國際法又ハ外交例規ノ備ハラサル所ハ、正義人道論ヲ以テ之ヲ補ヒ、國際法又ハ外交例規ニシテ、不可ナルモノアルトキハ、正義人道論ヲ根基トシテ、之ヲ改正シ之ヲ増補ス、其應用極ナキナリ。

然レトモ、當初世界各國民、共ニ國際關係上正義人道ナルモノアルコトヲ知ラス、コレ有ルヲ知ルニ及ヒテモ、甚々空疎ニシテ且ツ微弱ナリ、古代希臘

羅馬ノ世、奴隸ノ數ハ、自由公民ニ數倍スルモノアリ、是レ古來氏族、民族相戰フノ時ニ當リテ、勝者ハ、敗者ヲ囚ヘテ奴隸ト爲シタルニ始マリ、其後金錢經濟發達スルニ伴フテ、債權者カ債務者ヲ收メテ奴隸ト爲シタルニ由リテ、夥シク其數ヲ増シタルカ爲メナリ。然レトモ、何レノ國民モ、人カ人ヲ奴隸ト爲スコトノ正義人道ニ背クコトヲ認ム、且奴隸モ亦自由公民タルコトヲ要求シテ已マサル爲メニ、同國民ニシテ奴隸トナルコトハ無キニ至ル、併ナカラ、何レノ國民モ、其國境外ヨリ奴隸ヲ得ルコトヲ非ナリトセス。又盜賊掠奪ハ、國內ニ於テハ、許スヘカラサル罪惡トシテ之ヲ處罰スルコト嚴ナリト雖モ、海上ニ之ヲ行フコトヲ咎メス、歐羅巴ニ於テ、英吉利人最モ正義人道ヲ稱道ス、然レトモ、十六世紀ニ於テ、英吉利ノ海賊船ハ、王公貴族ノ援助ニ依リテ、海上ニ跋扈シ、西班牙葡萄牙等ノ船舶ヲ襲撃シテ、其財寶ヲ奪ヒ、巨利ヲ博シタルノミナラス、ア弗利加ノ黒人ヲ捕獲シテ、之ヲ世界市場ニ賣出シタリ、

其他東印度會社ヲ利用シテ、印度ノ正貨ヲ倫敦ニ輸送スル等、英吉利ノ資本制ナルモノハ、總テ此ノ如キ手段ニ依リテ築キ上ケラル。又十九世紀ニ及ヒテ、支那人ノ無智無力ニ乘シテ、阿片ヲ押シ賣シテ、巨利ヲ收メ、コレカ爲メニ全支那ヲ癱瘓シタルモノモ、亦英吉利人ナリ。於是乎、英吉利人ノ正義人道ナルモノハ、果シテ何ヲ指スカ？疑フ者アルモ、亦已ヲ得サルナリ。北米合衆國ハ、今日正義人道ノ大問屋ヲ以テ自ラ居リ、事每ニ之ヲ持チ出シテ、天下ニ誇銜シツツアレトモ、米國ノテキサス、カリフォルニア等太平洋岸ノ國土ハ、嘗テ墨其古ノ混亂ニ乘シテ、之ヲ奪ヒ取リタルモノタリ。又米國人ハ、常ニ代金ヲ拂フテ領土ヲ獲得スルコトヲ誇ルモ若シ人身賣買ハ正義人道ニ反スルト云ハハ、人ト土地ト其統治權トヲ賣買スルコトハ、最モ正義人道ニ反スルト云ハサルヘカラス、特ニ歐羅巴大陸ニテハ、領土ノ變更ニ際シテハ、人民一般投票即チ Plebiscite ヲ行フコトヲ正則ト爲スニ對シテ、英米兩

國ハ、之ヲ排シテ取ラス、其領土ヲ擴張スルニ當リテ兵力、權力、若クハ金力ニ一任シテ、未タ曾テ其人民ノ自由意思ニ之ヲ求メタルコト有ラサルナリ。且北米ハ、十九世紀中葉マテ、黒奴ニ依リテ其產業ヲ支持シタル國ナリ、千八百六十年代、南北戰役ニ依リテ奴隸制度ヲ廢止シ、黒奴ヲ解放シテ、米國公民權ヲ與ヘタレトモ、其公民權ナルモノハ、憲法上ノ空文ニシテ、實際ハ之ト特異スルコト甚タシク、米國人口ノ一割ヲ占ムル黒人ハ、其境遇他國ノ流氓ヨリモ悲慘ナリ。近年米國ノ政治界ハ日本人排斥ヲ以テ其一大要件ト爲シ、眇乎タル十萬内外ノ日本移民ヲ苦シムルコトヲ以テ、其標的ト爲ス、抑モ、米國人ノ解スルトコロノ正義人道ナルモノハ、自由平等、一視同仁ノ義ナラスヤ、今日米國人口一億一千萬、其半數ハ外國人ナリ、獨逸人八百三十萬人、愛蘭人四百五十萬人、其他數百萬ヲ以テ算スヘキ外國民相臨ムノ間ニ於テ、我日本人々全米大陸ヲ舉ケテ、十三四萬人、我カ移民ハ、何等政治的野心ナク、又社會

## 歐羅巴大陸人ノ大程度

的危險性ヲ帶へルコト無ク、勤勉ナル農民ニアラサレハ、則チ從順ナル勞働者ニシテ毫モ米國人ノ爲メニ排斥セラルヘキ條件ヲ有セス、然ルニ、今乃チ其勤勉從順ナルカ故ニ之ヲ排斥セサルヘカラスト爲ス、此ノ如キハ理數ノ許サナル所ナルノミナラス、彼等ノ標榜スルトコロノ正義人道ト相容レサルヘキヤ明白ナリ。

英米人既ニ然リ、歐羅巴大陸人ニ至リテハ今猶ホ「マキアベリズム」ノ信徒ヲ以テ自ラ安ンス。マキアベリーハ曰ク、爲政者、其國ノ富且強ヲ圖ル爲メニハ、虛偽欺瞞殘刻、亦咎ムルニ足ラスト。此信徒ハ只己レニ便利ナル聞ノミニ、國際法外交例規ニ依準スルモ、其不便不利ナル時ニ及ヒテハ、天下復タ依準スヘキモノナシ。千九百十四年八月以來ノ大戰役、及ヒ大戰役後ノ國際問題ハ、歐羅巴人ノ智識及ヒ德義ノ程度ヲ、遺憾ナク暴露スルモノニシテ、獨逸カ國際條約ヲ無視シテ、局外中立國ニ侵入シ、及ヒ其軍ヲ進ムル處必ス無益

ニ財物ヲ破壊シテ、無辜ノ民ヲ苦メタル亂暴ハ、天人共ニ容レサル所ナレトモ、其亂暴ニ報フルト稱シテ、負ケス劣ラス亂暴ヲ逞クシタルハ、則チ暴ヲ以テ暴ニ代ルモノニ外ナラスシテ、敵味方共ニ、倒行逆施ニ續クニ倒行逆施ヲ以テス。彼等相共ニ、戰爭ノ損失ヲ恢復シ、永久ノ平和ヲ保持スヘシト唱フルモ、其ノ爲ストコロハ、則チ益々平和ヲ失ヒ損失ヲ多クスル所以ナラサルハ無シ。歐羅巴大陸人トテモ、本來正義人道ヲ語リテ、其ノ及ハサルフ畏ルルノ情アリタレトモ、今日ハ、復タ之ヲ口ニスルモノスラ無キハ、彼等モ、サスカニ其良心ニ愧ツル所アリテ然ルカ、嗚呼、何ソ其ノ正義人道ノ衰微ノ甚タシキヤ。

然リト雖モ、正義人道ナルモノハ、本來人生自然ノ法則ニ原ツクモノニシテ、人類集團生活ノ功ヲ全クスルノ要道ナリ。此要道ハ、生命主體其レ自身ノ爲メニ、權勢利益ヲ圖ルモノニアラスト雖モ、生命主體相依リテ其存在ヲ保

チ、其利用厚生ノ功ヲ全クスル、必スヤ此要道ニ由ラサルヘカラス。家族間民族間、國家間ノ事、一日モ此要道ニ離ルヘカラサルナリ。大凡生命ノ主體タルモノハ、皆自己ノ存在ヲ主張スルコトヲ以テ、根本意思ト爲ス、自己ノ存在ヲ主張スルノ體様ハ多々ナリ、他ト相争フコトアリ、他ト相親シムコトアリ、相親ミテ共働相助、以テ其ノ利用厚生ノ功ヲ全クスルハ、即チ是レ自己ノ存在ヲ保ツ所以ニシテ、相親シムモ其ノ自己ヲ失ハス、相争フモ其則ヲ越ヘテ相賊フノ拙ニ陷ラス、正義人道ナルモノハ、則チ此間ニ於ケル法律的準則ニシテ、又道德的基準タリ。

即チ是レ正義人道ヲ、人類集團生活ノ要道ナリト云フ所以ニシテ、此要道ヲ棄テテ、其存在ヲ主張スルモノアラハ、家ニアリテハ、其家ヲ失フヘク、國ニアリテハ、其國ヲ亡ホスヘシ、義人道ノ衰且微ナルハ、則チ人類集團生活ノ衰且微ナル所以ニシテ、之ヲ興シ之ヲ顯ラカニシテ、此ニ初メテ其隆運ヲ見ル

### ヘキヤ論ナシ。

若シ純理上ヨリ云ハハ、正義人道ニハ、其ノ絶對的範疇アリテ存スヘシ、併ナカラ、絶對ハ人ノ智力ヲ以テ之ヲ悉ク能ハサルトコロナリ。且其ノ國際關係ノ要道トシテ普ク認メラルモノハ、必スヤ、各國民能ク其理趣ヲ會得スルノミナラス、其利害得失ヲ詳カニシテ、是ニ由リテ之ヲ行フノ確信アリテ存セサルヘカラス。

ザザイニハ普通ノ國法ヲ以テ、國民ノ確信ニ依リテノミ存スルモノト爲ス。普通ノ國法ハ、國家ノ意思ニ依リテ成リ、國家ノ力ニ依リテ之ヲ行フ、若シ之ニ加フルニ、國民ノ確信ヲ以テセハ、洵トニ至レリ盡セリト云フヘシト雖モ、コレ無クトモ、亦法律タルヲ失ハス、然ルニ國際關係ノ要道ニ至リテハ、只國民ノ確信ニ依リテノミ存在ヲ保ツヘクシテ、其ノ空疎ナリ、微弱ナリト云フハ、畢竟其確信ヲ得ルノ行程遅々タルカ爲メノミ。然リト雖モ假令遲

々タリトハ云へ、五十年ニ一步、百年ニ一步ヲ進メツツアルニ相違ナク、且多  
ク年處ヲ經テ其經驗ヲ重ヌルニ從テ、漸ク其理趣ヲ會得スルノミナラス、其  
利害得失ノ數モ亦自ラ明白ナリ。之ヲ事實ニ徵スルニ、正義人道上ノ要義  
ニシテ、既ニ世界國民ノ確信ヲ得タルモノハ、漸次國際法ノ規定トナリ、國際  
條約ノ要件トナリテ、其體ヲ具フルアリ、其ノ未然ラサルモノハ、則チ國際  
法及ヒ國際條約ヲ補羅スルノ力ナリ、其ノ前途ノ望ミ洋々タタ。初メ歐羅  
巴人、國際關係ヲ發暢シ、國際團ナルモノヲ設ケテ、其間ニ國際法ヲ支持スル  
ヤ、基督教國民ナラサレハ、國際團ニ加入セシメスト爲ス、其事宗教的偏執ニ  
出ツルニ似タリト雖モ、其根本ニ原クルトキハ、亦是レ宗教相同カラサレハ  
其正義人道ノ觀念ヲ相同クスルヲ得ス、此觀念ヲ同クセサルモノハ、相依信  
スルニ由ナシト爲スコトアリ。然ルニ、十九世紀ニ至リテ異教國民ト國際  
的交渉ヲ始開シ、更ニ人種ヲ異ニスル國民ヲ引イテ、國際團ニ參加セシムル

アリ、其國際關係ノ範圍ヲ擴メタルハ、則チ國際關係ノ要道ヲ大ニシタルモ  
ノニシテ、正ニ是レ正義人道ノ上ニ一大進歩ヲ示スモノタリ。正義人道上  
ノ一大進歩ハ、則チ人世利用厚生ノ功業ノ上ノ一大進歩ニシテ、其益ヲ享ク  
モノハ異人種異教民ノミニアラスシテ、實ハ歐羅巴基督教國民ナリ。且  
之ヲ擴メ之ヲ大ニスルコトハ、必然的理數ノ命スルトコロニシテ、勢ノ趣ク  
トコロ、何モノモ之ヲ阻止スカラ得サル所ナリ。然レトモ、進歩ハ此ニ止マ  
ルヘカラス、若シ各國民共ニ、其國家ヲ超越シタル集團生活ノ必要且必然ヲ  
覺リ、其盲目的利己心排他心ヲ棄テテ互ニ相依リ相信スル道ヲ求メ、其人種  
的偏見ヲ棄ツルコト、疇昔ノ宗教的偏見ヲ棄ツルカ如ク、國民的猜忌嫉忌ニ  
代ハルニ、國際的共同和親ヲ以テスルアラハ正義人道ノ要義ハ此ニ光明ヲ  
上クヘキヤ疑ヲ容レス。

## 第五章 革新改造

壯意氣甚タ

古來、國內ノ事ト國際ノ事トヲ問ハス、常ニ革新ヲ唱ヘ改造ヲ要求スルモノアリ。言論界運動界ヨリ之ヲ視ルトキハ革新者改造者ノ意氣甚タ壯ニシテ、何モノモ能ク之ヲ抗拒シ得サルカ如クナレトモ、其事蹟ニ就テ之ヲ稽フルトキハ、革新者改造者ノ意見議論ハ、概不失敗ニ歸シ、假令一タヒ其功ヲ成スモ幾タモナクシテ敗レ、其舊ニ復シテ已ム、何ソ其意氣ノ甚タ壯ニシテ其成績ノ甚タ舉カラサルヤ。若シ意思ハ則チ力ナリト云ハハ、革新改造ノ意思ハ獨リ壇場ヲ擅ラニスルモノナラスヤ、而シテ其力其事ト相適ハサルハ甚タ怪シムヘキナリ。

夫レ石ヲ投スル者ハ、其手ヨリ發スルノ時ニ當リテ、之ヲ投スルノ力ハ石ノ實質ニ働キ、其ノ嚮フトコロニ進ム、須ラク無限ノ空間ニ馳セ去ルヘキナリ、

### 由成則ノ理

然レトモ、重力ハ斷ヘス其石ノ上ニ働キ、空氣ノ抵抗力亦存スル爲メニ、一定ノ距離ニ至リテ、地ニ墜ツ、是等諸力ノ働キヲ計算スルトキハ、石ノ運動ヲ測定スルニ難カラサルナリ。地球其他ノ諸星カ强大ナル力ヲ以テ飛動スルモ、遂ニ其軌道ノ外ニ逸スルコト無キハ、其遠心力ヲ制スルトコロノ求心力アリテ存スルカ爲メナリ。意思ハ力ナリト云フモ、其力ノ働キハ、常ニ相對的ナリ、革新論改造運動ハ、各々一ノ力タルニ相違ナク、其力ハ十分ニ働クヘシ、併ナカラ、此ニ參加スルトコロノ他ノ總テノ力ヲ加減乗除シテ、此ニ初メノ誤レルト同時ニ、彼等カ已レノ力ヲ以テ、獨リ其ノ目的ヲ達シ得ヘシトステ、其ノ成績ヲ知ルヘク、彼等其ノ目的ヲ達シ得サルヲ見テ、其力ヲ無視スルモ亦誤レリ。大局ヨリ之ヲ觀レハ、思想界運動界ニ失敗者モナク、又成功者モナシ、皆各々其力ヲ盡クシテ行クヘキ處ニ行キ、止マルヘキ所ニ止マルノミ。

靜的  
動的  
勢力  
ト  
靜的  
動的  
勢力

由來集團心理ヲ説ク者ハ、統一的組織的全體ニ就テ、其説ヲ求メ、其内容ノ分子ニ就テ之ヲ詳語セサル傾アリ。併ナカラ有機的組織ノ分子ハ、其全體ノ爲メニ存スルコトク、其全體ハ則チ其分子ニ依リテ成立ス、分子ヲ措イテ、全體ヲ理會スヘカラサルハ、自明ノ真理ナリ。國家ハ生命主體ナリ、生命ノ身體ハ、各々健全ナル自主的生活ヲ爲スモノナラサルヘカラス、國家ハ人ヲ以テ成リ立ツトコロノ人ナリ、人ト國家トハ、同一ノ理法ヲ以テ之ヲ説キ得ヘキ所以ノモノナカルヘカラス。政治學者ノ國家有機體説ヲ主張スルヤ、曰ク、人ニ幼年、壯年、長者、老齡アルコトク、國家ニモ、幼壯長老ノ四時代アリト。又曰ク、幼者ハ空想ニ富ミ、壯者ハ進取ニ急ナリ、長者ハ保守ヲ喜ヒ、老者ハ無爲ヲ樂シムト。又曰ク、政治論政治運動區々タリト雖モ、之ヲ大別スレハ、幼壯者ノ氣象ヲ代表スルモノト、長老者ノ志尙ヲ保持スルモノトノ二者ニ分ツヘク、人生ノ事ハ、靜的 static ト動的 dynamic トノニ分ツヘク、前後二者ハ

共ニ存シテ、共ニ働き、此ニ其中ヲ執ルコトヲ得ヘシト。然リ、人類政治生活ノ體様ハ、洵トニ其ノ言フ所ノ如シ。之ヲ一般生物ニ稽フルニ有機體ノ各分子、各機關、皆其々ノ機能アリ、其靜的能機ト動的機能ト相待チテ、其生々自存ノ働きヲ全クスヘク、其一ヲ措イチ、其他ヲ舉クル能ハス。且複細胞動物ハ、其細胞ノ新陳代謝ナカルヘカラスシテ、新陳代謝シテ、新タニ生氣ヲ加フルモノハ、生長シ、然ラサルモノハ、衰ヒ且死ス。個人ハ可死體タリ、衰死ハ其ノ免カレサル所ナリ、只國家ハ、不死體タリ、新陳代謝其宜シキヲ得ルトキハ以テ永久ノ生命ヲ保チ得ヘシ。是レ國家ノ組織ハ、靜的形體ヲ具ヘ、其行動ハ保守安定ヲ尙フト云フト雖モ、其働きトコロノ細胞、即チ當事者ノ人物及ヒ思想ハ常ニ新陳代謝ヲ敏活ニシ、斷ヘス生々新進ノ氣象ヲ添ヘサルヘカラスト云フ、所以ニシテ、國家ノ運命ヲ長クシテ其衰亡ヲ免カルルヲ期ス要ハ、靜的作用ト動的作用トヲ調節シテ、其新陳代謝ノ功ヲ全クスルニアリ。

且尋常新陳代謝用ヲ以テシテハ、其效果自ラ限リアリ、嘗テ幼者タリ壯者タルモノモ、遂ニ長老者タルヲ免カレサレトモ、國家自ラ其體軀ヲ新タニスルコトモ、亦コレ有リ。著者嘗テ「日本政治史要領」及ヒ「政治學講義」ニ於テ、英吉利ト我カ日本トカ地形上同一ノ地位ニ立チ、共ニ幾千年ヲ經テ其運命ノ隆盛ナル所以ヲ論ス。曰ク英吉利ニハ、北歐羅巴ノ優等民族、斷續渡航シ、舊勢力ヲ排シテ新勢力ヲ以テ之ニ代リ、且混血同化シテ、剛健質實ナル英國民ヲ造リ出シ、我カ日本民族ハ、太古ニ於テ、先住民族ヲ統一シ同化シテ、其規模ヲ成シ其後、民族的新陳代謝ナシト雖モ、新勢力出テテ舊勢力ニ代リテ、其運命ヲ新タニス、就中元龜天正ヨリ慶長時代ニ於テ、氏モ系圖モナキ英雄豪傑輩出シ、素樸強剛ノ人物ヲ率ヒテ、新天地ヲ開キ、日本政治史上ノ黃金時代ヲ現出シ、明治維新亦舊人物ヲ排シテ、新人物ノ舞臺ヲ明キ、曠古ノ大事業ヲ成ス、是レ日本ハ舊邦ナリト雖モ、其命維レ新タナリト爲ス、英吉利ハ、他力ニヨリ

テ、其國家ヲ新タニシ、我ハ即チ自力ニ依リテ、其國家ヲ新タニス、自ラ新タニシテ、其運命ヲ長クスル所以ハ即チ一ナリト。

然レトモ、一面ヨリ之ヲ觀レハ、人類ノ集團生活ハ即チ是レ靜的作用ト動的作用トノ爭鬭ノ舞臺ナリ。革進論者ト改造運動者トハ、即チ其ノ立役者ナリ、之ヲ大ニシテハ、國內ノ事、國際ノ事、之ヲ小ニシテハ、黨派組合、其他ノ諸團體ヲ舉ケテ保守派ト急進派ト相争ヒ幼壯者ト長老者ト相競フ、所謂諸階級爭鬭ナルモノモ、亦過去ノ勢力ト、現在ノ勢力トノ爭ニ外ナラスシテ、何レノ場合ニ於テモ、攻勢ヲ取ルモノノ聲ハ、甚々高クシテ、守勢ヲ取ルモノノ力ハ甚々大ナリ。而シテ結局ハ、聲高キモノト力大ナルモノト、相妥協シ、折衷シテ、各々其處ヲ得テ已ム。乃チ人ハ爭鬪性甚々強キト同時ニ、甚々妥協性ニ富メリ、且争鬪者各々其力ヲ盡シテ、復タ爲スアル能ハサルニ至レハ、遂ニ其妥協性ニ反ヘラサルヲ得サルナリ。

革進論改造運動ノ最モ大仕掛ケナルヲ、階級爭鬭ト爲ス。階級トハ、社會ニ於テ同様ノ地位ニ立ツモノカ、相共ニ其ノ共通ノ利害得失アルコトヲ覺知シ、且階級的觀念 Class Consciousness ヲ懷イテ、其意思行動ヲ共ニスルノ謂ナリ。往昔羅馬時代、奴隸夥多、其境遇亦甚タ不可ナルモノアリ、遂ニ階級的觀念ヲ懷イテ起チ、自由解放運動ヲ重ネテ、能ク其目的ヲ達ス、其情況甚タ詳カナラサレトモ、蓋シ是レ歐羅巴ニ於ケル階級爭鬭ノ最モ古ルキモノタリ。近代ニアリテハ、十八世紀ヨリ十九世紀ニ涉ル、第三階級即農工商民ノ、專制君主封建貴族及ヒ寺院ニ對スル階級爭鬭アリ、北米合衆國獨立、佛蘭西革命ニ依リテ、其規模ヲ成シ、立憲政治ヲ確立スルコトニ依リテ、其局ヲ結フ。第三階級ノ要求スルトコロハ、自由平等ナリ、不干涉ナリ、政治參加權ナリ、獨裁專制ノ排除ナリ。立憲政治ハ此要求ヲ容レ、國內ノ總テノ勢力ヲ國家機關ニ統綜シテ、其力ヲ盡サシムルコトヲ原則トシ、妥協折衷以テ國政ヲ行フ、此政治

確立シテ後ハ、第三階級ハ大ニ満足シ、假令君主アリ、貴族アリ、寺院アルモ復タコレト争ハス。然ルニ第三階級全盛ヲ誇リ、資本制發達シ、原動力機械力進歩スルニ從テ、社會ニ勞働者無產階級トイフ新タナル大勢力ヲ出現シ來リ、其頭數ノ多キコト、其要求ノ急切ナルコトトハ以テ世間ヲ動カスニ足ルモノアリ。勞働者無產階級、所謂第四階級ナルモノノ要求ハ現在ノ賃銀制度、勞働條件ヲ改メテ、人間ラシキ生活ヲ營マント欲スルニアリ。職業ヲ得ルコト、及ヒ衣食住ノ安固ヲ求ムルコトハ、固ヨリ當然ノ要求ニシテ、何人モ同情ヲ寄スル所ナレトモ、其ノ階級的觀念ニ驅ラレテ徒ラニ富資ヲ賊ヒ、產業ヲ破壊スルニ傾クカ如キハ、甚タ過マレリ。

英吉利ハ、勞働運動ノ最モ進歩シタル處ナリト云フモ、其勞働組合カ High wages and low production ヲ以テ標語ト爲シ、勞働者自ラ働カサルノミナラス、機械ノ革進、操業ノ改良ヲ拒ムニ至リテハ、沙汰ノ限リナリ。特ニ、今日各國

歸結如何

社會主義者、無政府主義者、革命運動者等、交々勞働運動ノ寄生蟲トナリテ、之ヲ蠱惑スルニ及ヒテ、其禍害言フニ勝ヘサルモノアリ。

夫レ人生ハ共同連帶ナリ、共働相助以テ其利用厚生ノ功ヲ全クスヘシ、純理ヲ以テ之ヲ云ハハ、社會ニ階級ナキニ若カス、不幸ニシテ階級ヲ生スルトモ其ノ爭ハ適正ナルヘシ、穩當ナルヘシ、而シテ出來得ルタケ早ク、妥協折衷以テ其局ヲ結ハサルヘカラス。十八世紀ヨリ十九世紀ニ涉ル階級爭鬭ハ立憲政治トイフ妥協方法ヲ定ムルコトニ依リテ、其局ヲ結ヒタリ、知ラス、今日ノ階級争鬭ハ、何レノ日ヲ以テ其局ヲ結フヘキカ、其前途猶ホ遼遠ナリ。只十九世紀以來未タ學者政治家、及有力者相率キテ社會改革ヲ行フニ努ム。

社會政策ハ、資本家事業主ヲ抑制シテ勞働者無產階級ヲ擁護スルヲ旨トス即チ是レ妥協折衷政策ナリ。十八世紀ヨリ十九世紀ニ涉ル階級争鬭ノ勝者ハ、第三階級ナリ、而シテ立憲政治トイフ妥協折衷方法ニ依リテ、其局ヲ結

ヒタリ、十九世紀ヨリ二十世紀ニ涉ル階級争鬭ハ今方ニ戰ヒ酣ニシテ、何レカ勝者タルヘキカ未タ知ルヘカラサレトモ、其ノ歸着スルトコロハ、此社會政策トイフ妥協折衷方法ナラサルヘカラス。千九百十七年レーニン一派露西亞ヲ支配スルヤ、露西亞ヲ以テ「ブロレタリア」ノ國ト爲シ資本制ヲ根本的ニ排除シ去ルヘキコトヲ公宣シ、極力其事ニ從ヒタレトモ、中道ニシテ、其不可ナルコトヲ悟リ、彼等自ラ其主張ヲ放棄シテ資本主義ニ折服シ、全世界ヲ赤化シテ共產制ノ下ニ置クヘシト傲語シタル舌ノ根ノ未タ乾カサル間ニ、列國ニ資本シテ外資輸入外國資本家ノ露國投資企業ヲ求メテ已マス、其表裏反覆ノ陋甚タ笑フヘシト雖モ、彼等カ其初メニ當リテ其ノ「ボルシエビズム」徹底的ニ實行シ得ヘシト爲シタルハ全ク誤解ニシテ、今日ノ變說改論ヲ見ルハ寧ロ當然ナリ。且露西亞スラヴハ本來土地ヲ共有シ、共同耕作、共同生活ヲ以テ其常ト爲ス、而シテレーニン等政權ヲ握ルノ時ニ當リテ、露

西亞ハ敗戦内亂饑饉、革命、無政府狀態ヲ重ネテ、其國內ニ資本ナク、資本家ナク、一切ノ産業ハ破壊シ去ラレタル際ナリ、故ニ若シ共產制貧民政治ヲ行ハント欲セハ、東西古今、此時ヨリ便ナルハ無シ、然ルニレーニン等ノ主義主張ハ暮月ナラスシテ、破綻ヲ生シ、先ツ專制獨裁ノ下ニ恐怖政治ヲ施シ、更ニ新經濟政策ノ名ヲ以テ、資本主義ヲ取ラサルヘカラス、當年ノ露西亞ニシテ猶且然リ、況ヤ他ノ時他ノ處ニ於テオヤ。抑モ「ボルシェビズム」ト曰ヒ、共產主義、無政府主義ト曰フ若干ノ理趣ヲ含ムモノタルヤ論ナク、又時トシテハ、其議論其運動ニ相當ノ力アルヲ疑ハサレトモ、其力ハ、他ノ力ノ抵抗ヲ受ケ、他ノ力ト交錯スルコトヲ避クヘカラスシテ、石ヲ投シテ無限ノ空間ニ飛ヒ去ラシムルトイフカ如キハ理數ノ許ササル所ナリ。レーニン等ノ露西亞ニ於テ爲ストコロノ事ハ、則チ其一大試験ニシテ第四階級ノ爲メニ運動スル者及ヒ此階級争鬭ノ寄生蟲タル智識者流ニ取リテハ、最モ善キ教訓ナリト

云ハサルヘカラス。

由來革新論改造論ノ過ハ、冒進其度ヲ越ルニアリ、行クヘキ所ニ行キ、止マルヘキ所ニ止マラスシテ、行クヘカラサル所ニ行キ、止マルヘキ所ニ止マラサルニアリ。佛蘭西大革命ノ際、第三階級ニシテ、立憲君主制ヲ求ムルナラハ、必スシモ彼カコトキ大騒動ヲ爲サスシテ、其目的ヲ達シ得ヘカリシヤ論ナシ、然ルニ言語其度ヲ越エテ弑虐殺、大震蕩、大破壊ヲ重ネテ、却テ反動ヲ招キナボレオンボナハルトヲ戴キテ、皇帝ト爲シ、其武斷侵略ノ下ニ、國民ノ運命ヲ犠牲トス。最近伊太利社會黨、一タヒ其地歩ヲ止メテ、施置其度ヲ越ルヤ、忽チ反動時代ヲ招キ致シ、ムソリニ空拳ヲ揮ツテ起チ、天下ハ遂ニフアスシツチニ歸ス。原動其度ヲ越ルトキハ、必ス反動ヲ招クコトハ、古今其軌ヲ一ニスル所ナリ。且革新改造者ニ、其度ヲ越ルノ過アルコトアリ、保守者、現狀維持者、亦無益ノ抗拒、無用ノ支持ヲ敢テスル爲メニ、兩々相激シテ、水ヲ山

己甚  
ヲ爲ス  
カラス  
ヘキ

ニ上ラシムルカ如キノ變態ヲ見ルコト數バナリ。抑モ靜的勢力ト動的勢力ト共ニ働き、保守思想ト進取思想ト、相調和シ相融合シテ、進化ノ功ヲ全クスルハ、人世ノ常經ナリ。人間争ナキ能ハス、之ヲ争フテ己甚シキヲ爲ササルコトヲ尙フ。今乃チ之ヲ争フ者ハ、一ハ盲目的突進ヲ事トシ、一ハ無益ノ抗拒無用ノ支持ヲ以テコレニ當リ、紛々擾々、其力ヲ無益ニ費ヤシテ共ニ傷キ共ニ倒ルルカ如キハ、果シテ理性ニ富メル人類ノ爲ト云フヘキカ。政權爭奪ト曰ヒ、利權競爭ト曰ヒ、階級爭鬭ト曰フ、其争フ者ノ一方ハ、自ラ名ケテ革新改造者ト爲ス、名固ヨリ美ナリ、且革新改造ハ人世ニ無カルヘカラサル所ノ事ニシテ、コレ有リテ、此ニ初メテ新陳代謝發達進歩ヲ見ルヲ得ヘシ、然レトモ、コレカ爲メニ、無益ノ勞苦ヲ重ネ、無用ノ犠牲ヲ拂フコトキハ、甚タ不可ナリ。併ナカラ、是レ獨リ革新改造者ノ罪トノミト云フヘカラスシテ、無益ノ抗拒支持ニ耽ル者モ亦其責ヲ分タルヘカラス。只大體ヨリ之ヲ觀

ルトキハ、政治上社會上ノ争ハ、未聞非文明ノ世ニ劇烈ニシテ、人文ノ進ムニ從テ、漸ク寛和シ來ルノ實アリ、是レ人ノ智識德義ノ漸ヲ以テ進ムコトヲ示スモノニ外ナラスシテ、今日文明ノ世ト云フト雖モ、猶ホ其争ノ深刻峻烈ナルヲ見ルハ、今人猶ホ其未聞非文明時代ノ遺傳性ヲ留ムル爲メナラスヤ。

## 第五編 政治心理ノ變態

### 第一章 變態心理

人ハ、其ノ理性ヲ尙フ、個人又ハ集團ノ事、一々之ヲ其理性ニ原クヘカラサル  
ハナク、其言動、千態萬狀、枚舉スヘカラスト雖モ、之ヲ總フルニ、其ノ法則アリ。  
其ノ順序アリ、其時ヲ異ニシ、其場合ヲ異ニスルモ、其間自ラ條理體統ノ尋ヌ  
ヘキモノアリ、之ヲ正體心理ト爲ス。然レトモ、個人又ハ集團ハ、時ニ其常經  
ヲ失ヒ、其言動、其ノ法則ニ戾リ、其ノ順序ヲ亂スコトアリ、理性ヲ尙フトコロ  
ノ人類トシテハ、非常ノ事タリ、此場合ニ於ケル心理狀態ヲ名ケテ、變態心理  
ト爲ス。

變態心理ヲ研究スルノ方法ニアリ、其一ハ、個人的心理研究是ナリ、其二ハ、集

團的心理研究是レナリ。前者ハ、専ラ個人ニ就テ、其心理上ノ非常狀態ヲ研究スル者ニシテ、時トシテハ、醫學上ノ精神病ノ研究ト相接觸シ、相交錯スルコトアリ。後者ハ、専ラ人ノ集團ニ就テ、其心理上ノ非常狀態ヲ研究スルモノニシテ、所謂集團心理ナルモノハ、集團其モノカ、心理ノ所有者ニシテ、個人ノ頭腦ニ宿トリ、個人ノ體軀ニ由リテ動クモ、其ハ單ニ全體ニ對スル分子タリ、原動力ニ對スル機械タルニ過キス。且個人的研究ハ、醫學上ノ病理トノ交渉ナキ能ハサレトモ、集團ハ、個人ノ體軀ト離レテ、専ラ心理上ニノミ存在スルヲ以テ、醫學的研究ノ外ニ在リ。

人類ノ組織的集團ト曰ヒ、非組織的集團ト曰フ、皆理性ノ產物トイフヲ妨ケサルナリ。人類ノ原始的狀態ニアリテハ、集合ハ、其本能ニ出ツルモノ多キヤ論ナシ、然レトモ、其ノ家族制ヲ成シ、國家ヲ形タル等、組織的集團ヲ營ムコトハ、主トシテ理性ノ働きニ待ツヘク、非組織的集團亦理性ノ作用ナリト云

ハサルヲ得ス。而シテ其ノ集團カ、本然ノ理性ヲ失フコトアルハ、或時、或場合、或事柄ニ限ラルヘク、其ノ持續期間ニ長短ノ差コソアレ、一時的ニシテ、永久的ニアラサルナリ。本來法則アリ順序アリタルモノ、一時變態ニ陥ルモノ、早晚其本ニ反ヘリテ、法則ヲ正シ、順序ニ因ルヘク、永久ノ變態ナルモノハ有リ得ヘカラス。個人ニアリテハ、先天的遺傳的變態心理ニ罹ルモノアリ。終生變態ヲ脱シ得サルモノアリ、然ルニ、集團生活ハ、本來理性ヲ待チテ形成セラルモノニシテ、理性ヲ缺クモノハ、初メヨリ集團生活ヲ形成シ得ス、又一時的變態ハ、猶ホ其集團ヲ保チ得ヘシト雖モ、變態ニシテ永久性ヲ有スル庸ヲ失ヒタル狀態ナリ、人ノ意思感情ハ、多元的ナリ、信スヘキモノ、疑フヘキモノ、愛スヘキモノ、憎ムヘキモノ、胸中ニ交互錯綜シテ存在シ、其ノ折衷調和スルコトニ依リテ、渾然其志ヲ定ム、人ノ考量思辨ニ力ムルハ、即チ其ノ取捨

採擇ヲ誤ラサルカ爲メナリ。然ルニ、一タヒ變態心理ニ權ルトキハ、其考量思辨ノ力ヲ失ヒ、其取捨採擇ノ餘地ナシ、或意思或感情ノミ專ラ其人ヲ支配シ、他ノ意思他ノ感情ハ、全ク其働く停止ス、是レ其言動其則ヲ越ヘ、其度ヲ過タル所以ナリ。人ヲシテ中庸ヲ失ハシムル原因ハ多々ナリ、其ノ遺傳若クハ疾病ニ由ルモノハ、個人的研究者専ラ之ニ當ルヘシ、其ノ驚愕、恐怖、狂喜、暴怒、苦痛、绝望ニ依リテ、人ノ本心ヲ奪ヒ去リ其虛ニ乘シテ、變態心理ノ發作ヲ見ルコトハ、個人及ヒ集團ニ於テ、常ニ見ルトヨロノ現象ナリ。且人ハ、外ヨリ襲フテ、其本心ヲ奪ヒ去ラルルトキハ、或ハ全ク自己意識ヲ喪ヒ、或ハ其考量思辨ノ力ヲ失ツテ、専ラ外界ノ印象及ヒ他人ノ宣傳ノ支配ノ下ニ立チテ、已レヲ虛ニシテ、模倣ニ從ヒ、阿附雷同、際限アル無シ、是レ變態心理ノ傳染力極メテ猛烈ナリト云フ所以ニシテ、宣傳者ノ傳染力强大ナリト云ハシヨリハ、寧ロ模倣者ニ抵抗力、調節力ナシト云フヲ當レリトス。其信スヘカラ

サルコトヲ信シ、疑フヘカラサルコトヲ疑ヒ、言フヘカラコトヲ言ヒ爲スヘカラサルコトヲ爲ス、其ノ當時ニアリテヘ、信疑當否ヲ考量思辨スヘキ自己ナキナリ、只他ノ力ニ動カサルル所ノ器械ナリ。

千九百十四年八月以来ノ世界大戰役ハ空前ノ大事ニシテ、人生ノ大破壊、大痛苦ニシテ、コレニ伴フノ打撃モ損失モ、名狀スペカラス、此間戦ニ敗レテ奈落ノ底ニ墜チタルモノアリ、饑饉、内亂、革命、無政府狀態ヲ重ネテ、濟フヘカラサルノ極ニ陥リタルモノアリ、戰ニ勝チタリト稱スルモ、窮苦骨髓ニ徹シタルモノアリ、恰モ是レ變態心理ノ發生ノ爲メニ、有ラユル機會ヲ與フルモノニ外ナラシシテ、君主國ノ爲メニ、デモクラシーフ說ク者アリ、共和國ニ就テ帝國主義ヲ云フ者アリ、更ラニ甚タシキハ、民族自決論、非強制國家論、プロレタリヤ政治論、共產制、共同生活等、署ニモ棒ニモ掛ラヌ狂想ノ言ヲ放チテ、猶ホ多クノ附和雷同者ヲ出セルアリ、若シ恒心アル者ニシテ徐ロニ考量思辨

セシムルアラハ、誰カ之ヲ容ルモノアラン、併ナカラ、其政治ハ破壊セラレ、其經濟ハ破滅シ去リ、人生聊賴スヘキモノ無キ處ニ於テ、之ヲ宣傳スル者アレハ、則チ萬衆ハ、無抵抗無調節ニコレヲ受ケ容レテ怪シマサルナリ。且其變態心理ノ發動ノ極メテ大仕掛けナルヤ、其ノ及フ範圍ハ甚タ廣ク、其ノ持續性モ亦甚タ大ナル爲メニ、心アル者モ、心ナキ者ト、共ニ見テ以テ當ト爲シ、其ノ一時的變態タル所以ヲ知ラスシテ或ハ其盲目的言動ヲ支持シ、或ハ此盲目的言動ヲ解説スルノ道ヲ求メテ、苦心慘憺タル者アルハ、笑フヘク、又歎スヘシ。抑モ人ハ最高等ノ動物ナリト云フモ、其身體ハ、餘リニ「デリケート」ナリ、其精神ハ更ニ甚タ「デリケート」ナリ、是レ人ノ長所ナルト同時ニ、其ノ短所ナリ。

變態心理ハ、倒逆的ナリ、人ノ本性、歴史ヲ尙ヒ、秩序ヲ重ンシ、其ノ尊フトコロ、其ノ卑シムトコロ、自ラ定マルモノアリ、然ルニ、一タヒ、變態心理ニ權ルトキ

ハ則チ歴史傳統ヲ排シ、秩序ヲ破リテ、以テ得タリト爲シ、其ノ卑シムトコロヲ尊ヒ、其ノ尊フトコロヲ卑シミ、親疎愛憎ヲ顛倒シテ、以テ快心ノ業ト爲ス。變態心理ハ、破壊的ナリ、人ノ本性ハ、建設ヲ求メ、支持補維ニ務ムルニ專ラナリ、然ルニ一タヒ變態心理ニ權ルトキハ、則チ其成形ヲ破毀シ、系統ヲ斷絶シテ、以テ得タリト爲シ、其ノ自ラ賊ヒ自ラ亡ホス所以ナルヲモ慮ハカラサルナリ。他ニ對スルノ暴ト棄トハ、則チ自暴タリ自棄タルコトヲ思ハサルナリ。夫レ人ニ尙フトコロハ、其ノ理性ノ強キ點ニアリ、然ルニ、倒逆ト破壊トヲ事トス、是レ豈ニ理數ノ許ストコロナランヤ。其ノ理數ノ許サナル所ニ馳セテ、自ラ其ノ不可ナル所以ヲ知ラス、是レ其變態心理タル所以ナリ。或ハ曰ク、變態心理ハ倒逆的ナリ破壊的ナリト云フモ、時アリテハ、此倒逆及び破壊カ、政治組織、社會狀態ノ革新改造ニ與カリテ力アルニアラスヤト、然リ、時アリテハ、其功ノ稱スヘキモノナキニアラス。譬へハ、猶ホ人ニ疾患ア

## 利害得失

ルコトシ劇薬ヲ投シテ、之ヲ醫スルコトアリ、大手術ヲ施シテ、之ヲ療スルコトアリ、然レトモ、健全無效ノ人ハ治療ヲ要セサルナリ、劇薬ト大手術トヲ要スルハ、之ヲ要セサルニ若カサルナリ。且倒逆ト破壊トハ、到底其ノ毀害ト損失トヲ免レスシテ、或時ハ毀損ト損失トヲ招クノミニシテ、何等ノ功業ヲ見シテ已ムコトアリ、或時ハ、其ノ得ルトコロハ、失フトコロヲ償フ能ハスシテ已ムコトアリ、假令變態心理ノ作用ニ依リテ、其功業ヲ成シ得タリトスル場合ニアリテモ、其ノ無益ナル犠牲ヲ供シ、無用ナル破壊ヲ敢テシテ、其憂患ヲ後日ニ遺コササルモノハ、未タ曾テコレ有ラス。

集團的變態心理ノ表現ハ、極メテ多種多様ナリ、其ノ最モ輕易且無邪氣ナルモノヲ舉クレハ、御祭リ騷キニ狂フ者、演劇場、相撲場、若クハ運動場ニ於ケル熱狂者ノコトキ、皆其常軌ヲ逸シ、常識ヲ失フトコロノ言動ヲ擅ニスル點ハ、變態心理ヲ以テ目スヘシト雖モ、是等ハ、直接ニ政治上ノ事ト相關涉セサル

## 多種多様

ヲ以テ、之ヲ政治心理ノ外ニ置カサルヘカラス。然レトモ、等シク群衆心理トイフモ、其ノ政治的示威運動、社會的示威運動トシテ發作スルモノハ、自ラ政治心理學ノ素材タラサルヘカラス。而シテ、非組織的集團ノ變態心理トシテ、發動シテ、政治上ニ最モ强大ナル力ヲ現ハスモノヲ革命心理ト爲シ、戰爭ニ依リテ、一定ノ變態心理ヲ發生スルモノヲ、戰爭心理ト爲ス、今日戰爭心理トシテ研究スルトコロノモノハ、從來革命心理研究者ノ說ク所ニ包容サルモノ多シト雖モ、其體様自ラ政治革命社會革命ノ際ニ發生スルモノト相異ナル所以ノモノ多キヲ以テ、大戰役以來、若干心理學者ハ、則チコレカ爲メニ特殊ノ名目ヲ附シテ、之ヲ研究シツツアリ、階級爭鬭、人種問題等ニ依リテ發生スルトコロノ變態心理アリト雖モ、著者ノ寡聞ナル、未タ其ノ爲メニ特殊ノ研究ヲ試ムルモノアルヲ知ラス。

且正體心理ト變態心理トハ、其學問上ノ論理甚タ明白ナリ、又兩者ノ極端ヲ

擧ヶ、其ノ體様ノ最モ較著ナルモノヲ示ストキハ、其區別ハ甚タ知リ易シト雖モ、變態心理ノ緩漫ナルモノ輕微ナルモノニ至リテハ殆ト正體心理ノ効キト區別スヘカラズ、且實際ハ、正體心理ノ効キニ混入シタル變態心理作用アリ、變態心理ニ入りタル者ニ正體心理ノ存在ヲ見出スコトアリ、是レ實際問題トシテハ、往々ニシテ辨析シ難キコトアル所以ナリ。乃チ難シト雖モ、之ヲ辨析スルニ努ムルコトハ學者ノ本分ナリ、且爲政者又ハ社會ノ有力者ニシテ、此ニ努メサルトキハ、其ノ取捨採擇ヲ誤マリ、其ノ指導誘掖ノ道ヲ失ハサルヲ得ス、是レ變態心理研究ノ甚タ重ンセサルヘカラサル所以ナリ。

## 第二章 群衆心理

### 定義

政治的集團心理ノ、最モ簡單ニシテ、且其持續時間ノ最モ短キモノヲ、群衆心理トナス。通俗語ノ群衆トハ、街頭、公園等、多數人類ノ群集セルモノヲ云フモ、心理學上ノ群衆ナル語ハ、コレニ加フルニ、心理的要件ヲ以テス、乃チ群衆トハ、或一定ノ場合ニ於ケル個人ノ集團カ、共通ノ意思感情ノ下ニ、一致ノ言動ヲ爲スノ謂ナリ。其ノ普通ノ意思感情ハ、個人ノ身體ニ宿リテ効クモ、個人ハ其所有主ニアラス、其所有主ハ、集團ニシテ、個人ハ其器械トナリテ云爲スルニ過キス。群衆心理ヲ發生スルノ要素四アリ、其一ハ、多數ノ人カ偶然集合スルトイフコト是レナリ、其二ハ、此多衆ニ對シテ宣傳シ教唆シ煽動スル者アルコト是レナリ、其三ハ、集合者ノ模倣性、受感性鋭敏ナルコト是レナリ、其四ハ、其時場所其周圍ノ事物ヨリ生シ來ル印象ノ强大ナルコト是レナ

### 要素

リ。此四要素相依リテ其働く生スルトキハ、個人ハ、忽チ其自己意識ヲ棄テテ、群衆中ノ一分子トナリ、群衆全體ニ磅礴スルトコロノ意思感情ニ依リテ支配セラル。此場合ニ於テ、個人ハ、其平生ノ爲人ト相離レ、又自己ノ考量思辨ヲ用フルコト無シ。其言動ノ狂暴ニ流ルルハ、個人自己ノ故ニアラスシテ、其集團心理ノ然ラシムルトコロナリ、集團心理ノ製作者ハ、宣傳者、教唆者煽動者ナリ、其言動ニ力ヲ添フルモノハ、此場合ニ於ケル印象ナリ。

群衆心理ハ、個人心理ヲ奪フテ之ニ代ハルモノタリ、個人ノ心理ヲ奪フヘキ原因ハ、主トシテ印象ト宣傳トニアリ。個人、突如トシテ群衆ニ投ス、其集合者ノ多キコト、其ノ興奮セル面貌ノ多キ見ルコトノ如キハ、先ツ其心ヲ動カス所以ナルヘク、其時、其場合カ、危懼不安ヲ感セシムルモノアリ、宣傳者、教唆者、煽動者ノ人物、容貌、態度等皆其心ヲ奪フニ足ルヘキモノアルトキハ、此ニ容易ニ群衆心理ノ表現ヲ見ルヘシ。然レトモ、偶然集合セルモノハ、偶然

離散スルヨ、トアル、ヘク、本來組織的體統ナキモノハ、長ク其集團ヲ支持スヘカラス。且個人カ自己意識ヲ棄テテ、群衆心理ノ器械トナルトイフカ如キハ、所謂一時ノ出來事ニシテ、幾クモナクシテ、我ニ還リ、自己ノ考量思辨ヲ復スルノ時アリテ至ルヘキヤ論ナク、個人カ其個性ニ反ルノ時ハ、則チ群衆心理ノ消散スヘキ時ナリ、是レ群衆心理ハ、一時的變態心理ナリト云フ所以ナリ。

從來、集團心理研究者、群衆心理ナル語ヲ用フコト、餘リニ廣汎ニ過クルニ似タリ。例ハ、バルボンハ、群衆心理ノ題下ニ、一時的衆合者ノ心理ヲ説クノミナラス、國會ノ議事、社會ノ公議輿論ニ言及シ、彼ノ學說ヲ紹述スル所ノアイザック・クリステンゼンノ如キハ、之ヲ以テ一切ノ集團心理ヲ解説シ去ラントス。抑モ學術語ノ定義ノ廣狹ハ、其人ノ擇フニ任カセ、強テ言葉爭ヒヲ爲スノ必要ナシ、併シナカラ群衆 Crowd ナル語ヲ以テ、組織的、非組織的、一切ノ集

團ニ擴充セントスルモノハ、甚タ穩當ヲ缺キ、且語テ未タ詳カナラサルノ憾ミアリ。人類ノ集團ハ、多種多様ナリ、其集團カ、一ノ生命ノ主體トシテハ、永久的 existence ヲ保ツモノタリ、生命主體タラサルマテモ、儼乎トシテ其組織體統ヲ具有スルモノアリ、是等ヲ混シテ、群衆ト爲スハ、當ラス。又國會ノ議場カ或時ニ、群衆心理ニ弄ハルルカ如キ状想ヲ呈スルコト無シトセサレトモ、國會其モノハ、立派ナル組織的集團ナリ、議員カ狂態ヲ演スルコトアルモ、其ヲ目シテ群衆ナリト云フヘカラス。若シ其レ世論思潮ニ至リテハ、主トシテ新聞雜誌印刷物等ニ依リテ左右セラレ必スシモ多衆ノ一時一處ニ集合スルコトヲ必要トセサルナリ。

群衆心理ニシテ、著者ノ言フトコロノ如キモノナラシメハ、或時、或場所ニ於テ、偶然集合セル群衆ノ言動トシテ現ハルルモノニシテ、深キ根蒂アルニ非ラス、且其ノ發動ハ其場限リノモノニシテ、早晚烟散霧消シ、殆ト其痕跡ヲ留

## 結果意外ノ結

ス。只此心理ニ基ク言動ハ、無思辨無責任ナリ、コレカ爲メニ、騒擾ヲ釀シ、暴動ヲ敢テスルコト無キ能ハス。且野心家隠謀者流ニシテ、之ヲ利用スルトキハ、意外ノ重大事ヲ引き起スコトアリ、革命内亂ノ端ヲ起スモノハ、群衆心理ニ由ル行動ナリ、革命内亂其他有事ノ日ニ數々起ルモノハ、此種無思辨無責任ノ徒ノ盲目的紛擾ナリ、是レ皆野心家隠謀者流コレヲ利用スルカ爲メニシテ、木石固ト無心ナリ、只之ヲ揮ヒ、之ヲ投スル者アリテ、此ニ初メテ人ヲ傷クルニ至ル。群衆心理ノ作用ト他ノ勢力ノ作用トヲ明辨スルニアラサレハ其ノ事體ヲ詳カニシ、及ヒ之ニ對スルノ道ヲ知ル能ハス。

群衆心理ハ、政治心理トシテ、最モ稀疎薄弱ニシテ、且極メテ短カキ間持続スルモノナリト雖モ、亦是レ一ノ變態心理ニシテ、自ラ其ノ倒逆的破壊的狀態ヲ見ハササルハナシ、少クトモ群衆ノ言動ニ妥當溫雅ナルモノヲ求ムヘカラスシテ、人ヲ罵リ、世ヲ嘲ルハ猶ホ可ナリ、多衆喧嘩シテ、示威運動ヲ企テ、燒

キ討チ、殺傷、掠奪ヲモ行フコトヲ無シトセス。且群衆ノ言フトコロハ、或人ヲ懲膺スヘシ或政府ヲ倒セ、或國ニ戰ヲ開クヘシ、或國民ヲ排斥セヨト云フカ如キ類ニシテ、一トシテ不穩ナラサルハ無ク、其實ハ其ノ不穩ナルコトカ衆人ノ心ヲ奪フテ、一ノ群衆心理ヲ造リ出ス第一原因ナルヲ以テ宣傳者煽動者、教唆者ハ、力メテ奇矯ノ言ヲ出シテ、以テ人心ヲ激發スルコトヲ事々シ、群衆ハ、則チ自己意識ヲ失フテ、其奇矯過激ノ言ニ狂シ、發縱奔放、底止スル所ナシ、群衆心理ハ則チ社會ノ一大厄介物ナリ。然ルニ、此厄介物ニ對スル誤解亦寡カラサルナリ。宣傳者、煽動者、教唆者ハ皆己レノ云フトコロ、爲ストコロヲ以テ、全國民ノ意思ナリ、天下ノ公議輿論ナリト爲ササルハ無ク、之ヲ聽ク者、亦コレニ阿附雷同ス、群衆ノ阿附雷同ハ猶ホ可ナリ、他人ノ之ヲ見聞スル者、亦往々ニシテ此ニ釣リ込マレテ、之ヲ以テ國民意思ナリ、天下ノ公議輿論ナリト爲ス、不用意ナル新聞記者、演説家ノ輩ノ此過ニ陥ル者、甚タ多キ

ハ、最モ痛歎セサルヘカラス。抑モ國民ノ意思ナルモノハ、最モ嚴格ナル右機的組織ニ由リテ形成スルトコロノ、正體的政治心理ナリ、又公議輿論ハ有力者、先覺者アリテ、之ヲ指導誘掖シ之ヲ統率シテ、其體ヲ具フ。前者ハ國家トイフ生命主體ヲ充ストコロノ自主的意思ナリ、後者ハ人世ヲ通スル普遍妥當的意見ナリ、二者共ニ歴史アリ、傳統アリ、實體アリ、實力アリ。然ルニ、群衆心理ニハ、コレアルコト無シ、且公園廣場ニ於テ「デマゴーブ」ト「モツブ」トニ依リテ造リ出サレタル心理ナリト云フコト、其レ自身カ、國民ノ意思、天下ノ公議輿論ニアラストトイコトヲ自證スルニ足ル。

又學者、政治家ニシテ、群衆心理ノ發作ニ驚キ、之ヲ以テ人心險惡思潮動搖セリト爲シ、之ヲ憂ヒ之ヲ懼レテ、爲ストコロヲ知ラサルカ如キモ、其膚淺甚タ笑フヘシ。群衆心理ニ根底ナシ、其表現ハ一時的ナリ、其ノ意思又ハ感情ハ一二ノ「デマゴーブ」ノ意思又ハ感情ナリ、一二者、已ヲ欺キ人ヲ欺クモノノミ。

然ルニ、學者、論客之ヲ郢書燕說シテ、其勢ヲ成シ、政治家、コレニ由リテ其出處舉措ヲ決シテ、其聲價ヲ大ニスルトキハ、偶マ一二者ニ、之ヲ二タビシ、之ヲ三タビスルノ機會ヲ與ヘテ、其ノ煽動教唆ヲ增長セシムルニ過キス、寧ロ愚ナラスヤ。

且司法機關及ヒ警察機關モ、亦群衆心理ニ對スル所以ヲ知ラサルヘカラス。現在ノ刑事法及ヒ行政法ハ主トシテ個人本位ニシテ個人心理ヲ基礎トシテ其規則ヲ立テ、集團心理ハ、其ノ認ムル所ニアラス。就中、個人カ、其自己意識ヲ失フテ、集團ノ器械トナリテ云爲スルトイフカ如キハ、集團心理研究者ノミ之ヲ主張スル所ナリ。然レトモ、群衆心理ニ依リテ動クトコロノ個人ハ、既ニ無意識的器械ナリ、其ノ不穩ノ言ヲ放チ、亂暴ナル振舞ヲ爲ス本體ハ群衆トイフ集團ナリ、其原動力ハ其ノ周圍ノ印象ナリ、其煽動教唆者ナリ、然ルニ事後ニ及ヒテ、其個人個人ヲ囚ヘテ、其言動ヲ罰スルトイフカ如キハ甚

タ理由ナキコトナリ。法律ノ文字ニ依レハ、固ヨリ之ヲ罰シ得ヘント雖モ、法律ノ精神、法律ノ目的ト相一致セサルヲ如何セン。野心家、隱謀者、常習的煽動家ノコトキハ、罰スヘクンハ之ヲ罰スヘシ、併ナカラ、無意識ナル器械ヲ罰シテ何ノ益カアル、法律ニシテ不備ナラハ、之ヲ改ムヘシ、其ノ未タ改メサル間ハ裁量參酌以テ機宜ノ處置ニ出ツヘシ、當事者固ト無心、且其事ハ過去ニ屬シ、其人ハ迷夢ヨリ覺メテ、熱モ情モナキノ後ニ及ヒテ、國家機關ノ事ニ當ル者カ、張膽明目シテ、其刑ヲ求ムルカコトキハ、寧ロ司法權行政權ノ威信ヲ失フ所以タラントス。尤モ以上ハ專ラ事後ニ於ケル刑罰ニ就テ、之ヲ云フモノノミ、群衆ヲ取締リ、且之ヲ駕御スルコトハ、自ラ國家機關ノ重要任務タリ。社會ノ安寧秩序ヲ保ツトイフ上ヨリ云ハハ、モツブラ集合セシメサルニ若カス然レトモ、既ニ集合ス、出來得ルタケ早ク離散セシムルニ力メ、且其亂暴ニ流ルルコト無カラシム、險惡ナル印象ヲ除キ、激發スヘキ刺戟ヲ去

リ其ノ甚シキヲ爲ス者ヲ制止ス、即チ是レ烏合ノ衆ヲ待ツ所以ナリ。

## 定義

### 第三章 革命心理

革命トハ、暴力ヲ以テ政治組織ヲ變更スルノ謂ナリ。政治組織ハ、國家ノ意  
思ニ基キ、國家機關ノ合法的作用ニ依リテ、之ヲ變更スルコトヲ以テ、其正經  
ト爲シ。暴力ヲ以テスルコトハ、其ノ變態ナリ。其事既ニ變態ナリ、此間ニ於  
ケル多衆ノ心理亦變態ニ陥ルコトヲ避クヘカラス、且革命ハ、人生ノ重大事  
ナリ、其事起リテヨリ其事定マルマテニ、多クノ時間ヲ要シ、多クノ混雜ト、多  
クノ爭鬭トヲ重ネサルヘカラス、是レ革命心理ハ、變態心理中最モ強烈、最モ  
深刻、且最モ持続性ヲ有スト云フ所以ナリ。

革命心理ハ、革命トイフ事變ニ先チテ、發生スルコトアリ、革命ノ際ニ發生ス  
ルコトアリ、革命後ニ發生スルコトアリ、其事去ルモ、猶ホ其心理ハ深ク其國  
民ノ心胸ニ刻サマレ、數バ間歇的ニ發動スルコトアリ、或ハ革命トイフ事實

アルモ、其國民ニ革命心理ヲ發生セスシテ已ムモノアリ、革命心理ノミ發動シテ、革命トイフ事實ヲ見サルモノモ亦コレ有リ。故ニ、革命心理ハ、革命トイフ事實ト、相關涉スヘキモノタルヤ勿論ナレトモ、心理ト事實トハ、截然コレヲ區別シテ研究セサルヘカラス。革命ハ、暴力ヲ以テ政治組織ヲ變更スルノ謂ナリ、更ニ詳ニ之ヲ言ハハ、爲政者ノ地位ニ立ツ者カ、其兵力警察力ヲ利用シテ、憲法ヲ破棄シ、國家機關ヲ變更スルモノヲ *Corp d'état* ト爲シ、被治者ノ地位ニ立ツ者カ、兵力若クハ多衆ノ力ヲ以テ、政治組織ヲ變更スルモノヲ *Revolution* ト爲ス。二者孰レニセヨ、尋常ノ法則及ヒ順序ニ逆ツテ、强行スルモノトシテ、其事皆倒逆的ナリ、破壞的ナリ。其主動者ハ、英雄豪傑タリ、野心家タリ、隱謀者タリ、一人若クハ數人、其事ニ當ルト雖モ、其暴力ハ則チ多衆ニ依リテ之ヲ求メサルヘカラスシテ、宣傳、煽動、教唆ハ、此間ニ最モ盛ニ行ハルヘク、其事體ハ、則チ歴史ヲ破リ、傳統ヲ棄テ、現狀ヲ打破シ去ルコトニ屬シ、之

ヲ見ル者之ヲ聞ク者、皆其ノ尊信スル所ノ、尊信スヘカラサルコト、其ノ依安スル所ノ、依安スヘカラサルコトヲ示ササルハ無ク、加之暴虐殘忍、放縱邪肆、一トシテ、人ノ驚愕恐怖ノ原因タラサルハ無ク、於是乎、人々其恒心ヲ失フテ革命心理ノ奴隸トナル。然レトモ、此心理カ單純ナル政治的原因ヨリ出テ來ルコトハ、寧ロ稀レナリ、戰爭ニ破レタル國民、饑饉、内亂其他天災人禍ニ苦メル者、其ノ痛苦絶望ノ餘戀態心理ニ罹ルコト多クシテ、歴史家カ、革命ハ必ス食物問題ニ起因スト云フハ、則チ此情勢ヲ指スモノニ外ナラス。革命心理ニ罹ル者ノ腦裏ニハ、法則ナク、順序ナシ、其云爲スルトコロハ、總テ是レ倒逆的ナリ、破壞的ナリ。人ノ尙フトコロハ、眞善美ナリ、然ルニ、其眞ヲ排シ、善ヲ棄テ、美ヲ毀チテ、以テ得タリト爲シ、原始人未開入ノ野性蠻性ノ狀態ニ還リテ、其殘虐暴戾ヲ横マニス、其食物暴動ノ狀ヲ見ルトキハ、人カ獸カ、殆ト區別スヘカラサル醜態ヲ暴露ス。

革命心理研究者ハ、佛蘭西人ルボンヲ推シテ其第一權威ト爲ス、彼ハ、佛蘭西大革命ニ遭遇シタル佛蘭西人ノ思想及ヒ行動ヲ、仔細ニ検討シテ、其變態心理發生ノ機會、其ノ發動ノ情況、及ヒ其持續期間、並ニ間歇的發作ノ次第ヲ詳カニシテ、曰ク佛蘭西大革命當時ノ革命心理ヲ知ルトキハ、之ヲ推シテ、總テノ他ノ革命ニ際會シタル人民ノ思想及ヒ行動ヲ知ルヲ得ヘク、其時異ナリ、其場所異ナルトモ、革命心理發作ノ狀態ハ、千篇一律ナリト、洵トニ然リ。十九世紀後半、歐羅巴大陸各地ニ行ハレタル革命ハ、其騷キニ大小ノ差コソアレ、其體相ハ略ホ相同シク、變態心理ニ罹ル者ノ云爲スルトコロハ、常ニ相同シキヲ見ル。且革命時代ハ、即チ貧賤者ノ暴力時代ニシテ、其ノ犠牲トナルモノハ、富貴者ナリ。貧賤階級其勢ヲ得テ、其ノ野獸性ヲ逞クシ其食慾性慾ノ動クニ任カス、乃チ先ツ所有權ヲ否定シ、次ニ歴史、傳說、秩序、規律ヲ否定ス、集合政治、共同生活ハ、其ノ必至ノ事タリ、往年ノ露西亞大革命ニ依リテ發作

シタル、露西亞人ノ變態心理狀態ハ、一トシテルボンノ佛蘭西大革命ノ爲メニ解説シタル範圍ニ屬セサルモノ無シ。

露西亞人ハ、社會學者、視テ以テ先天的無政府主義者ナリト爲ストコロナリ。露西亞スラヴハ、自ラ政治組織ヲ成シタルコトナク、常ニ他ノ民族ノ爲メニ支配セラルルヲ以テ、政治ニ就テ、智識ナク、能力ナク、又其志圖ナシ、所在スラヴ、部落ヲ結ヒテ、土地ヲ共有シ、共同耕作共同生活ヲ以テ其樂天地ト爲ス、是レ此說アル所以ナリ。然レトモ、政治心理研究者ヨリ之ヲ見レハ、スラヴハ、先天的革命者ナリ、彼等ハ無智ニシテ革命ノ何モノタルヲ知ラサレトモ、猶ホ之ヲ以テ人生最モ喜フヘキコトト爲ス。而シテ彼等カ無智ナルコト、迷惑ト空想トニ耽ルコト、野性ニ富ミ、殘忍性強キコト、貧乏ナルコト、常ニ爲政者ニ虐ケラレ、有力者ニ搾リ取ラレツツアルコト等、一トシテ、革命心理ニ罹ルヘキ素質ナラサルハ無キナリ。特ニ其ノ能ク忘却シ、能ク暴怒シ、狂喜シ、

## 支那人

能ク附和雷同スルトイフ特性ハ、最モ變態心理ニ羅リ易キ所以ナリ。之ヲ露西亞ノ歴史ニ微スルモ、露國人民ノ勢力ナルモノハ、只革命、一揆、暴動ノ際ニノミ之ヲ見出スヘク、スラヴヨリ革命心理ヲ除キ去ルトキハ、即チ是レ無心無頓着ナル、空腔子ノ集團アルノミ。

支那ノ歴史ハ、太古以來、革命ノ事實ヲ以テ充タサレ、今日ハ、則チ千九百十二年革命ノ延長トイフ狀態ノ下ニ在リ。他ノ國民ハ、革命ヲ以テ人世ノ不祥事ト爲シ、避ケ得ヘクンハ之ヲ避ルニ若カスト爲スニ對シテ、支那人ハ、則チ古來革命ヲ以テ政治上ノ盛事ト爲シテ之ヲ稱揚ス、真ニ是レ天下稀有ノ革命國ナリ。然レトモ、支那ニ革命トイフ事實アリテモ、支那人ニ革命心理ナキ場、甚夕多ク、千九百十二年ノ革命ノ如キハ、單ニ政治家及ヒ武人カ政權爭奪ヲ事トスルトイフ事實アルノミニシテ、一般國民ハ則チ風馬牛相及ハサルノ感ヲ懷クモノノ如シ。是レ、革命ハ、支那ニアリテハ、尋常ノコトニシ

テ、是レ有ルモ、其國民ハ敢テ驚異セス、恐怖セス、且所謂食物問題コレニ伴ハサルトキハ、殆ト無關心ニ之ヲ傍観スルヲ得ルカ爲メナリ。尤モ、無政府狀態ノ下ニ、暴徒亂民横行シテ、禍害ヲ被ル者甚夕多シト雖モ、暴徒亂民ノ横行モ、支那ニアリテハ、年中行事トモ云フヘク、革命ナシト雖モ、此禍害ハ則チ當ニコレ有リ、乃チコレ有ルモ、未タ以テ人心ヲ動カスニ足ラス。又支那ハ、年カ年中、戰亂ノ斷間ナキ國ナレトモ、其戰鬪ハ、殆ト死傷者ヲ出シタルコト無ク、相戰フ者スラ、冷淡無頓着ナリ、一般國民ハ、之ヲ視テ日常茶飯事ト爲シテ、更ニ冷淡且無頓着ナリ。蓋シ支那ニアリテハ、革命モ、戰爭モ、內亂モ亦日常不斷ノ事ニシテ、其國民習フテ以テ常トナシ、コレカ爲メニ變態心理ヲ激發スルコト無シ。此事ハ、獨リ支那ニ於テ然ルノミナラスシテ、墨其古、巴爾幹、其他常ニ革命戰亂ヲ事トスル處ニアリテハ、其國民ハ最早免疫性トナリ、コレカ爲メニ、一般的ニ變態心理ニ羅ルコト無キナリ。

革命心理ノ群衆心理ト相異ナル一要點ハ、國民全體カ之ニ躍ルコトアルト  
同時ニ、一部團體若クハ個人、其變態心理ノ所有者タルコトアリ、其持續期間  
甚長キモノアリ、間歇的ニ之ヲ繰リ返スヘモノアリ、後者ノ或時或處ノ一  
定ノ集團ニ發生シ、發動シ、集團離散スルト共ニ其心理モ亦消滅シ、持續セス  
反覆セサルト全ク其科ヲ同クセサルナリ。革命心理ハ、大革命、大混亂等、全  
國民其精神ヲ顛倒スヘキ出來事アリテ、此ニ初メテ其ノ發生ヲ見ルモ、一タ  
ヒ發生シタル心理ハ、長ク人ノ心胸ニ刻サマレテ、或ハ潛伏シ、或ハ發作ス、例  
ヘハ亡國ノ遺民、垂亡ノ國民、虐ケラレタル人種、若クハ逆境ニ陥リタル階級  
ニ屬スル者ハ、平生無事ノ時ニアリテモ、變態心理ニ支配セラレテ、倒行逆施  
シ、恒心アル者ノ爲ササル所ノ事ヲ爲シ、常識アル者ノ云ハサル所ノ言ヲ爲  
シテ、自ラ危亡ヲ招クトヲ顧ミス、革命心理ノ人生ヲ荼毒スル亦甚カラス  
ヤ。然リト雖モ、爲政者、大更革ヲ企ツルニ當リ、革命心理ヲ利用シテ、其功ヲ成

スコトモ、亦コレ無キニアラサルナリ。我カ日本ハ、革命ナキ國ニシテ、明治  
維新ノ如キハ、政治上ノ大更革ナレトモ、徳川幕府大政ヲ奉還シ、天皇親政ノ  
古ニ復ヘリタリトイフ次第ニシテ、所謂政治上ノ革命ニアラス。然レトモ  
此大更革ハ、我カ國民ノ心ヲ奪ヒ、明治初年、我カ言論思潮、倒逆的破壊的傾嚮  
ヲ見ハシタルハ、洵ニ已ヲ得サル所ニシテ、老幼男女、皆世ハ逆サマニナレリ、  
ト爲シ、歴史、傳説ヲ破棄シ、常規常習ヲ排ヘルコトヲ以テ當然ト爲ス。而シ  
テ、我カ爲政者ハ、此心理狀態ニ乘シテ、政治的、社會的、大革新大改造ヲ斷行シ、  
其勢竹ヲ破ルカ如キモノアリ。大政官一片ノ達ヲ以テ藩ヲ廢シ縣ヲ置ク  
ト告クレハ、三百諸侯角ヲ崩スカ如ク承服シ、斷髮令、改曆令、廢刀令等、朝ニ發  
シテタニ行ハル、其他宗教教育文藝、技術等一々根本的更革ヲ成シ遂ケテ、之  
ヲ天罰スルモノ無キヲ得タルハ、全ク此國民的思潮ヲ利用シ得タルニ是レ  
由ル。抑モ變態心理ハ、人類ノ精神的疾患ニシテ決シテコレ有ルヲ好ムヘ

カラス就中、革命心理ハ、其害毒性ノ最モ强大ナルモノナリ。然レトモ、劇薬亦以テ病ヲ療スヘシ、只之ヲ用フルニ其道アリ、其人ト其時トヲ得ルトキハ、能ク奇功ヲ奏スヘキヤ論ナキナリ。但シ、是レハ大體ニ就テ云フモノノミ、假令明治維新カ此變態的思潮ヲ利用シテ、彼カ如キ大成功ヲ收メ得タリトスルモ、劇薬ハヤハリ劇薬ニシテ大成功ノ半面ニハ小害毒ナキヲ得シテ是ヨリ後、一揆、暴動、陰謀詭計ヲ好ム者輩出シ、且社會ヲ通シテ、尊長ヲ侮蔑シ、權貴ニ反抗スルノ風ヲ成シ、政府顛覆ヲ談シ、大臣暗殺ヲ謀ルコトヲ以テ、快心ノ業ト爲スノ類ヲ見ル。此ノ如キハ、維新以前ニ無キトコロ、維新前後ニ初メテ之ヲ見ルトコロニシテ、爾後間歇的ニ、或人、或團體ニ、依リテ發作シ且斯ル素質アル者ハ、他ノ國民、他ノ民族間ニ發生シタル革命心理ニ感染スルコト、甚々速カニシテ又甚々數バナリ。ルボンハ、佛蘭西大革命ニ依リテ發生シタル、佛蘭西人ノ革命心理ハ、爾來間歇的ニ之ニ反覆シテ、五十年ヲ經

テ猶ホ消滅セスト爲ス。然レトモ、革命心理ハ、變態心理中、傳染性ノ最モ強烈ナルモノニシテ、一定ノ印象アレハ、尋常人モ忽チ此ニ罹ル、況ヤ其素質アリ、其傳統アル者ニ於テヲヤ、年月ヲ以テ其消滅期ヲ測ル能ハサルナリ。

革命心理ハ、本來集團的變態心理ナリト雖モ、同時ニ個人的變態心理トナリ、及ヒ個人ノ心胸ニ潛在シテ、時ニ其作用ヲ見ハスモノタリ。故ニ或時、或場所ニ於テ、集團的變態心理トシテ發動スルモノハ、假令狂且暴ナリトモ、大風一過、遂ニ其形ヲ收ムヘシ、獨リ個人、其一族、其ノ民族ニ潛在スルモノハ、殆ト消滅ノ期ナク、就中、哲學者、文藝家ニシテ、此心理ヲ懷イテ、其事ニ從フトキハ其雄辯宏辭ハ、以テ人心ヲ奪フニ足リ、其宣傳ノ强大ナルコト、尋常「デマゴ」クト日ヲ同クシテ語ルヘカラス、而シテ居常不斷、之ヲ主張シテ、人ノ思想ヲ動カシ、觀念ヲ形クラシム、其言フトコロ、固ヨリ學問美術トシテ相當ノ價值アルヘシト雖モ、其世道人心ヲ賊フコト亦甚々大ナリ。古來不治ノ病アル

人ノ意見議論ハ、其心ヲ以テ聽クヘシト曰ヒ、亡國ノ民ノ著書論文ハ、大ニ加減シテ讀ムヘシト曰フ、其言蓋シ偶然ニ出ツ、然レトモ、政治心理研究者ニ取リテハ、是レ皆好簡ノ教訓ナリ。

#### 第四章 戰爭心理

從來、戰爭ニ際シテ發生スル變態心理ヲ說クモノ、皆之ヲ群衆心理又ハ革命心理ニ依屬シテ、解釋シタレトモ、千九百十四年大戰役勃發、其大規模大仕掛ナルコト、天下未タ嘗テ有ラサル所ナルノミナラス、全世界ニ涉リテ、思想上ノ大變動ヲ見、其事群衆心理革命心理ヲ以テ說キ表ハスヘカラサルモノアルヲ以テ、此ニ戰爭心理トイフ一新科ヲ造リ出スニ至ル。

戰爭心理學ノ爲メニ、先聲ヲ舉クルモノハ、佛蘭人ルボンニシテ、彼ノ *Enseignements Psychologiques de la guerre Européenne* ハ、戰爭心理ノ爲メニ、其ノ規模ヲ立ツルモノト云フヲ得ヘク、佛蘭人 Bontroux ノ「戰爭ト哲學」、獨逸柏林大學教授 G. F. Nicolei ノ「戰爭ノ生物學」ノ如キ、皆各々新機軸ヲ出ス所以ノモノアリ。之ヲ外ニシテ、歐羅巴人及ヒ北米合衆國人ノ、戰爭心理ニ關スル著書多シト

## 正體ト變態

雖モ、概ネルボン等ノ成績ヲ追フテ、之ニ若干ノ研究資料ヲ添加セリト云フニ過キス、特ニ米國ノ著述業者カ戰爭心理ノ名ノ下ニ、戰時ニ於ケル迷信、奇譚、夢物語、幽靈話ヲ蒐集シテ、其ノ奇怪ヲ衒フカ如キ、其陋甚タ笑フヘシ。之ヲ要スルニ、今日ノ學者間ノ戰爭心理學ナルモノハ、未製品タリ、若クハ半製品タリ、其ノ心理學的體統ヲ具フルハ、前途猶ホ悠久ナリ。

夫レ軍隊ハ、國家ノ直接ノ機關ニシテ、其ノ組織統制最モ嚴格ナル集團ナリ、從テ、此ノ集團ニ發生シ發動スルトコロノ集團心理ハ、正體的集團心理ノ最モ純正ナルモノナラサルヘカラスシテ、義勇奉公ハ、實ニ陸海軍ノ主一精神タリ、只此精神アリ、以テ能ク軍事ヲ舉タルヲ得ヘシ。然レトモ、大局ヨリ之ヲ觀レハ、戰爭ハ、固ト是レ人類相殺スコトヲ其ノ目的ト爲スモノタリ。戰線ニ赴ク者ハ、其家族ト絶チ、一般社會ト隔リタル、特殊ノ生活ヲ營ム者タリ、其ノ耳目ニ觸ルルモノハ、毀害ナリ、破壊ナリ、殺伐ナリ、絕滅ナリ、絶大ノ悲痛

ト、絶大ノ壯快ト、交々胸間ニ往來ス、特ニ久シキニ涉リテ戰利アラサル者、饑寒瘡疫ニ苦シム者アルトキハ、其心理ニ變態ヲ來スコト、大革命大混亂ト相擇フトコロナカラントス、乃チ此ニ謂フトコロノ戰爭心理ナルモノハ、戰爭ニ由リテ發生スルトコロノ變態心理ナリ。

且人ノ心力ハ、其體力ト共ニ轉換ヲ免カル可カラス、一タヒ興奮スルモノハ早晚冷却シ、怒號其極ニ達スルトキハ、之ニ次イテ倦怠弛解スルハ、自然ノ定數ナリ。古來英雄豪傑、兵ヲ用フルコト神ノ如シト稱スル者、戰ヲ事トスルコト長年月ニ涉ルトキハ、其兵員腐敗墮落シテ、復タ爲スアル能ハスシテ、遂ニ一敗地ニ塗ル。又所謂好戰民族ナルモノハ、早晚民族的腐敗墮落ヲ招カナル無シ。抑モ、軍事ニ尙フトコロハ、其士氣ナリ。士氣激昂、義勇奉公ノ爲メニ其身命ヲ致シ、規律節制ヲ保チテ舉措進退スル間ハ、能ク戰ヘハ勝チ攻ムレハ取ルヲ得ヘシ、然レトモ、士氣倦怠弛解スルトキハ、強者其強ヲ恃ムヘ

カラス、大者其ノ大ヲ保ツ能ハサルナリ。獨逸元帥フオントルゴルツ曰ク、戰闘久シキニ涉ルトキハ、強剛勇悍ナル者ハ、先ツ戰死シ、若クハ傷病者トナリ、其兵員ノ素質漸次低下スルノミナラス、倦怠ト不平無聊之レニ伴フ、是レ其ノ爲スヘカラサル所以ナリト。今日ノ戰術家ハ、軍人兵士ノ最高能力ヲ發揮シ得ル期間ハ、自ラ限リアリ、之ヲ概スルニ、六箇月以上十二ヶ月以内ナリト爲ス。最高能力發揮期間ノ長短ハ、其ノ民族ニ依リ、其時、其場所、其情形ニ依リテ相異ナルヘシト雖モ、到底其期間ニ限リアリ、其ノ興奮怒張ノ時期去レハ、之ニ續クモノハ、倦怠弛解ナリ、腐敗墮落ナリ、即チ是レ變態心理ノ醸釀醱酵スル時代ニシテ、戰敗又戰敗、猶ホ戰ヲ止メサルモノ、若クハ無用ノ兵ヲ窮地ニ出シテ、稽緩日ヲ曠シクスルモノニシテ、此禍ヲ招カサルモノハ、未タ曾テコレアラス。彼ニ一チエ其他好戰論者カ、戰爭ハ、人類ノ最壯最美ヲ示メスモノナリト云ヘルハ、戰爭ノ初期又ハ短期戰爭ヲ見テ其言ヲ爲セル

持久能力

モノニ外ナラスシテ、戰爭ニ由リテ、人類ノ野性醜劣性ヲ呈露シ來タルコトモ亦コレ有ルヲ知ラサルヘカラス。今日戰爭心理研究者ノ蒐集シタル諸資料ハ、甚々雜駁且非論理的ニシテ、一々之ヲ列舉スヘカラサレトモ、暫ク其一斑ヲ示メサンカ。一ハ、長ク戰線ニ在リ、就中「トレンチ」生活ヲ續クルトキハ、階級觀念ヲ喪失シテ、將校モ兵卒モ皆同僚タルカ如キ有様トナリ、其同僚ノ貴賤貧富ノ如キハ、殆ト念頭ニ懸ルコトナシ。其二ハ、戰場生活日ヲ重ヌルニ從テ、所有權、私有財產制ノコトキ觀念ハ、漸ク消滅シ去リテ、取レハ我カ物、捨ツレハ他人ノ物ト思ヒ做スニ至ル。其三ハ、迷信深ク、豫言ヲ尊フノ風俗ヲ成シ、信仰信念ヲ得ント欲シテ、煩悶焦慮スル者多シ。其四ハ、本來ノ風俗慣習ヲ嫌忌シ、禮法教義ニ疑ヲ懷クノ傾アリ。其五ハ、殘忍性破壞慾ノミ異常ニ增長ス。其六ハ、體慾強盛ニシテ、自ラ之ヲ節制スルノ力ヲ失フ。其七ハ、單調ニ苦シミ事アルヲ願フ。其人ハ、合理性即チ論理ヲ重ンシ、教理ヲ正

ストイフ性格ヲ喪失ス。是レ皆戦争トイフ特殊ノ事變ニ伴ツテ、特殊ノ變態心理ヲ發生シ來ル所以ノモノタリ。

變態的戦争心理ト革命心理トハ、其發生ノ原因ニ甚タ相似タルモノアリ、其發動ノ體様亦略ホ相同シキモノアリ、且兩者相合シテ働クトキハ、其倒逆的破壊的作用極メテ大ナリ。古來大革命大騷亂ハ、必ス軍隊ノ力ニ由リ、軍隊ノ加ハラサル革命運動及ヒ紛擾騷亂ハ、決シテ大事ニ至ルコト無シ。而シテ軍隊ニシテ、革命運動ニ與シ、若クハ紛擾騷亂ヲ敢テスルモノハ、其兵員既ニ變態心理ニ罹レルモノナラサルヘカラス。戰鬪ニ敗レテ歸還セルモノ、長期ノ出征ニ疲困シテ退キ去ルモノ、無益ノ苦役ニ依リテ其士氣ヲ失ヒ、其ノ規律節制ヲ喪フモノ、饑餓凍餒ノ餘、自暴自棄ニ陥リタルモノ等、皆變態的戰爭心理ノ感染者タリ。而シテ、軍人ニシテ變態心理ニ罹ルトキハ、全ク思慮モ分別モナク、只器械トナリテ、他人ノ意ノママニ動クコト、群衆心理ニ動

カサレタル「モツブ」ト異ナルコト無シ。故ニ、革命運動者ニシテ、一タヒ軍隊ヲ其手ニ收ムルトキハ、一舉シテ其目的ヲ達シ得ヘク、其機會ヲ利用シテ、自ラ獨裁專制者トナリ、其ノ軍隊ヲ自己ノ爪牙ト爲スコトモ亦容易ナリ。猶太人レーニンカ、露西亞ノ混亂ニ乘シ、其國民モ軍隊モ共ニ變態心理ニ罹ルヲ利用シ、自由ノ露西亞、其產制ノ露西亞ヲ造リ出スト稱シテ、政權ヲ掌握シ、自由政治ノ代リニ恐怖政治ヲ行ヒ、其產制ノ行ハルヘカラサルヲ知ルヤ、一轉シテ資本主義搾取政策ヲ取り、亦軍ヲ以テ彼自身ノ獨裁專制ヲ支持スルノ器械ト爲ス。世間或ハレーニンカ、空拳ヲ揮ツテ大國民ヲ一統シ、五六年間其地位ヲ支持シタルコトヲ稱揚シ、或ハ、其人ヲナボレオン、ボナバルトニ比スル者アリ、然レトモ、固ト是レ露國民ノ革命心理ト、露軍ノ變態的戰爭心理トニ依リテ、映出シタル幻影ノミ、其個人ノ優劣ト、其主義政策ノ長短得失トノ如キハ、殆ト言フニ足ラサルナリ。

近年、我カ國ノ社會主義者、革命運動者、切リニ在營ノ兵士ニ就テ宣傳ニ力ム。ルト云フモ、是レハ無益ノ業ナリ。軍隊ハ、規律節制最モ嚴ナル處ナル上ニ、我カ兵營ニアル者ハ、國民中ノ健全分子ナリ。此ニ就テ、淺薄且狂妄ナル宣傳ヲ試ムルモ、其效果ナキノミナラス。宣傳蠱惑者ヲ搜索シ處分スルコト、恰モ物ヲ囊中ニ探ルカ如キモノアリ。彼等カ常ニ失敗ヲ招キテ、自ラ窮地ニ陥ルハ、固ヨリ其處ナリ。顧フニ、彼等カ軍隊ニ目ヲ注キタルハ、大戰役中、敵味方共ニ、其對手ノ兵卒ヲ誘惑スルニ努メ、獨乙ノ露軍ニ對スル宣傳、最モ其功ヲ奏シテ、露軍土崩又ハ瓦解、其兵卒ノ歸還セル者ハ、革命騒動ノ急先鋒タリシヲ見テ、兵卒ハ常ニ革命ノ手先キナリト速断シタルモノナルヘシト雖モ、由來宣傳蠱惑ナルモノハ、變態ニ罹リタル者、又ハコレニ罹ルヘキ素因ヲ具備スル者ニ對シテノミ其效果アリ。獨乙ノ宣傳ハ、露軍ニ奇功ヲ奏シタレトモ、英佛軍ニ對シテハ毫末モ其甲斐ナク、其反對ニ、英佛ノ宣傳ハ、能ク絶望

的境遇ニ在ルトコロノ獨乙軍隊ヲ動カシ得タルヲ見テモ、其成敗ノ由ツテ來ル所ヲ知ルヲ得ヘシ。世間或ハ、我カ兵ノ西伯利ヨリ歸還セル者ノ中ニハ、其思想赤化セル者アリ、小作問題、勞働問題ニ投シテ、過激ナル言動ヲ爲シタルハ、是等歸還兵ナリト云フ者アリ。其事實ノ有無ハ、別問題トシテ、我カ日本軍隊ノ義勇奉公ノ精神ニ富ミ、規律節制ヲ保ツコトハ、世界無比ナリト稱ス、其ノ他人ノ爲メニ蠱惑セラルコト無キヤ、疑ヲ容レサル所ナリ。只所謂西伯利亞出兵ナルモノハ、我カ日本ノ一大失策ニシテ、長ク無用ノ兵ヲ異域ニ露ランタル爲メニ、此間或ハ變態心理ニ罹リタル者ナシト云フヘカラス、獨リ兵卒ノミト云ハス、將校トテモ、必スシモ之ヲ免カレサル所ニシテ、萬一二モ、或者ノ言フトコロノ如キ事實アリトセハ、其ハ變態的戰爭心理ノ發作ナリ。懸軍長驅久シキニ涉ルトキハ、身體上ノ疾患者ヲ出スト同時ニ精神的疾患者ヲ出スハ理數ノ免カレサル所ナリ。國事ニ當ル者深ク此ニ

慮ルトコロナカルヘカラス。

三三〇

## 第五章 犯罪心理

犯罪心理ハ、本來個人ヲ以テ其單位ト爲シ、刑事學ノ基礎トシテ之ヲ研究スルモノニシテ、集團心理ト其科ヲ異ニシ、且政治學ノ基礎研究ニ屬セス。然レトモ、犯罪心理ハ、時トシテハ、群衆心理、革命心理、戰爭心理等ト相抱合シテ其發作ヲ示メスノミナラス。犯罪心理中ニ、傳染性ヲ帶ヒ、一人若クハ數人ニ發作シタルモノ、遂ニ多衆ニ及ブコトアリ、且此心理ノ爲メニ、政治上ノ出来事ヲ引き起スコトアルヲ以テ、政治心理研究者ハ、之ヲ度外ニ置イテ行キ過クル能ハサルナリ。

犯罪心理ノ爲メニ、學問的規模ヲ立ツル者ヲ佛蘭西人タルドト爲ス、然レトモ、犯罪心理學專攻者ハ、伊太利ニ於テ其ノ多キヲ見、且伊太利人ノ刑事學ハ其心理研究ニ依リテ、萬丈ノ光燄ヲ上ケタリト云フヲ妨ケス。併ナカラ、是

等ハ皆刑事學ノ基礎的研究トシテ、其歩ヲ進メ來ルモノニシテ、政治學トハ殆ト沒交渉ナリ。是レ政治心理研究者ノ孤立獨行ニ苦シム所以ナリ。政治心理ハ、集團心理ナリト云フト雖モ、其集團ハ、則チ個人ノ集合ニシテ、個人ヲ度外ニ置イテ、集團心理ヲ研究スルコトハ不可能ナリ。只政治心理ハ、普通ノ理性ヲ有スル人トシテ、個人ヲ待チ、其ノ理性ニ戻ル場合ヲ指シテ、變態心理ニ罹リタル者ト爲シ、風癲、白痴、病理的狂者ハ、其ノ關涉スルトコロニアラス、然ルニ刑事學ノ基礎的研究タル犯罪心理研究者ハ、是等ヲ除外セサルノミナラス、普ク人ノ犯罪性ヲ檢討シテ、其ノ先天的ナルト後天的ナルトヲ問ハス、其ノ理性アル者トコレ無キ者トヲ併セテ之ヲ説クヲ以テ、往々ニシテ犯罪責任ノ有無ヲ斷スルニ苦シムコトアルノミナラス、或ハ、犯罪ハ、其人ノ本性ニ出テ、非行ハ必然的ニシテ、事後ニ其ノ責任ヲ問フノ理由ナシト爲ス者コレ有リ。或ハ人ノ意思行動ハ、總テ周囲ノ力即チ印象ノ左右スル

所ナルヲ以テ、犯罪者ハ其責任ナシト爲ス者コレ有リ。然レトモ、政治心理學ノ論理ハ、單純且明白ナリ。乃チ人ハ共通ノ理性ヲ有スルモノナリト云フ基準ノ上ニ立チ、其ノ變態心理ニ罹ルモノハ、一時的ナリ、假令持續期間長シトスルモ、其本ニ反ヘルノ時アリテ至ラサルヘカラス。人ハ自己ノ存在ヲ主張シ、自己ノ種類ヲ保存スルコトヲ以テ其ノ本性ト爲シ、義勇奉公ヲ以テ其ノ集團ヲ支持シ、共同相助以テ其ノ共存同榮ノ功ヲ全クス。變態心理ニシテ此大本義ニ戻ルモノアルトキハ、之ヲ矯正シ、之ヲ芟除シ、之ヲ補正スルヲ期ス、當事者ヲシテ其責任ヲ負ハシムルハ、則チ是レ亦矯正ノ芟除又ハ補正ノ一手段タリ。政治心理上、責任ナキ意思行動ナルモノアルヲ認メス。夫レ人ノ本能ハ、極メテ多方面ナリ、親和性、爭鬭性、共ニ存シ、信疑愛憎交々動キ、各種ノ嗜慾各様ノ情想、或ハ併行シ、或ハ交錯ス、其ノ教育及ヒ經驗ニ依リテ發達シ來ルモノ、更ニ其ノ錯綜ヲ極ム。只人ニ理性アリテ、其レヲ調節シ

政治學上犯罪心理ノ要素

節制シテ、其ノ均衡 Equilibrium ノ保ツコトヲ得、此均衡ヲ保チ得ル者ヲ、常識アル人ト爲シ、尋常人格者ト爲ス。然ルニ所謂犯罪心理ナルモノハ、此均衡ヲ喪失シタル場合ニ於テ發作スルモノタリ、則チ或情想ノミカ異常ニ強大ナル者、或嗜慾ノミカ異常ニ發動スル者ハ、ヤカテ犯罪者トナリテ、其非行ヲ敢テス。犯罪心理ニ通有スルトコロノ要素三アリ、其一ハ、祕密性極メテ強烈ニシテ、自ラ匿クスニ巧ニシテ、已レノ作爲スルトコロ、己ノ思惟スルトコロハ、他人ノ知ヲ得サルトコロト爲シ、隱秘矯蔽、獨リ、自ラ喜フコト是レナリ。其二ハ空想ニ富ミ、獨リ自ラ夢幻ノ如キ將來ヲ畫イテ、之ヲ盲信スルコト是レナリ。其三ハ、強烈ナル個人主義、自己主張心ヲ懷キ、己レ自身ノ爲メニハ、何モノヲ犠牲ニスルモ避ケストイフ性癖アルコト、是レナリ。此三要素ハ、ツル者ニ至ルマテ、之ヲ通有スル所ナリ。而シテ、或者ハ獲得慾ニ、或者ハ性穿踰ノ盜ヨリ、大會社重役ノ横領罪、背任罪、若クハ奸雄怪傑ノ内亂革命ヲ企

犯罪心理  
要素

懲ニ、或者ハ虚榮心ニ、或ハ功名心ノミニ熱中シテ、其ノ意思情想ノ均衡ヲ失  
フトキハ假令智慧材能アル人ト雖モ、罪惡ヲ犯スコトナキ能ハス。  
或場合ニ於テ、革命心理ニ罹リタル者ナリヤ、將々犯罪心理ヲ懷ク者ナリヤ  
判明シカタキコト無シトセス。例へハ、或者ハ、常ニ政府ヲ顛覆シ、國家ヲ破  
壊シ、社會ヲ泯滅セシムルコトヲ以テ其志圖ト爲シ、陰謀危計ヲ企テ、又ハ奇  
怪暴戾ノ言ヲ出シテ以テ得タリト爲ス。此ノ如キ者ハ、二者何レノ科ニ屬  
スヘキカ、甚タ疑ハシキコトアリ。併ナカラ、事實問題トシテハ、甚タ判斷ニ  
告シムコトアルヘシト雖モ、學問上ノ論理ハ、極メテ單純ナリ、乃チ革命心理  
ハ、先ツ集團ニ發生シテ、而シテ後ニ個人ノ心胸ニ感觸シ、其發生ノ原因ハ、其  
ノ印象又ハ宣傳カ多衆ノ心ヲ奪フテ、其ヲシテ倒逆的破壊的ナラシムルニ  
足ルモノアリテ存スルニアリ、然ルニ、犯罪心理ハ、先ツ個人ノ意思感情ニ原  
ツイテ發生シ、時ニ傳染的ニ多衆ニ及フコトアリト雖モ、其ノ多衆ニ及フコ

革命心理  
トノ區別

トハ心理成立ノ要件ニアラス、且何等ノ印象又ハ宣傳ナクトモ、其人ノ遺傳ニ依リテ受クルトコロノ性癖、若クハ其人ニ特殊ナル性格ニ由リテ發生スルモノトス。此ニ遺傳トイフモ、盜賊ノ子カ盜賊トナリ、亂臣賊子ノ類ハ、亂臣賊子ナリト云フニアラス。和蘭ノ植物學者ド・ブリース、遺傳ニ突然的變化 Mutation アリ、遺傳物質カ均衡ヲ保チテ遺傳スルヲ常トスルモ、時ニ或物質ノミカ不均衡的ニ過大過強的ニ、遺傳シテ、一足跳ヒノ變化ヲ示メスコトアリト爲ス。則チ之ニ依リテ偉人豪傑ヲ生スルコトアル如ク、極惡大罪人ヲ出タスコトアリ、善良ナル兩親ノ善良ナル家庭ノ下ニ、犯罪心理ヲ固有スル者ヲ出スカ如キハ、多クハ此突飛的變化ノ法則ヲ以テ之ヲ解説シ得サルヘカラス、況ニヤ其ノ人人ノ保育又ハ教育ヲ受クル間ニ、受クルトコロノ感受變化、千態萬様ナルニ於テオヤ、犯罪心理ハ、到底個性的ナリ、突發的ナリ。

犯罪トハ何ソヤ、是レ刑事法學者ノ難深ノ辯ヲ用キテ、猶ホ其言ヲ盡クシカ

タシト爲ス所ナリ。然レトモ、政治學上ヨリ之ヲ言フコトハ、甚タ簡單ナリ。曰ク、犯罪トハ、國家ノ存立條件ト相戾リ、社會ノ組織ヲ毀壞スヘキ罪惡ヲ謂ヒ、刑罰ハ、則チ國家力之ヲ處理スルノ方法ナリ。國家ハ、人類ノ組織的集團ノ最モ完備セルモノニシテ、其意思能力極メテ强大ナリ、ホツブスハ、之ヲ目シテ Levithan ト爲ス。是レ其ノ萬能力ヲ具フル怪物ナリトイフ義ニ外ナラスシテ、其ノ爲サント欲スル所ハ、爲シ得サル事ナシ、國家ノ見テ以テ犯罪ト爲ストコロハ、悉ク之ヲ罰スヘシ、其ノ革命心理ニ由ルモノト、犯罪心理ニ出ツルモノトヲ問ハサルナリ。國家ハ、其人ニ就テ、罰スヘキヤ否ヤヲ議スルニ先立チテ、國家自身ノ存在ヲ主張スル爲メニ、如何ナル手段方法ヲ取ルヘキカヲ自ラ斷スルモノタリ。犯罪心理ト曰ヒ、革命心理ト曰フ、其心理ノ發生スル原因アリテ存スヘク、其原因ヲ詮議スルトキハ、其レ其レノ事情アリテ存スヘシト雖モ、其ノ事カ、罰スヘキ罪惡ナルトキハ、國家ハ其刑ヲ正ス

コトニ躊躇セス。刑罰ハ法律ノ定ムルニ由リテ、其制裁ヲ加フルモノニシテ、刑罰宣告ハ、法律ノ精神及ヒ適用ヲ公宣スルモノナリ、其公宣ハ、一般國民ニ對シテ其率由スル所ヲ知ラシムルモノニシテ、斯クシテ死刑ヲ明カニスルコトハ、則チ國家ノ存在ヲ主張シテ、其ノ犯スヘカラサルコトヲ示ス所以ナリ。或ハ、革命心理ニ原ツク行爲ハ、之ヲ處スルニ自ラ其道アリ。必シモ刑罰ヲ用フルヲ要セス、且之ヲ其心理ノ未タ發生セサル時ニ、豫シメ防止スルノ道ヲ盡シ、既ニ發生スヘキモ、亦自ラ之ヲ駕御スルノ道アルヘシト云フ者アリ。然リ、之ニ對スルノ道ハ、固ヨリ刑罰ノミニアラサルナリ。然レトモ、犯罪心理ニ屬スルモノ亦同様ナリ、國家ハ、其國民ニ犯罪者ナカラシコトヲ願フハ勿論、其ノ豫備又ハ未遂ノ時ニ於テ、出來得ルタケノ手ヲ盡クシテ、而シテ後ニ之ヲ罰ス、之ヲ罰シタル後ニ、犯人ノ悔悟改悛ヲ促スノミナラス、一般國民ヲ戒ムルニ、其ノ是非善惡ヲ詳カニシテ、過ヲ懷クコトナカラシ

ム。國家カ、個々ノ場合ニ臨ミテ取ルヘキ手段方法ハ、固ヨリ千差萬別ナリト雖モ、其根本原則ハ、一ヲ以テ之ヲ貫クヘシ、乃チ國家トイフ生命ノ主體ハ、自己ノ存在ヲ主張スルノ必要上爲サルルコト無キナリ。

## 政治心理論（完）

發兌元

東京市神田區  
中猿樂町二番地

(電話九段二二五五番)  
振替東京六五六六番)

嚴松堂書店



大正十三年三月二十日 印刷  
大正十三年三月廿五日 發行

政治心理論 奥付

〔定價金貳圓參拾錢〕

著作者 稲田周之助

東京市神田區中猿樂町二番地  
株式會社 嶽松堂書店

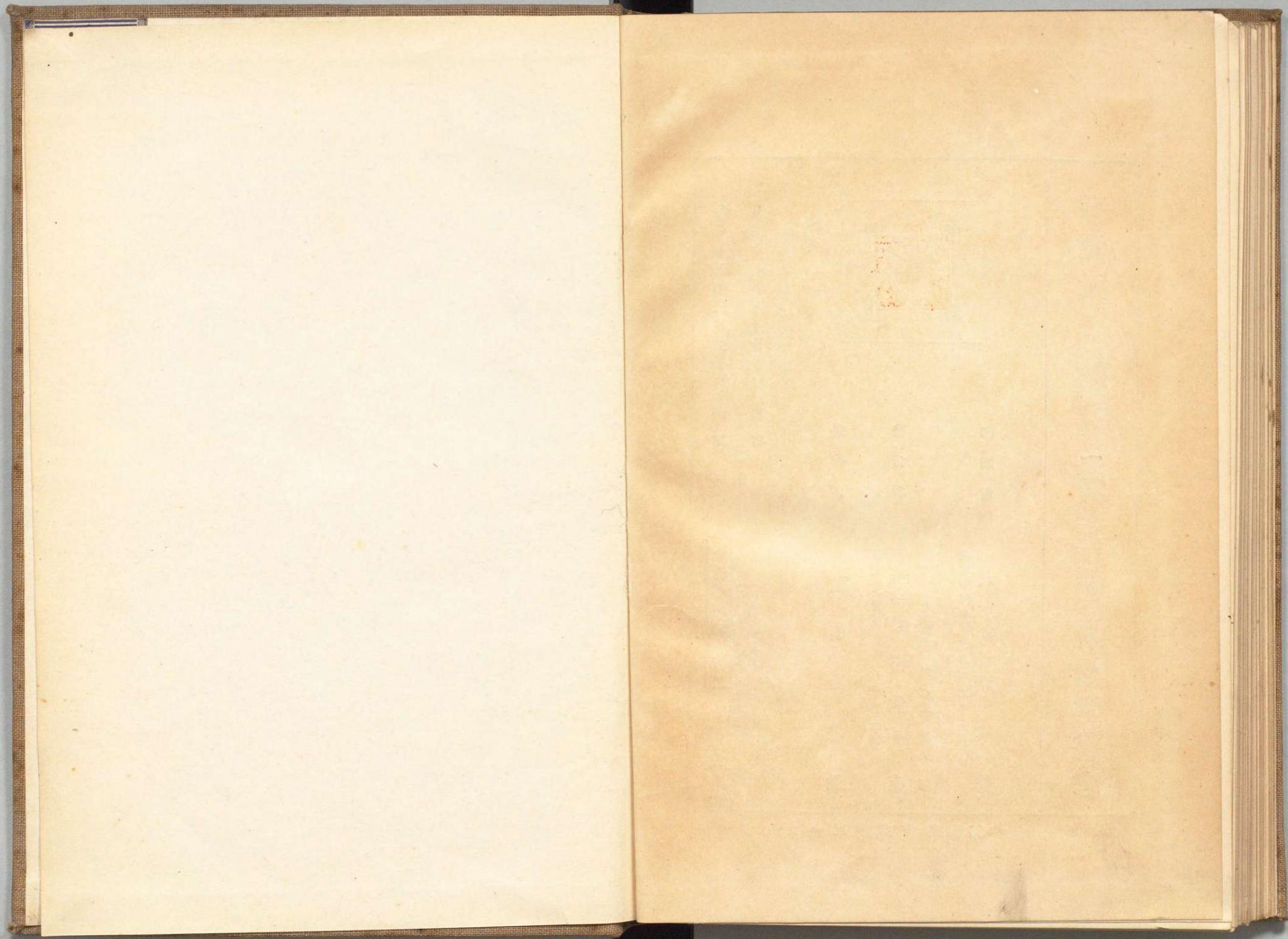
右代表者

波多野重太郎

東京市淺草區今戸町二十六番地  
小笠原模芳

印刷者

田神・部刷印會 洋東・京東



SAN-AISHA SHOTEN  
電話神田二九七五番  
三愛社書店

G

13